

銀行前項ノ請求ヲ理由アリト認ムルトキハ受領書ヲ徴シテ請求者ニ利札ヲ交付スヘシ
第十一條 供託金ノ利息ハ元金ト同時ニ拂渡スヘキモノトス但シ元金ノ受取人ト利息ノ受取人トヲ異ニスルトキハ元金拂渡
ノ後利息ヲ拂渡スヘシ

保證トシテ金錢ヲ供託シタル場合ニ於テ供託カ一年以上繼續スルトキハ其ノ利息ハ毎年六月ニ於テ前月迄ニ生シタル金額
ヲ計算シ供託者又ハ之ヲ受取ルヘキ者ニ拂渡スヘシ

第十二條 前條第一項ノ利息ノ拂渡ヲ受ケムトスル者ハ第九號書式ノ供託金利息請求書、同條第二項ノ利息ノ拂渡ヲ受ケム
トスル者ハ第十號書式ノ供託金利息請求書ヲ銀行ニ提出スヘシ

銀行前項ノ請求ヲ理由アリト認ムルトキハ受領書ヲ徴シテ請求者ニ利息ヲ拂渡スヘシ

附則

本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第一號書式(用紙半紙紙數二枚以上ニ及フ)

供託書(金錢ト有價證券トハ各別ニ作成スルコト)

住 所

供託者 何

(第三者ニ於テ供託スルトキハ供託者第三者ト記入スルコト)

一金何圓也

又ハ

一何々公債證書額面何圓也(尙全額拂込未済ノモノハ其ノ拂込額ヲ記載スルコト)

何圓券何第何番又ハ何第何番ヨリ第何番マテ何枚

但シ何年何月又ハ何期渡以降利札付

又ハ

一何會社株券額面何圓也

同上

又ハ

一何々

同上

供託ノ原因タル事實

供託スヘキ法令ノ條項

供託物ヲ受取ルヘキ者ノ指定又ハ之ヲ確知シ得サル事由

反對給付ノ目的物其ノ他供託物ヲ受取ルニ付テノ條件

裁判所其ノ他官廳ノ名稱及件名

右供託ス

年 月 日

右

何

某團

日本銀行宛

受入書式

右受入ヲ了ス

年 月 日

日 本 銀 行 宛

奥書ノ式

前書ノ金額(有價證券)受領候也

年 月 日

日本銀行宛

住所

受取人 何

某團

内渡書式

内

一金何圓也

又ハ 一何々公債證書額面何圓也

又ハ 何圓券何第何番又ハ何第何番ヨリ第何番マテ何枚

一何會社株券額面何圓也 同上

又ハ 同上

一何々 同上

(種類多數ナルトキハ別ニ内譯書ヲ添付スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ別紙内譯書ノ通ト記入シ内譯書ト契印スルコト)

右 年 月 日 内渡ヲ了ス

年 月 日

第二號書式

供託通知書

一金何圓也

右ハ何々ノ事由ニ因リ日本銀行何店ニ供託致候間御受領相成度此段及通知候也

年 月 日

日本銀行 行印

住所

何 某殿

住所

何 某

第三號書式

代供託請求書又ハ附屬供託請求書(代供託物ト附屬供託物ト)

供託番號第 號

一金何圓也

何々公債證書(何會社株券)何圓何年何月(何期)渡利息(配當金)(何年何月償還金)前書ノ金額代供託(附屬供託)トシテ御受入相成度(別紙委任狀相添)及請求候也

年 月 日

住所

何 某團

第九類 參考法規 銀行ニ於テ爲ス供託法第一條ノ供託事務取扱ニ關スル件

日本銀行宛

受入書式

右受入ヲ了ス

年 月 日

日本銀行

奥書ノ式

前書ノ金額受領候也

年 月 日

住所

何

某團

日本銀行宛

内渡書式

内

一金何圓也

右年 月 日内渡ヲ了ス

年 月 日

日本銀行

第四號書式

供託物還付請求書(供託書一通毎ニ作成スルコト)

供託番號第 號

一金何圓也

又ハ

一何々公債證書額面何圓也

何圓券何第何番又ハ何第何番ヨリ第何番マテ何枚

又ハ

一何會社株券額面何圓也

同上

又ハ

一何々

同上

前書ノ金額(有價證券)何々ノ事由ニ因リ還付相成度別紙供託書及證明書類相添及請求候也

年 月 日

住所

何

某團

日本銀行宛

第五號書式

供託物取戻請求書(供託書一通毎ニ作成スルコト)

供託番號第 號

第九類 參考法規

銀行ニ於テ爲ス供託法第一條ノ供託事務取扱ニ關スル件

一金何圓也

又ハ

一何々公債證書額面何圓也

何圓券何第何番又ハ何第何番ヨリ第何番マテ何枚

又ハ

一何會社株券額面何圓也

同上

又ハ

一何々

同上

前書ノ金額(有價證券)何々ノ事由ニ因リ下戻相成度別紙供託書及證明書類相添及請求候也

年 月 日

住 所

供託者

何

某團

日本銀行宛

第六號書式

支拂委託書(供託書一通毎ニ作成スルコト)

供託番號第 號

一金何圓也

又ハ

一何々公債證書額面何圓也

何圓券何第何番又ハ何第何番ヨリ第何番マテ何枚

又ハ

一何會社株券額面何圓也

同上

又ハ

一何々

同上

内

一金何圓也

又ハ

一何々公債證書額面何圓也

何圓券何第何番又ハ何第何番ヨリ第何番マテ何枚

又ハ

一何會社株券額面何圓也

同上

又ハ

一何々

同上

住 所

受取人

何

某

内

一金何圓也

又ハ

一何々公債證書額面何圓也

何圓券何第何番又ハ何第何番ヨリ第何番マテ何枚

又ハ

一何會社株券額面何圓也

同上

第九類 參考法規

銀行ニ於テ爲ス供託法第一條ノ供託事務取扱ニ關スル件

又ハ
一何々

同上

住所

何

某

右ハ何々ノ事由ニ因リ内譯ノ通分割拂渡スコトヲ要スルニ付別紙供託書相添及請求候也

年 月 日

受取人

何

住所

何

某

日本銀行宛

第七號書式

證明書

住所

何

某

供託番號第 號

一金何圓也

又ハ

一何々公債證書額面何圓也

又ハ

一何會社株券額面何圓也

同上

何圓券何第何番又ハ何第何番ヨリ第何番マテ何枚

受取人

何

又ハ

一何々

同上

右者前記ノ金額(有價證券)ノ拂渡ヲ受クヘキモノナルコトヲ證ス
年 月 日

住所

何

某

第八號書式

供託有價證券利札請求書

供託番號第 號

何年何月渡

一何々公債證書何圓券附屬利札

又ハ

一何々附屬利札

何枚

右及請求候也

年 月 日

住所

何

某

供託者

何

住所

何

某

日本銀行宛

第九類 參考法規

銀行ニ於テ爲ス供託法第一條ノ供託事務取扱ニ關スル件

右受領候也

年 月 日

日本銀行宛

第九號書式

供託金利息請求書

供託番號第 號

供託金何圓ニ對スル利息支拂相成度及請求候也

年 月 日

日本銀行宛

一金何圓也

(金何圓ニ對スル何年何月何日ヨリ何年何月何日ニ至ル迄ノ年何分何厘ノ割合ニ依ル利息)

右受領候也

年 月 日

住所

住所

何

某團

住所

何

某團

日本銀行宛

第十號書式

供託金利息請求書

供託番號第 號

供託金何圓(但シ何年何月何日供託受入濟)ニ對スル利息支拂相成度及請求候也

年 月 日

日本銀行宛

一金何圓也

(金何圓ニ對スル何年何月何日ヨリ何年何月何日ニ至ル迄ノ年何分何厘ノ割合ニ依ル利息)

右受領候也

年 月 日

日本銀行宛

第九類 參考法規

銀行ニ於テ爲ス供託法第一條ノ供託事務取扱ニ關スル件

住所

受取人

何

某團

住所

受取人

何

某團

受取人

何

某團

● 信託法

大正十一年四月二十一日
法律第六十二號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル信託法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

信託法

第一條 本法ニ於テ信託ト稱スルハ財産權ノ移轉其ノ他ノ處分ヲ爲シ他人ヲシテ一定ノ目的ニ從ヒ財産ノ管理又ハ處分ヲ爲サシムルヲ謂フ

第二條 信託ハ遺言ニ依リテ之ヲ爲スコトヲ得

第三條 登記又ハ登録スヘキ財産權ニ付テハ信託ハ其ノ登記又ハ登録ヲ爲スニ非サレハ之ヲ以テ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス
有價證券ニ付テハ信託ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ證券ニ信託財産ナルコトヲ表示シ株券及社債券ニ付テハ尙株主名簿又ハ社債原簿ニ信託財産タル旨ヲ記載スルニ非サレハ之ヲ以テ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス

第四條 受託者ハ信託行爲ノ定ムル所ニ從ヒ信託財産ノ管理又ハ處分ヲ爲スコトヲ得ス

第五條 未成年者、禁治産者、準禁治産者及破産者ハ受託者ト爲ルコトヲ得ス
妻カ信託ノ引受ヲ爲スニハ夫ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス

民法第十四條第二項及第十五條乃至第二十條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第六條 信託ノ引受ハ營業トシテ之ヲ爲ストキハ之ヲ商行為トス

第七條 信託行爲ニ依リ受益者トシテ指定セラレタル者ハ當然信託ノ利益ヲ享受ス但シ信託行爲ニ別段ノ定アルトキハ其ノ定ニ從フ

第八條 不特定ノ受益者又ハ未タ存在セサル受益者アル場合ニ於テハ裁判所ハ利害關係人ノ請求ニ因リ又ハ職權ヲ以テ信託管理人ヲ選任スルコトヲ得但シ信託行爲ヲ以テ信託管理人ヲ指定シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

信託管理人ハ前項ノ受益者ノ爲自己ノ名ヲ以テ信託ニ關スル裁判上又ハ裁判外ノ行爲ヲ爲ス權限ヲ有ス
裁判所ハ事情ニ依リ信託財産中ヨリ相當ノ報酬ヲ信託管理人ニ與フルコトヲ得

第九條 受託者ハ共同受益者ノ一人タル場合ヲ除クノ外何人ノ名義ヲ以テスルヲ問ハス信託ノ利益ヲ享受スルコトヲ得ス

第十條 法令ニ依リ或財産權ヲ享有スルコトヲ得サル者ハ受益者トシテ其ノ權利ヲ有スルト同一ノ利益ヲ享受スルコトヲ得ス

第十一條 信託ハ訴訟行爲ヲ爲サシムルコトヲ主タル目的トシテ之ヲ爲スコトヲ得ス

第十二條 債務者カ其ノ債權者ヲ害スルコトヲ知りテ信託ヲ爲シタル場合ニ於テハ債權者ハ受託者カ善意ナルトキト雖民法第四百二十四條第一項ニ規定スル取消權ヲ行フコトヲ得

前項ノ規定ニ依リテ爲シタル取消ハ受益者カ既ニ受ケタル利益ニ影響ヲ及ホサス但シ受益者ノ債權カ辨濟期ニ到ラサルトキ又ハ受益者カ其ノ利益ヲ受ケタル當時債權者ヲ害スヘキ事實ヲ知りタルトキ若ハ重大ナル過失ニ因リテ之ヲ知ラザリシトキハ此ノ限ニ在ラス

第十三條 受託者ハ信託財産ノ占有ニ付委託者ノ占有ノ瑕疵ヲ承繼ス

前項ノ規定ハ金錢其ノ他ノ物又ハ有價證券ノ給付ヲ目的トスル有價證券ニ付之ヲ準用ス

第十四條 信託財産ノ管理、處分、滅失、毀損其ノ他ノ事由ニ因リ受託者ノ得タル財産ハ信託財産ニ屬ス

第十五條 信託財産ハ受託者ノ相續財産ニ屬セス

第十六條 信託財産ニ付信託前ノ原因ニ因リテ生シタル權利又ハ信託事務ノ處理ニ付生シタル權利ニ基ク場合ヲ除クノ外信託財産ニ對シ強制執行ヲ爲シ又ハ之ヲ競賣スルコトヲ得ス

前項ノ規定ニ反シテ爲シタル強制執行又ハ競賣ニ對シテハ委託者、其ノ相續人、受益者及受託者ハ異議ヲ主張スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ民事訴訟法第五百四十九條ノ規定ヲ準用ス

第十七條 信託財産ニ屬スル債權ト信託財産ニ屬セサル債務トハ相殺ヲ爲スコトヲ得ス

第十八條 信託財産カ所有權以外ノ權利ナル場合ニ於テハ受託者カ其ノ目的タル財産ヲ取得スルモ其ノ權利ハ混同ニ因リテ消滅スルコトナシ

第十九條 受託者カ信託行爲ニ因リ受益者ニ對シテ負擔スル債務ニ付テハ信託財産ノ限度ニ於テノミ其ノ履行ノ責ニ任ス

第二十條 受託者ハ信託ノ本旨ニ從ヒ善良ナル管理者ノ注意ヲ以テ信託事務ヲ處理スルコトヲ要ス

第二十一條 信託財産ニ屬スル金錢ノ管理方法ニ關シテハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二十二條 受託者ハ何人ノ名義ヲ以テスルヲ問ハス信託財産ヲ固有財産ト爲シ又ハ之ニ付權利ヲ取得スルコトヲ得ス但シ已ムコトヲ得サル事由アル場合ニ於テ裁判所ノ許可ヲ受ケ信託財産ヲ固有財産ト爲スハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ規定ハ受託者カ相續其ノ他包括名義ニ因リ信託財産ニ付權利ヲ承繼スルコトヲ妨ケス此ノ場合ニ於テハ第十八條ノ規定ヲ準用ス

第二十三條 信託行爲ノ當時豫見スルコトヲ得サリシ特別ノ事情ニ因リ信託財産ノ管理方法カ受益者ノ利益ニ適セサルニ至リタルトキハ委託者、其ノ相續人、受益者又ハ受託者ハ其ノ變更ヲ裁判所ニ請求スルコトヲ得

前項ノ規定ハ裁判所ノ定メタル管理方法ニ付之ヲ準用ス

第二十四條 受託者數人アルトキハ信託財産ハ其ノ含有トス

前項ノ場合ニ於テ信託行爲ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外信託事務ノ處理ハ受託者共同シテ之ヲ爲スコトヲ要ス但シ其ノ一人ニ對シテ爲シタル意思表示ハ他ノ受託者ニ對シテモ其ノ效力ヲ生ス

第二十五條 受託者數人アルトキハ信託行爲ニ因リ受益者ニ對シテ負擔スル債務ハ之ヲ連帶トス信託事務ノ處理ニ付負擔スル債務亦同シ

第二十六條 受託者ハ信託行爲ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外已ムコトヲ得サル事由アル場合ニ限り他人ヲシテ自己ニ代リテ信託事務ヲ處理セシムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ受託者ハ選任及監督ニ付テノミ其ノ責ニ任ス信託行爲ニ依リ他人ヲシテ信託事務ヲ處理セシメタルトキ亦同シ

受託者ニ代リテ信託事務ヲ處理スル者ハ受託者ト同一ノ責任ヲ負フ

第二十七條 受託者カ管理ノ失當ニ因リテ信託財産ニ損失ヲ生セシメタルトキ又ハ信託ノ本旨ニ反シテ信託財産ヲ處分シタルトキハ委託者、其ノ相續人、受益者及他ノ受託者ハ其ノ受託者ニ對シ損失ノ填補又ハ信託財産ノ復舊ヲ請求スルコトヲ得

第二十八條 信託財産ハ固有財産及他ノ信託財産ト分別シテ之ヲ管理スルコトヲ要ス但シ信託財産タル金錢ニ付テハ各別ニ其ノ計算ヲ明ニスルヲ以テ足ル

第二十九條 第二十七條ノ規定ハ受託者カ前條ノ規定ニ違反シテ信託財産ヲ管理シタル場合ニ之ヲ準用ス

前項ノ場合ニ於テ信託財産ニ損失ヲ生シタルトキハ受託者ハ分別シテ管理ヲ爲シタル場合ニ於テモ損失ヲ生スヘカリシコトヲ證明スルニ非サレハ不可抗力ヲ理由トシテ其責ヲ免ルルコトヲ得ス

第三十條 信託財産ニ付附合、混和又ハ加工アリタル場合ニ於テハ各信託財産及固有財産ハ各別ノ所有者ニ屬スルモノト看做シ民法第二百四十二條乃至第二百四十八條ノ規定ヲ適用ス

第三十一條 受託者カ信託ノ本旨ニ反シテ信託財産ヲ處分シタルトキハ受益者ハ相手方又ハ轉得者ニ對シ其ノ處分ヲ取消スコトヲ得但シ信託ノ登記若ハ登録アリタルトキ又ハ登記若ハ登録スヘカラサル信託財産ニ付テハ相手方及轉得者ニ於テ其ノ處分カ信託ノ本旨ニ反スルコトヲ知リタルトキ若ハ重大ナル過失ニ因リテ之ヲ知ラサリシトキニ限ル

第三十二條 受益者數人アル場合ニ於テ其ノ一人カ前條ノ規定ニ依リテ爲シタル取消ハ他ノ受益者ノ爲ニ其ノ效力ヲ生ス

第三十三條 第三十一條ニ規定スル取消權ハ受益者又ハ信託管理人カ取消ノ原因アルコトヲ知リタル時ヨリ一月内ニ之ヲ行ハサルトキハ消滅ス處分ノ時ヨリ一年ヲ經過シタルトキ亦同シ

第三十四條 受託者タル法人カ其ノ任務ニ背キタルトキハ之ニ干與シタル理事又ハ之ニ準スヘキ者亦連帶シテ其ノ責ニ任ス

第三十五條 受託者ハ營業トシテ信託ノ引受ヲ爲ス場合ヲ除クノ外特約アルニ非サレハ報酬ヲ受クルコトヲ得ス

第三十六條 受託者ハ信託財産ニ關シテ負擔シタル租税、公課其ノ他ノ費用又ハ信託事務ヲ處理スル爲自己ニ過失ナクシテ受ケタル損害ノ補償ニ付テハ信託財産ヲ賣却シ他ノ權利者ニ先チテ其ノ權利ヲ行フコトヲ得

受託者ハ受益者ニ對シ前項ノ費用又ハ損害ニ付其ノ補償ヲ請求シ又ハ相當ノ擔保ヲ供セシムルコトヲ得但シ受益者カ不特定ナルトキ及未タ存在セサルトキハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ規定ハ受益者カ其ノ權利ヲ拋棄シタル場合ニハ之ヲ適用セス

第三十七條 前條ノ規定ハ受託者カ信託財産ヨリ報酬ヲ受クヘキ場合ニ其ノ報酬ニ付之ヲ準用ス受託者カ受益者ヨリ報酬ヲ受クヘキ場合亦同シ

第三十八條 第三十六條又ハ前條ニ規定スル受託者ノ權利ハ受託者カ第二十七條又ハ第二十九條ノ規定ニ依ル損失ノ填補及信託財産復舊ノ義務ヲ履行シタル後ニ非サレハ之ヲ行フコトヲ得ス

第三十九條 受託者ハ帳簿ヲ備ヘ各信託ニ付其ノ事務ノ處理及計算ヲ明ニスルコトヲ要ス

受託者ハ信託引受ノ時及毎年一回一定ノ時期ニ於テ各信託ニ付財産目錄ヲ作ルコトヲ要ス

第四十條 利害關係人ハ何時ニテモ前條ノ書類ノ閱覽ヲ請求スルコトヲ得

委託者、其ノ相續人及受益者ハ信託事務ノ處理ニ關スル書類ノ閱覽ヲ請求シ且信託事務ノ處理ニ付説明ヲ求ムルコトヲ得

第四十一條 信託事務ハ營業トシテ信託ノ引受ヲ爲ス場合ヲ除クノ外裁判所ノ監督ニ屬ス

裁判所ハ利害關係人ノ請求ニ因リ又ハ職權ヲ以テ信託事務ノ處理ニ付検査ヲ爲シ且検査役ヲ選任シ其ノ他必要ナル處分ヲ命スルコトヲ得

第四十二條 受託者カ死亡シタルトキ又ハ破産、禁治産若ハ準禁治産ノ宣告ヲ受ケタルトキハ其ノ任務ハ之ニ因リテ終了ス

受託者タル法人カ解散シタルトキ亦同シ

前項ノ場合ニ於テハ受託者ノ相續人、其ノ法定代理人、破産管財人、後見人、保佐人又ハ清算人ハ新受託者カ信託事務ヲ

處理スルコトヲ得ルニ至ル迄信託財産ヲ保管シ且信託事務ノ引繼ニ必要ナル行爲ヲ爲スコトヲ要ス法人合併ノ場合ニ於テ合併ニ因リテ設立シタル法人又ハ合併後存続スル法人亦同シ

第四十三條 受託者ハ信託行爲ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外受益者及委託者ノ承諾アルニ非サレハ其ノ任務ヲ辭スルコトヲ得ス

第四十四條 信託行爲ニ依リ特定ノ資格ニ基キ受託者ト爲リタル者其ノ資格ヲ喪失シタルトキハ其ノ任務ハ之ニ因リテ終了ス

第四十五條 第四十三條又ハ前條ノ規定ニ依リ任務終了シタル者ハ新受託者カ信託事務ヲ處理スルコト得ルニ至ル迄仍受託者ノ權利義務ヲ有ス

第四十六條 已ムコトヲ得サル事由アルトキハ受託者ハ裁判所ノ許可ヲ受ケ其ノ任務ヲ辭スルコトヲ得

第四十七條 受託者カ其ノ任務ニ背キタルトキ其ノ他重要ナル事由アルトキハ裁判所ハ委託者、其ノ相續人又ハ受益者ノ請求ニ因リ受託者ヲ解任スルコトヲ得

第四十八條 第四十六條又ハ前條ノ規定ニ依リ受託者其ノ任務ヲ辭シ又ハ解任セラレタルトキハ裁判所ハ信託財産ノ管理人ヲ選任シ其ノ他必要ナル處分ヲ命スルコトヲ得

第四十九條 受託者ノ任務終了ノ場合ニ於テハ利害關係人ハ新受託者ノ選任ヲ裁判所ニ請求スルコトヲ得

前項ノ規定ハ遺言ニ依リ受託者トシテ指定セラレタル者カ信託ノ引受ヲ爲サヌ又ハ之ヲ爲スコト能ハサル場合ニ之ヲ準用ス

第五十條 受託者ノ更迭アリタルトキハ信託財産ハ前受託者ノ任務終了ノ時ニ於テ新受託者ニ讓渡サレタルモノト看做ス

第五十一條 第二十七條又ハ第二十九條ニ規定スル權利ハ新受託者亦之ヲ行フコトヲ得

第五十二條 受託者ノ更迭アリタルトキハ新受託者ハ前受託者カ信託行爲ニ因リ受益者ニ對シテ負擔シタル債務ヲ承繼ス

前項ノ規定ハ第五十條第二項ノ場合ニ之ヲ準用ス

信託事務ノ處理ニ付シタル債權ハ信託財産ノ限度ニ於テ新受託者ニ對シテモ亦之ヲ行フコトヲ得

第五十三條 信託財産ニ對スル強制執行又ハ競賣手續ハ新受託者ニ對シテ之ヲ續行スルコトヲ得

第五十四條 前受託者ハ第三十六條第一項ニ規定スル費用若ハ損害ノ補償ヲ受クル權利又ハ第三十七條ニ規定スル報酬ヲ受

クル權利ニ基キ新受託者ニ對シ信託財産ニ付強制執行ヲ爲シ又ハ之ヲ競賣スルコトヲ得

前受託者ハ前項ノ權利ヲ行フ爲信託財産ヲ留置スルコトヲ得

第五十五條 受託者更迭ノ場合ニ於テハ信託事務ノ計算ヲ爲シ受益者又ハ信託管理人ノ立會ヲ以テ事務ノ引繼ヲ爲スコトヲ

要ス

受益者又ハ信託管理人カ前項ノ計算ヲ承認シタルトキハ前受託者ノ其ノ受益者ニ對スル引繼ニ關スル責任ハ之ニ因リテ解

除セラレタルモノト看做ス但シ不正ノ行爲アリタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第五十六條 信託行爲ヲ以テ定メタル事由發生シタルトキ又ハ信託ノ目的ヲ達シ若ハ達スルコト能ハサルニ至リタルトキハ

信託ハ之ニ因リテ終了ス

第五十七條 委託者カ信託利益ノ全部ヲ享受スル場合ニ於テハ委託者又ハ其ノ相續人ハ何時ニテモ信託ヲ解除スルコトヲ得

此ノ場合ニ於テハ民法第六百五十一條第二項ノ規定ヲ準用ス

第五十八條 前條ノ場合ヲ除クノ外受益者カ信託利益ノ全部ヲ享受スル場合ニ於テ信託財産ヲ以テスルニ非サレハ其ノ債務

ヲ完済スルコト能ハサルトキ其ノ他已ムコトヲ得サル事由アルトキハ裁判所ハ受益者又ハ利害關係人ノ請求ニ因リ信託ノ

解除ヲ命スルコトヲ得

第五十九條 第五十七條及前條ノ規定ニ拘ラス信託ノ解除ニ關シ信託行爲ニ別段ノ定アルトキハ其ノ定ニ從フ

第六十條 信託ノ解除ハ將來ニ向テノミ其ノ效力ヲ生ス

第六十一條 第五十七條又ハ第五十八條ノ規定ニ依リ信託カ解除セラレタルトキハ信託財産ハ受益者ニ歸屬ス

第六十二條 信託終了ノ場合ニ於テ信託行爲ニ定メタル信託財産ノ歸屬權利者ナキトキハ其ノ信託財産ハ委託者又ハ其ノ相

續人ニ歸屬ス

第六十三條 信託終了ノ場合ニ於テ信託財産カ其ノ歸屬權利者ニ移轉スル迄ハ仍信託ハ存續スルモノト看做ス此ノ場合ニ於

テハ歸屬權利者ヲ受益者ト看做ス

第六十四條 第五十三條及第五十四條ノ規定ハ信託ノ終了ニ因リ信託財産カ受益者其ノ他ノ者ニ歸屬シタル場合ニ之ヲ準用ス

第六十五條 信託終了ノ場合ニ於テハ受託者ハ信託事務ノ最終ノ計算ヲ爲シ受益者ノ承認ヲ得ルコトヲ要ス此ノ場合ニ於テ

ハ第五十五條第二項ノ規定ヲ準用ス

第六十六條 祭祀、宗教、慈善、學術、技藝其ノ他公益ヲ目的トスル信託ハ之ヲ公益信託トシ其ノ監督ニ付テハ後六條ノ規

定ヲ適用ス

第六十七條 公益信託ハ主務官廳ノ監督ニ屬ス

第六十八條 公益信託ノ引受ニ付テハ受託者ハ主務官廳ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス

第六十九條 主務官廳ハ何時ニテモ公益信託事務ノ處理ニ付検査ヲ爲シ且財産ノ供託其ノ他必要ナル處分ヲ命スルコトヲ

得

受託者ハ毎年一回一定ノ時期ニ於テ信託事務及財産ノ狀況ヲ公告スルコトヲ要ス

第七十條 公益信託ニ付信託行爲ノ當時豫見スルコトヲ得サリシ特別ノ事情ヲ生シタルトキハ主務官廳ハ信託ノ本旨ニ反セ

サル限り信託ノ條項ノ變更ヲ爲スコトヲ得

第七十一條 公益信託ノ受託者ハ已ムコトヲ得サル事由アル場合ニ限り主務官廳ノ許可ヲ受ケ其ノ任務ヲ辭スルコトヲ得
 第七十二條 公益信託ニ付テハ第八條第一項第三項、第二十二條第一項但書及第四十七條乃至第四十九條ニ規定スル裁判所
 ノ權限ハ主務官廳ニ屬ス但シ第四十七條及第四十九條ニ規定スル權限ニ付テハ職權ヲ以テ之ヲ行フコトヲ得
 第七十三條 公益信託終了ノ場合ニ於テ信託財産ノ歸屬權利者ナキトキハ主務官廳ハ其ノ信託ノ本旨ニ從ヒ類似ノ目的ノ爲
 ニ信託ヲ繼續セシムルコトヲ得

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム(大正十一年勅令第五百十二號ヲ以テ大正十二年一月一日ヨリ施行)

●信託業法

大正十一年四月二十一日
 法律第六十五號

改正(一) 昭和四年六月一日
 法律第六十七號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル信託業法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

信託業法

第一條 信託業ハ主務大臣ノ免許ヲ受クルニ非サレハ之ヲ營ムコトヲ得ス

前項ノ免許ヲ受ケムトスル者ハ申請書ニ定款並業務ノ種類及方法ヲ記載シタル書面ヲ添附シ之ヲ主務大臣ニ提出スヘシ

第二條 信託業ハ資本金百萬圓以上ノ株式會社ニ非サレハ之ヲ營ムコトヲ得ス

第三條 信託會社ハ其ノ商號中ニ信託ナル文字ヲ用ウヘシ

信託會社ニ非サルモノハ其ノ商號中ニ信託業者タルコトヲ示スヘキ文字ヲ用ウルコトヲ得ス但シ擔保附社債ニ關スル信託
 業ヲ營ム者ハ此ノ限ニ在ラス

第四條 信託會社ハ左ニ掲クル財産以外ノモノノ信託ノ引受ヲ爲スコトヲ得ス

- 一 金 錢
 - 二 有價證券
 - 三 金錢債權
 - 四 動 產
 - 五 土地及其ノ定著物
 - 六 地上權及土地ノ賃借權
- 第五條 信託會社ハ左ニ掲クル業務ニ限り之ヲ併セ營ムコトヲ得
- 一 保護預リ
 - 二 債務ノ保證
 - 三 不動産賣買ノ媒介又ハ金錢若ハ不動産ノ賃借ノ媒介
 - 四 公債社債若ハ株式ノ募集、其ノ拂込金ノ受入又ハ其ノ元利金若ハ配當金ノ支拂ノ取扱
 - 五 財産ニ關スル遺言ノ執行(一追加)
 - 六 會計ノ検査(一追加)
 - 七 左ノ事項ニ關スル代理事務(一)
 - イ 財産ノ取得、管理、處分又ハ賃借
 - ロ 財産ノ整理又ハ清算
 - ハ 債權ノ取立
 - ニ 債務ノ履行

主務大臣ハ債務ノ保證ニ付命令ヲ以テ必要ナル制限ヲ設クルコトヲ得

第六條 信託會社ハ擔保附社債信託法ニ依リ擔保附社債ニ關スル信託業ヲ營ムコトヲ得

第七條 信託會社ハ信託義務ノ違反ニ因リテ受益者ニ生スルコトアルヘキ損害ノ擔保トシテ命令ノ定ムル所ニ依リ資本金ノ十分ノ一以上ノ金額ニ相當スル國債ヲ供託スヘシ但シ其ノ金額ハ百萬圓ヲ超ユルコトヲ要セス

第八條 受益者ハ信託會社カ前條ノ規定ニ依リテ供託シタル國債ニ付他ノ債權者ニ先チ辨濟ヲ受クルノ權利ヲ有ス

第九條 信託會社ハ命令ノ定ムル所ニ依リ運用方法ノ特定セサル金錢信託ニ限り元本ニ損失ヲ來シタル場合又ハ豫メ一定シタル額ノ利益ヲ得サリシ場合ニ於テ之ヲ補填シ又ハ補足スル契約ヲ爲スコトヲ得

第十條 信託法第二十二條第一項但書ノ規定ハ信託會社ニ之ヲ適用セス

信託會社ハ金錢信託ニ付其ノ運用ニ依リ取得シタル財産カ取引所ノ相場アルモノナルトキハ信託行爲ニ依リ受益者ニ對シ負擔スル債務ヲ履行スル爲必要ナル場合ニ限り信託行爲ノ定ムル所ニ依リ之ヲ固有財産ト爲スコトヲ得

第十一條 信託會社ハ左ノ方法ニ依ルノ外其ノ營業上ノ資金ヲ運用スルコトヲ得ス

- 一 公債、社債又ハ株式ノ應募、引受又ハ買入
 - 二 公債其ノ他前號ニ掲クル有價證券ヲ質トスル貸付
 - 三 動産ノ買入又ハ動産ヲ擔保トスル貸付
 - 四 不動産ノ買入
 - 五 不動産又ハ法令ニ依リテ設定シタル財團ヲ抵當トスル貸付
 - 六 公共團體又ハ産業組合ニ對スル貸付
 - 七 銀行ヘノ預ケ金又ハ郵便貯金
 - 八 銀行又ハ信託會社ノ引受アル手形ノ買入
- 前項第三號ニ規定スル動産ニ付テハ其ノ種類ヲ定メ主務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第一項第四號ノ規定ニ依ル不動産ノ買入價格ノ總額ハ拂込資本金及準備金ノ三分ノ一ヲ超ユルコトヲ得ス

第十二條 信託會社ハ資本ノ總額ニ達スル迄ハ利益ヲ配當スル毎ニ準備金トシテ其ノ利益ノ十分ノ一以上ヲ積立ツヘシ

第十三條 信託會社ハ每半年業務報告書ヲ作り之ヲ主務大臣ニ提出スヘシ

貸借對照表ハ每半年新聞紙ニ依リテ之ヲ公告スヘシ

第十四條 信託會社ノ合併ハ主務大臣ノ認可ヲ受クルニ非サレハ其ノ效力ヲ生セス

第十五條 信託會社ハ左ノ場合ニ於テハ主務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

- 一 定款ヲ變更セムトスルトキ
- 二 業務ノ種類又ハ方法ヲ變更セムトスルトキ
- 三 代理店ヲ設置セムトスルトキ

第十六條 合併後存続スル信託會社又ハ合併ニ因リテ設立シタル信託會社ハ合併ニ因リテ消滅シタル信託會社ノ信託ニ關スル權利義務ヲモ承繼ス

信託會社ノ合併ニ付異議ヲ述ヘタル受益者アルトキハ其ノ信託ニ付テハ信託法第四十二條及第四十九條第一項第三項ノ規定ヲ準用ス

第十七條 主務大臣ハ何時ニテモ信託會社ヲシテ其ノ業務ノ報告ヲ爲サシメ又ハ業務及財産ノ狀況ヲ検査スルコトヲ得

第十八條 主務大臣ハ信託會社ノ業務又ハ財産ノ狀況ニ依リ必要ト認ムルトキハ業務ノ種類若ハ方法ノ變更又ハ業務ノ停止ヲ命シ其ノ他必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第十九條 信託會社カ法令、定款若ハ主務大臣ノ命令ニ違反シ又ハ公益ヲ害スヘキ行爲ヲ爲シタルトキハ主務大臣ハ業務ノ停止若ハ取締役監査役ノ改任ヲ命シ又ハ營業ノ免許ヲ取消スコトヲ得

第二十條 主務大臣ノ免許ヲ受ケスシテ信託業ヲ營ミタル者ハ五千圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十一條 左ノ場合ニ於テハ信託會社ノ取締役、監査役又ハ清算人ヲ十圓以上千圓以下ノ過料ニ處ス

一 第四條、第五條第一項、第七條、第十一條乃至第十三條及第十五條ノ規定ニ違反シタルトキ

二 第九條ノ規定又ハ同條ニ基ク命令ニ違反シテ信託ニ付補填又ハ補足ノ契約ヲ爲シタルトキ

三 第十條ノ規定ニ違反シテ信託財産ヲ固有財産ト爲シタルトキ

四 第十七條ノ規定ニ依ル報告ヲ爲サス又ハ検査ヲ妨ケタルトキ

五 本法ノ命令又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ違反シタルトキ

六 信託會社カ信託法第二十八條ノ規定ニ依リテ爲スヘキ信託財産ノ管理ヲ爲ササルトキ

七 信託會社カ信託法第三十九條ニ規定スル事務ノ處理若ハ計算ヲ爲サス又ハ財産目錄ヲ作ラサルトキ

八 信託會社カ正當ノ理由ナクシテ信託法第四十條ノ規定ニ依ル閱覽ノ請求ヲ拒ミ又ハ説明ヲ爲ササルトキ

第二十二條 第三條第二項ノ規定ニ違反シタル者ハ十圓以上百圓以下ノ過料ニ處ス

第二十三條 非訟事件手續法第二百六條乃至第二百八條ノ規定ハ本法ニ定メタル過料ニ之ヲ準用ス

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム(大正十一年勅令第五百十二號ヲ以テ大正十二年一月一日ヨリ施行)

本法施行ノ際迄一年以上引續キ信託業ヲ營ム者ニシテ本法施行後六月内ニ信託業ノ免許ヲ申請スルモノニハ本法施行後五年ヲ限リ第二條ノ規定ヲ適用セス但シ其ノ資本金ハ二十五萬圓ヲ下ルコトヲ得ス

本法施行ノ際現ニ信託業ヲ營ム者ニシテ本法ニ依リ免許ヲ受ケタルモノハ本法施行前其ノ爲シタル契約ニシテ本法ニ依リ信託會社ノ爲スコトヲ得サル業務ニ屬スルモノニ付テハ其ノ契約ノ完了スル迄仍之ヲ繼續スルコトヲ得

● 信託業法施行細則(抜抄)

大正十一年十二月一日
大藏省令第五十七號

改正(二) 昭和四年六月一日
大藏省令第八號

信託業法施行細則左ノ通定ム

信託業法施行細則

第二條 業務ノ種類及方法ヲ記載スル書面ニハ左ノ區分ニ依リ其ノ營ム信託業務ノ種類ヲ記載スヘシ

甲 金錢信託ニ付テハ其ノ運用方法ニ依ル區分

一 運用方法ノ特定セル金錢信託

二 運用方法ノ指定アル金錢信託

三 運用方法ノ特定及指定ナキ金錢信託

乙 金錢信託以外ノ信託ニ付テハ信託引受ノ際受入ルル財産ノ種類ニ依ル區分

一 金錢信託以外ノ金錢ノ信託

二 有價證券ノ信託

三 金錢債權ノ信託

四 動産ノ信託

五 土地及其ノ定著物ノ信託

六 地上權ノ信託

七 土地ノ賃借權ノ信託

業務ノ種類及方法ヲ記載スル書面ニハ左ノ區分ニ依リ其ノ併セ營ム業務ノ種類ヲ記載スヘシ

一 保護預リ

二 債務ノ保證

第九類 參考法規 信託業法施行細則

- 三 不動産賣買ノ媒介
 - 四 不動産貸借ノ媒介
 - 五 金銭貸借ノ媒介
 - 六 公債社債若ハ株式ノ募集又ハ其ノ拂込金受入ノ取扱
 - 七 公債社債若ハ株式ノ元利金又ハ配當金ノ支拂ノ取扱
 - 八 財産ニ關スル遺言ノ執行(二追加)
 - 九 會計ノ検査(二追加)
 - 十 財産ノ取得、管理、處分又ハ貸借ノ代理事務
 - 十一 財産ノ整理又ハ清算ノ代理事務
 - 十二 債權取立ノ代理事務
 - 十三 債務履行ノ代理事務
- 第三條 業務ノ種類及方法ヲ記載スル書面ニハ其ノ營ム信託業務ノ方法ニ付左ノ事項ヲ記載スヘシ
- 一 信託引受ノ際受入ルル動産ノ種類
 - 二 信託事務ノ處理ニ依リ取得スヘキ財産ノ種類
 - 三 信託業法第九條ノ規定ニ依ル補填又ハ補足ニ關スル事項
 - 四 信託業法第十條ノ規定ニ依リ信託財産ヲ固有財産ト爲ス場合ニ於ケル財産ノ種類及價格算定ノ方法
 - 五 信託會社カ受クヘキ報酬額ノ計算方法
 - 六 金銭信託ニ付信託法第五十七條ノ規定ニ依ル信託ノ解除ニ關スル事項
 - 七 委託者又ハ受益者ニ對スル特別利益ノ提供ニ關スル事項

八 其ノ他重要ナル事項

第七條 信託契約書ニハ左ノ事項ヲ記載シ委託者及信託會社ノ代表者之ニ署名スヘシ

- 一 委託者、受益者及信託會社ノ氏名又ハ商號
- 二 不特定ノ受益者又ハ未タ存在セサル受益者アルトキハ其ノ範圍、資格其ノ他受益者トナルヘキ者ヲ知ルコトヲ得ヘキ事項
- 三 受益權ノ發生ニ付受益者カ信託ノ利益ヲ享受スル意思ヲ表示スルヲ要件トスルコト又ハ委託者カ受益者ヲ指定若ハ變更スル權利ヲ有スルコトヲ定メタルトキハ之ニ關スル事項
- 四 信託ノ目的
- 五 信託契約締結ノ際ニ於ケル信託財産ノ種類、數量及價額
- 六 信託法第三條ノ規定ニ依ル登記、登録又ハ信託財産ナルコトノ表示及記載ニ關スル事項
- 七 契約ノ期間
- 八 信託事務ノ處理ニ依リ取得スヘキ財産ヲ特定又ハ指定シタルトキハ其ノ種類
- 九 受益者ニ交付スヘキ信託財産ノ種類並其ノ交付ノ方法及時期
- 十 信託財産タル金銭ト他ノ信託財産タル金銭トノ合同運用ニ關スル事項
- 十一 信託業法第九條ノ規定ニ依ル補填又ハ補足ノ契約ヲ爲ス場合ニ於テハ補填補足ノ割合其ノ他之ニ關スル事項
- 十二 信託業法第十條ノ規定ニ依リ信託財産ヲ固有財産ト爲シ得ヘキコトヲ定ムルトキハ其ノ財産ノ種類、價格算定ノ方法
- 十三 信託會社カ受クヘキ報酬ニ付其ノ額又ハ其ノ計算方法、支拂義務者並支拂ノ方法及時期
- 十四 信託財産ニ關スル租稅、公課、修繕費其ノ他ノ費用ニ關スル事項

- 十五 金錢信託ニ付信託法第五十七條ノ規定ニ依ル信託ノ解除ニ關スル事項
- 十六 信託終了ノ場合ニ於ケル最終計算及其ノ報告ニ關スル事項
- 十七 左ノ事項ニ付信託契約ニ別段ノ定ヲ爲シタルトキハ之ニ關スル事項
 - イ 信託法第八條第一項但書ノ規定ニ依ル信託管理人ノ指定
 - ロ 受託者數人アル場合ニ於ケル信託事務ノ處理
 - ハ 受託者ノ辭任
 - ニ 任務終了ノ場合ニ於ケル新受託者ノ選任
 - ホ 信託終了ノ事由
- ハ 金錢信託以外ノ信託ニ付信託法第五十七條ノ規定ニ依ル解除
- ト 信託法第五十八條ノ規定ニ依ル信託ノ解除
- 十八 證書作成ノ年月日
- 十九 其ノ他重要ナル事項
- 第十一條 信託會社ノ保證スル債務ノ總額ハ其ノ資本金及準備金ノ總額ヲ超ユルコトヲ得ス
 - 一人ノ債務者ノ爲ニ保證スル債務ノ總額ハ資本金及準備金ノ十分ノ一ヲ超ユルコトヲ得ス
- 第十二條 主タル債務者カ會社ナルトキハ信託會社カ其ノ會社ノ爲ニ保證スル債務ノ總額ハ該會社ノ資本又ハ財産ヲ目的トスル出資ノ拂込金及準備金ノ二分ノ一ヲ超ユルコトヲ得ス
- 第十四條 信託會社カ國債、地方債、特別ノ法令ニ依リ設立シタル會社ノ社債若ハ株式、不動産又ハ法律ノ規定ニ依リ設定シタル財團ヲ擔保トシテ保證シタル債務額ハ第十一條及第十二條ノ適用ニ付信託會社ノ保證スル債務ノ總額ヨリ之ヲ除算ス
- 第十五條 信託會社ハ信託業法第七條ノ規定ニ依ル供託額カ資本金ノ二十分ノ一(資本金千萬元以上ナルトキハ五十萬元)ニ

- 達スル迄ハ每事業年度末日ヨリ二十日以内ニ資本金ノ二分ノ一以上(資本金千萬元以上ナルトキハ五十萬元以上)ノ金額ニ相當スル供託ヲ爲スヘシ
- 信託會社ハ事業年度末日ニ於ケル信託財産ノ價格カ資本金ノ額ニ達シタルトキハ該事業年度末日ヨリ二十日以内ニ前項ノ規定ニ拘ラス資本金ノ十分ノ一以上(資本金千萬元以上ナルトキハ百萬元以上)ノ金額ニ相當スル供託ヲ爲スコトヲ要ス
- 第十六條 前條ノ規定ニ依リテ供託シタル國債ハ其ノ供託價格カ資本金ノ十分ノ一(資本金千萬元以上ナルトキハ百萬元)ヲ超過スル部分ニ非サレハ其ノ下戻ヲ請求スルコトヲ得ス但シ供託換ノ目的ヲ以テ供託シタル國債ノ供託價格以下ノ部分ニ付テハ此ノ限ニ在ラス
- 第十八條 信託業法第七條ノ規定ニ依ル供託國債ノ供託價格ハ每事業年度末日ノ時價ヲ超ユルコトヲ得ス
- 第十九條 信託會社ハ信託業法第七條ノ規定ニ依ル供託ヲ爲シタルトキハ供託受領證ノ寫ヲ添附シ遲滞ナク之ヲ大藏大臣ニ届出ツヘシ
- 第二十條 信託會社ハ信託業法第七條ノ規定ニ依リテ供託シタル國債ノ下戻ヲ受ケムトスルトキハ大正十一年司法省令第二號供託物取扱規則又ハ大正十一年司法省令第四號ノ手續ニ依ルノ外地方長官カ其ノ下戻ヲ承認シタルコトヲ證スルニ足ル書面ヲ供託局、供託局出張所又ハ供託事務ヲ取扱フ銀行ニ提出スヘシ
- 信託會社ハ前項ノ承認ヲ受ケムトスルトキハ其ノ事由竝國債ノ種類、記號、番號、枚數、券面額及供託價格ヲ記載シタル申請書ヲ地方長官ニ提出スヘシ
- 地方長官ハ前項ノ申請ニ對シ承認ヲ爲シタルトキハ申請書ノ寫ヲ添附シテ遲滞ナク之ヲ大藏大臣ニ報告スヘシ

附則

本令ハ信託業法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス(大正十二年一月一日ヨリ施行)

○昭和四年大藏省令第八號附則

第九類 參考法規 信託業法施行細則

●有價證券ノ信託財産表示及信託財産ニ屬スル金銭

ノ管理ニ關スル件

大正十一年十二月二十九日
勅令第五百十九號

朕有價證券ノ信託財産表示及信託財産ニ屬スル金銭ノ管理ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

第一條 信託法第三條第二項ノ規定ニ依ル信託財産ナルコトノ表示ハ委託者又ハ受託者ノ請求ニ因リ公債、株式又ハ社債ニ付テハ發行者又ハ公證人、其ノ他ノ有價證券ニ付テハ公證人之ヲ爲ス但シ國債ニ付テハ日本銀行ヲシテ之ヲ爲サシムルコトヲ得

第二條 公證人前條ノ請求ヲ受ケタルトキハ信託表示簿ニ證券ノ種類及番號並委託者及受託者ノ氏名ヲ記載シ證券ニハ信託財産ナルコト及登簿番號ヲ記載シテ日附アル印章ヲ押捺シ尙其ノ印章ヲ以テ信託表示簿ト證券トニ割印ヲ爲スヘシ
信託表示簿ニハ豫メ登簿番號ヲ印刷シ請求順ヲ以テ前項ノ規定ニ從ヒ記入ヲ爲スコトヲ要ス

信託表示簿ニハ地方裁判所長其ノ紙數ヲ表紙ノ裏面ニ記載シ職氏名ヲ署シ職印ヲ押捺シ且職印ヲ以テ每紙ノ綴目ニ契印ヲ爲スコトヲ要ス

第三條 發行者又ハ日本銀行第一條ノ請求ヲ受ケタルトキハ證券ニ信託財産ナルコトヲ記載シ其ノ年月日ヲ附記シ記名捺印スヘシ

第四條 第一條、第二條第一項及前條ノ規定ハ受託者カ信託財産ナルコトノ表示ノ抹消ヲ請求スル場合ニ之ヲ準用ス
前項ニ規定スル表示ノ抹消ハ受益者モ亦之ヲ請求スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ事由ヲ證スル書面ヲ申請書ニ添附スルコトヲ要ス

第五條 信託財産ニ屬スル金銭ノ運用ハ信託行爲ヲ以テ別段ノ定ヲ爲シタル場合ヲ除クノ外左ノ方法ニ依ルコトヲ要ス

- 一 公債及特別ノ法令ニ依リテ設立シタル會社ノ社債ノ應募、引受又ハ買入
 - 二 國債其ノ他前號ノ有價證券ヲ擔保トスル貸付
 - 三 郵便貯金
 - 四 貯蓄銀行及特別ノ法令ニ依リテ設立シタル銀行ヘノ預金
 - 五 前號ノ銀行以外ノ銀行ヘノ預金
- 前項第五號ノ方法ニ依ル運用ハ當該方法ニ依ルノ已ムコトヲ得サル事由アリト認メラルル場合ニ限ル
- 附則

本令ハ信託法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス(大正十二年一月一日ヨリ施行)

●郵便貯金法

明治三十八年二月十六日
法律第二十三號

改正(一) 大正九年八月三日
法律第三十三號

(二) 大正十二年四月六日
法律第四十五號

(三) 昭和十一年六月三日
法律第四十二號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル郵便貯金法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

郵便貯金法

第一條 郵便貯金ハ政府之ヲ管掌ス

第二條 郵便貯金ノ預入ハ郵便貯金通帳ニ依リ其ノ拂戻ハ拂戻證書ニ依リ之ヲ爲ス但シ命令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第三條 一人ノ郵便貯金制限額ハ左ノ如シ(一)

- 一 一度ノ預入額 十錢以上
- 二 貯金總額 二千圓以下

第九類 參考法規

有價證券ノ信託財産表示及信託財産ニ屬スル金銭ノ管理ニ關スル件
郵便貯金法

一度ノ預入額ノ端數ハ錢位ヲ限トス

第四條

左ニ掲タル預入金ニ付テハ前條第一項第二號ノ制限ヲ適用セス

一 公共團體、社寺、學校又ハ營利ヲ目的トセサル法人若ハ團體ノ預入金

二 命令ノ規定ニ依ル共同貯金ノ預入金

三 産業組合又ハ産業組合中央金庫ノ預入金(二)

四 振替計算ノ爲ニスル預入金

五 退職積立金及退職手當法ニ依ル積立金ノ預入金(三追加)

第五條 郵便貯金通帳ハ命令ヲ以テ定ムル場合ヲ除クノ外一人一冊ヲ限トス

前項ノ規定ニ違反シ二冊以上ノ通帳ヲ以テ貯金ノ預入ヲ爲シタル者アルトキハ最初ノ通帳、通帳ノ日附同一ナルトキハ貯金ノ最多額ナルモノニ記入シタル貯金ノ外利子ヲ付セス

前項ニ依リ利子ヲ付スヘカラサル貯金ニ付既ニ拂戻シタル利子アルトキハ現ニ存在スル貯金ヨリ之ヲ控除シ又ハ別ニ之ヲ追徴ス

第六條 郵便貯金額第三條第一項第二號ノ制限ヲ超過シタル場合ニ於テ郵便貯金預ケ人之ヲ其ノ制限以內ニ減額セサルトキ

ハ郵便官署ハ其ノ制限以內ニ減額スルニ必要ナル限度ニ於テ貯金ノ一部ヲ以テ國債證券ヲ購入シ之ヲ保管スヘシ

第七條 郵便切手及支拂期ノ開始セル證券ハ命令ノ定ムル所ニ依リ郵便貯金ニ預入スルコトヲ得

第八條 郵便貯金ノ利子ニ關スル規程ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第九條 郵便官署ハ郵便貯金預ケ人ノ請求ニ因リ其ノ貯金ノ一部ヲ以テ國債證券其ノ他ノ證券ヲ購入保管シ又ハ之ヲ賣却スルコトヲ得其ノ證券ノ種類ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十條 郵便貯金拂出ニ關スル證書ノ有効期間ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十一條 郵便貯金ニ關シ無能力者ノ郵便官署ニ對シテ爲シタル行爲ハ能力者ノ爲シタルモノト看做ス

第十二條 郵便貯金及保管ニ係ル證券ハ命令ヲ以テ定ムル場合ヲ除クノ外之ヲ讓渡スコトヲ得ス

第十三條 成規ノ手續ヲ經テ郵便貯金ヲ拂出シ又ハ保管ニ係ル證券ヲ交付シタルトキハ正當ノ拂出又ハ交付ヲ爲シタルモノト看做ス

第十四條 郵便官署ハ郵便貯金ニ關スル取扱ノ遲延ニ因リ生シタル損害ニ付賠償ノ責ニ任セス

第十五條 郵便官署ハ郵便貯金預ケ人ノ眞偽ヲ調査スル爲メ預ケ人ヲシテ必要ナル證明ヲ爲サシムルコトヲ得

第十六條 郵便官署ハ必要ナル場合ニ於テ郵便貯金通帳ヲ檢閲スルコトヲ得

第十七條 郵便貯金ニ關スル書類ニハ印紙稅ヲ課セス

第十八條 十年間郵便貯金ノ預入及拂出ナク且利子記入又ハ檢閲ノ爲ニスル通帳ノ提出ナキ場合ニ於テハ郵便官署ハ其ノ預ケ人ニ對シ郵便貯金通帳ノ提出又ハ預入金ノ處分ヲ爲スヘキ旨ヲ催告シ其ノ催告ノ日ヨリ六十日內ニ通帳ヲ提出セス又ハ

預入金ノ處分ヲ申出サルトキハ其ノ郵便貯金及保管ニ係ル證券ハ國庫ノ所有ニ歸ス

郵便貯金拂出ニ關スル證書ノ有効期間滿了ノ日ヨリ三年間再度證書交付又ハ拂出金戻入ノ請求ナキ場合ニ於テハ其ノ拂出金ハ國庫ノ所有ニ歸ス

一定ノ期間拂戻ヲ爲ササル條件ヲ以テ預入シタル郵便貯金ニ付テハ其ノ期間ハ第一項ノ期間ニ算入セス

附則

第十九條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム(明治三十八年勅令第六十四號ヲ以テ同年七月一日ヨリ施行)

郵便貯金條例ハ之ヲ廢止ス

第二十條 本法施行前ニ預入シタル郵便貯金ニ關シテハ本法ノ規定ヲ適用ス

本法施行前又ハ本法施行後一年內ニ第十八條第一項ノ期間ヲ經過シ又ハ經過スヘキ郵便貯金ニ付テハ本法際施行ノ郵便官

署ニ於テ其ノ預ケ人ニ對シ郵便貯金通帳ノ提出又ハ預入金ノ處分ヲ爲スヘキ旨ヲ催告スヘシ其ノ催告ノ日ヨリ一年內ニ通帳ヲ提出セス又ハ預入金ノ處分ヲ申出サルトキハ更ニ其ノ旨ヲ公告シ尙一年內ニ之ニ應スル者ナキトキハ其ノ貯金及保管ニ係ル國債證券ハ國庫ノ所有ニ歸ス

本法施行前發行シタル拂戻證書ノ有効期間ハ本法施行ノ日ヨリ六十日トス

○大正九年法律第三十三號附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム(大正九年勅令第三百八十二號ヲ以テ同年十月一日ヨリ施行)

○大正十二年法律第四十五號附則

本法ハ産業組合中央金庫法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス(昭和七年十月一日ヨリ施行)

○昭和十一年法律第四十二號附則

第三十八條本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム(昭和十一年勅令第四百十三號ヲ以テ昭和十二年一月一日ヨリ施行)

●郵便貯金利子割合ノ件

明治三十八年五月十八日
勅令第六十六號

改正(一)明治三十九年一月三十一日

(二)明治四十三年二月二日

(三)大正元年二月二十七日

(四)大正四年三月二十七日

(五)大正四年八月二十八日

(六)大正九年四月一日

(七)大正九年九月十三日

(八)大正十一年八月二十三日

(九)大正十二年一月一日

(十)昭和五年九月二十六日

(十一)昭和七年八月十八日

(十二)昭和九年十二月二十六日

(十三)昭和十二年三月三十一日

(十四)勅令第七十七號

朕郵便貯金利子割合ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

郵便貯金ニ付スヘキ利子ノ割合ハ年二分七厘六毛トス但シ朝鮮總督府、臺灣總督府及關東局所管原簿竝樺太又ハ南洋群島ヲ表示スル記號ヲ付シタル原簿ニ登記シタル郵便貯金ニ付スヘキ利子ノ割合ハ年三分一厘二毛トス(一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三)

一定ノ期間拂戻ヲ爲ササル條件ヲ以テ預入シタル郵便貯金ニ付スヘキ利子ノ割合ハ前項ノ利子ノ割合ニ其ノ十分ノ一ヲ加ヘタルモノトス(十三)

二千圓ヲ超ユル預入金ニ對シテハ主務官廳ハ命令ヲ以テ前二項ノ利子ノ割合ヲ低減スルコトヲ得

振替計算ノ爲ニスル郵便貯金ニ付スヘキ利子ノ割合ハ第一項及前項ノ規定ニ拘ラス年二分四厘トス但シ十萬圓ヲ超ユル貯金現在高ニ對シテハ主務官廳ハ命令ヲ以テ其ノ利子ノ割合ヲ低減シ又ハ之ニ利子ヲ付セサルコトヲ得

附則

本令ハ明治三十八年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

○明治三十九年勅令第十三號附則

本令ハ明治三十九年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

○明治四十三年勅令第五號附則

本令ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

○大正元年勅令第五十一號附則

本令ハ大正元年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

○大正四年勅令第三十六號附則

本令ハ大正四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

○大正四年勅令第五百五十八號附則

第九類 參考法規 郵便貯金利子割合ノ件

本令ハ大正四年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

○大正九年勅令第八十三號附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○大正九年勅令第三百八十三號附則

本令ハ大正九年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

○大正十一年勅令第三百九十號附則

本令ハ大正十一年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

○大正十二年勅令第四號附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○昭和五年勅令第八十二號附則

本令ハ昭和五年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

○昭和七年勅令第二百二十七號附則

本令ハ昭和七年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

○昭和九年勅令第三百九十五號附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○昭和十二年勅令第七十七號附則

本令ハ昭和十二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

但シ關東局所管原簿ニ登記シタル郵便貯金ニ付スヘキ利子ノ割合ニ付テハ昭和十二年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

● 漉入紙製造取締規則

明治二十年七月二十五日
勅令第三十六號

朕漉入紙製造取締規則ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

漉入紙製造取締規則

第一條 文字畫紋ヲ漉入レタル紙ヲ製造スル者ハ現品ノ見本ヲ添ヘ管轄廳東京府ハ警視廳ニ届出ヘシ違フ者ハ一圓以上一圓九十五錢以下ノ科料ニ處ス

第二條 紙幣兌換銀行券公債證書大藏省證券其他政府發行ノ證券ニ類似ノ文字畫紋又ハ凸ニ文字畫紋ヲ漉入レタル紙ヲ人民ニ於テ製造スルコトヲ禁ス違フ者ハ十圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三條 此規則ハ本年九月一日ヨリ施行ス

● 印紙稅法

明治三十二年三月十日
法律第五十四號

改正沿革(略) (但シ昭和十三年四月一日法律第五十八號
改正分迄採録濟)

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル印紙稅法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

印紙稅法

第一條 財産權ノ創設、移轉、變更若ハ消滅ヲ證明スヘキ證書、帳簿及財産權ニ關スル追認若ハ承認ヲ證明スヘキ證書ヲ作成スル者ハ此ノ法律ニ依リ印紙稅ヲ納ムヘシ

第二條 (削除)

第三條 (削除)

第四條 左ニ掲クル證書、帳簿ニ關シテハ證書ハ一通毎ニ、帳簿ハ一冊一年以内ノ附込ニ對シ左ノ印紙稅ヲ納ムヘシ

第九類 參考法規 漉入紙製造取締規則 印紙稅法

- 一 不動産、鐵道財團、軌道財團、自動車交通事業財團又ハ船舶ノ所有權移轉ニ關スル證書
- 二 消費貸借ニ關スル證書
- 三 請負ニ關スル證書
- 四 運送ニ關スル證書
- 五 備船契約書
- 六 委任狀
- 七 約束手形
- 八 爲替手形
- 九 銀行預金證書
- 十 産業組合又ハ産業組合聯合會ノ發スル貯金證書
- 十一 産業組合聯合會、漁業組合、漁業組合聯合會、商工組合中央金庫、工業組合、工業組合聯合會、商業組合、商業組合聯合會、貿易組合又ハ貿易組合聯合會ノ發スル出資證券
- 十二 船荷證券
- 十三 運送貨物引換證
- 十四 倉庫證券
- 十五 保險證券
- 十六 株券

記載金高五十圓以下ノモノ
 同五百圓以下ノモノ
 同千圓以下ノモノ
 同一萬圓以下ノモノ
 記載金高ナキモノ
 二錢
 三錢
 五錢
 十錢
 二十錢
 三十錢
 五十錢
 一圓

- 十七 債券
- 十八 相互保險會社ノ發スル基金證券
- 十九 株式申込證
- 二十 社債申込證
- 二十一 地上權、永小作權又ハ地役權ニ關スル證書
- 二十二 使用貸借、貸貸借、雇傭、寄託又ハ定期金ニ關スル證書
- 二十三 信託行爲ニ關スル證書
- 二十四 無盡ニ關スル證書
- 二十五 定款又ハ組合契約書
- 二十六 權利ノ變更ニ關スル證書
- 二十七 追認又ハ承認ニ關スル證書
- 二十八 物品切手
- 二十九 受取書
- 三十 質權、抵當權ニ關スル證書
- 三十一 前各號以外ノ證書
- 三十二 預金通帳
- 三十三 前號以外ノ通帳
- 三十四 判取帳

三錢

五錢
 五十錢

證書ニ金高記載ナキモ證書面ニ標記シアル價額ノ單位其ノ他ノ記載事項ニ依リ其ノ金高ヲ算出スルコトヲ得ルモノハ其ノ
 第九類 參考法規 印紙稅法 九五五

總金額ヲ以テ記載金高ト看做ス

第五條 左ニ掲クル證書、帳簿ニ關シテハ印紙稅ヲ納ムルコトヲ要セス

- 一 官廳又ハ公署ヨリ發スル證書、帳簿
- 二 官廳又ハ公署ニ職ヲ奉スル者ノ職務上發スル證書、帳簿
- 三 國庫金ノ取扱ニ關シ發スル證書
- 四 慈善又ハ公共事業ノ爲ニスル寄附ニ關シ官廳又ハ公署ニ提出スル證書
- 五 小切手
- 五ノ二 恩給金庫ノ發スル出資證券又ハ貸付業務ニ關スル證書帳簿
- 六 産業組合ノ發スル出資證券若ハ貯金通帳又ハ住宅組合ノ發スル出資證券
- 六ノ二 庶民金庫ノ業務ニ關スル證書帳簿及庶民債券
- 七 記載金高十圓未満ノ約束手形及爲替手形
- 八 貯金通帳、積金通帳又ハ積金證書(貯蓄銀行法第一條ノ貯金又ハ積金ニ付發スルモノニ限ル)
- 九 産業組合又ハ産業組合聯合會ノ發スル貯金證書ニシテ其ノ記載金高十圓未満ノモノ
- 十 記載金高一圓未満ノ物品切手
- 十一 賣買仕切書
- 十二 物品又ハ有價證券ノ賣買契約證書
- 十三 送 狀
- 十四 記載金高十圓未満若ハ金高記載ナキ又ハ營業ニ關セサル受取書
- 十五 主タル債務ノ證書ニ併記シタル擔保契約書

十六 手形及證券ノ裏書又ハ之ニ併記シタル受取書

十七 株券又ハ債券ニ記載シタル讓渡ノ證明書

十八 手形ノ引受及保證

十九 手形又ハ證券ノ拒絕證書

二十 手形又ハ證券ノ複本及謄本

二十一 農業倉庫證券又ハ聯合農業倉庫證券

二十二 質札又ハ質物通帳(質屋營業者ノ發スルモノニ限ル)

二十三 勤務通帳

二十四 乘車券、乘船券又ハ各種入場券

二十五 第四條第一號乃至第五號及第三十一號ノ證書ニシテ記載金高十圓未満ノモノ

第六條 印紙稅ハ證書、帳簿ニ印紙ヲ貼用シテ納ムルモノトス但シ印紙稅額ニ相當スル現金ヲ政府ニ納付シテ稅印ノ押捺ヲ受ケ印紙貼用ニ代フルコトヲ得

第七條 一冊ノ帳簿ヲ一年以上使用スルトキハ別帳簿ヲ調製シタルモノト看做ス

第八條 證書ニ外國貨幣ヲ以テ員數ヲ記載スルトキハ內國貨幣ニ換算シタル金高ニ相當スル印紙ヲ貼用スヘシ

第九條 印紙ヲ貼用スルトキハ證書又ハ帳簿ノ紙面ト印紙ノ彩紋トニカケテ證書又ハ帳簿作成者ノ印章又ハ署名ヲ以テ判明ニ之ヲ消スヘシ

第十條 印紙ヲ貼用スヘキ證書、帳簿ニシテ營業ニ關スルモノハ當該官吏之ヲ検査スルコトアルヘシ

第十一條 證書、帳簿ニ相當印紙ヲ貼用セス又ハ第六條但書ニ依リ稅印ノ押捺ヲ受ケサル者ハ證書、帳簿一箇毎ニ脫稅高二十倍ノ罰金又ハ科料ニ處ス但シ脫稅高二十倍ノ金額三圓ニ達セサルトキハ三圓ノ科料ニ處ス

第十二條 第十條ノ検査ヲ拒ミタル者ハ二圓以上ノ科料ニ處ス

第十三條 第九條ニ違背シタル者ハ證書、帳簿一箇毎ニ二圓ノ科料ニ處ス

第十四條 本法ヲ犯シタル者ニハ刑法中犯罪ノ不成立、刑ノ減免、併合罪及酌量減輕ノ例ヲ用キス但シ第十二條ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十四條ノ二 證書、帳簿ノ作成名義人ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人等カ名義人ノ爲ニ作成スル證書、帳簿ニ關シ本法ニ違反シ之ヲ處罰スヘキ場合ニ於テハ其ノ名義人ヲ處罰ス

附則

第十五條 此ノ法律ハ明治三十二年四月一日ヨリ施行ス

第十六條 明治十七年第十一號布告證券印稅規則ハ此ノ法律施行ノ日ヨリ廢止ス

第十七條 明治十七年第十一號布告證券印稅規則ニ依ル手形用紙ニシテ此ノ法律施行ノ際自用者ノ所持ニ係ルモノハ此ノ法律施行後ニ於テモ仍之ヲ使用スルコトヲ得但シ手形用紙記載ノ税金高以上ニ之ヲ使用セムトスルトキハ其ノ不足額ハ印紙ヲ貼用シテ之ヲ補足スヘシ

●取引所稅法(抜抄)

大正三年三月三十一日
法律第二十三號

改正(一)大正十一年四月二十日
法律第六十一號 (二)昭和六年三月二十八日
法律第十四號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル取引所稅法改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

取引所稅法

第一條 取引所ニハ賣買手數料收入金額百分ノ十五ノ割合ニ依リ取引所營業稅ヲ課ス

第二條 取引所ハ毎月ノ賣買手數料收入金額ヲ翌月十日迄ニ政府ニ申告スヘシ但シ廢業ノトキハ直ニ之ヲ申告スヘシ

前項ノ申告ヲ爲サス又ハ政府ニ於テ申告ヲ不相當ト認ムルトキハ政府ハ其ノ課稅標準額ヲ決定ス

第三條 取引所營業稅ハ毎月分ヲ翌月末日迄ニ納付スヘシ但シ廢業ノトキハ直ニ之ヲ納付スヘシ

第四條 會員組織ノ取引所ニハ取引所營業稅ヲ課セス

第五條 取引所ニ於ケル賣買取引ニシテ差金ノ授受ニ依リテ決濟ヲ爲シ得ルモノニハ其ノ賣買各約定金高ニ對シ左ノ稅率ニ依リ取引稅ヲ課ス(一)

第一種 地方債證券又ハ社債券ノ賣買取引

甲 七日以内ノ期限ヲ以テ履行期ト爲スヘキ取引ニ屬スルモノ 萬分ノ〇・六

乙 其ノ他ノモノ 萬分ノ一

第二種 有價證券ノ賣買取引

甲 七日以内ノ期限ヲ以テ履行期ト爲スヘキ取引ニ屬スルモノ 萬分ノ一・五

乙 其ノ他ノモノ 萬分ノ二・五

第三種 商品ノ賣買取引(二)

甲 銘柄又ハ等級別ニ相對賣買ノ方法ニ依リテ行ヒ履行期ニ於テノ差金ノ授受ニ依リテ決濟ヲ爲シ得ル取引ニ屬スルモノ 萬分ノ一・二五

乙 其ノ他ノモノ 萬分ノ二・五

賣買ヲ解約スルモ其ノ税金ハ之ヲ免除セス

第六條 (一)削除

第七條 國債證券ノ賣買取引ニハ取引稅ヲ課セス(一)

第八條 取引所ノ取引員又ハ會員ハ取引稅ヲ課セラルヘキ毎月分ノ賣買取引ノ賣買各約定金高ヲ種別及其ノ區分毎ニ記載シ

タル申告書ヲ取引所ヲ經テ翌月十日迄ニ政府ニ提出スヘシ(一)

取引所ハ前項ノ申告書ヲ調査シ其ノ當否ニ付意見ヲ付シ前項ノ期間内ニ之ヲ政府ニ提出スヘシ
前項ノ規定ニ依リ取引所ヲシテ申告書ノ調査ヲ爲サシムル爲取引員又ハ會員ハ第一項ノ期日前相當ノ期間内ニ申告書ヲ取引所ニ送付スヘシ

申告書ノ提出ナキトキ又ハ政府ニ於テ申告高ヲ不相當ト認ムルトキハ政府ハ其ノ課稅標準額ヲ決定ス

第九條 取引所ノ取引員又ハ會員ハ毎月分ノ税金ヲ取引所ヲ經テ翌月末日迄ニ政府ニ納付スヘシ(一)

第十條 政府ハ取引稅ノ納稅告知書ヲ取引所ニ交付シ取引所ハ之ヲ其ノ取引員又ハ會員ニ送達スヘシ此ノ場合ニ於テハ取引所ニ交付シタル時ヲ以テ其ノ取引員又ハ會員ニ送達アリタルモノト看做ス(一)

取引所ハ其ノ取引員又ハ會員ノ納付スヘキ税金ヲ取纏メ前條ノ納期内ニ之ヲ政府ニ送付スヘシ

取引所前項ノ規定ニ依リ取纏メタル税金ヲ送付セサルトキハ國稅徵收法ニ依リ取引所ヨリ之ヲ徵收ス

第十一條 取引所ノ取引員又ハ會員カ廢業脫退其ノ他ノ事由ニ因リ其ノ資格ヲ失ヒタルトキハ課稅標準額ノ申告及取引稅ノ納付ハ前三條ノ期限ニ拘ラス直ニ之ヲ爲スヘシ(一)

前項ノ規定ハ取引所ノ廢業シタル場合ニ於テ取引稅ニ付之ヲ準用ス

第十二條 取引所ハ其ノ取引員又ハ會員ノ取引稅ノ納付ニ付保證ノ責ニ任ス(一)

取引所ノ取引員又ハ會員納期内ニ取引稅ヲ納付セサルトキハ政府ハ取引所ヨリ之ヲ徵收スルコトヲ得

第十三條 取引所ハ賣買手數料及賣買取引ニ關スル事項ヲ帳簿ニ記載スヘシ(一)

取引所ノ取引員又ハ會員ハ賣買取引ニ關スル事項ヲ帳簿ニ記載スヘシ

第十四條 收稅官吏ハ取引所、取引所ノ取引員又ハ會員ニ就キ其ノ賣買手數料又ハ賣買取引ニ關スル帳簿書類ヲ検査シ又ハ監督上必要ノ處分ヲ爲スコトヲ得(一)

第二十二條 北海道府縣及市町村ハ取引所營業稅ニ對シ本稅百分ノ十以内ノ附加稅ヲ課スルノ外取引所ノ業務ニ對シ租稅其ノ他ノ公課ヲ課スルコトヲ得ス(二)

附則

本法ハ大正三年九月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ第二十二條ノ規定ハ大正四年四月一日ヨリ施行ス

本法施行前ノ賣買取引ニ關シテハ仍從前ノ規定ニ依リ取引所稅ヲ徵收ス

本法施行前ニ爲シタル賣買取引ニ係ル賣買手數料ニシテ本法施行後ニ收入スルモノハ取引所營業稅ノ課稅標準額ニ算入セス
明治三十九年法律第十二號ハ之ヲ廢止ス

○大正十一年法律第六十一號附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム(大正十一年勅令第三百八十九號ヲ以テ同年九月一日ヨリ施行)

本法施行前ニ爲シタル取引所ノ賣買取引ニ付テハ其ノ取引ノ結了ニ至ル迄仍從前ノ例ニ依ル

○昭和六年法律第十四號附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●復興貯蓄債券法

大正十三年七月二十二日
法律第十五號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル復興貯蓄債券法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

復興貯蓄債券法

第一條 政府ハ日本勸業銀行ヲシテ復興貯蓄債券ヲ發行セシムルコトヲ得

第二條 復興貯蓄債券ハ無記名トシテ券面金額ハ五圓又ハ十圓トス

第三條 復興貯蓄債券ハ割引又ハ利子据置ノ方法ニ依リ之ヲ賣出スモノトス

第九類 參考法規 復興貯蓄債券法

割引金額及利子歩合ハ主務大臣之ヲ定ム

第四條 復興貯蓄債券ハ發行ノ翌年ヨリ二十年以内ニ毎年二回以上抽籤ヲ以テ之ヲ償還スヘシ

復興貯蓄債券ヲ償還スル場合ニハ割増金ヲ附與スルコトヲ得其ノ方法及金額ハ主務大臣之ヲ定ム

第五條 復興貯蓄債券ニハ商法第九十九條乃至第二百條ノ二ノ規定ヲ適用セス

第六條 復興貯蓄債券ニハ印紙稅ヲ、復興貯蓄債券ノ發行ニ依ル社債ノ登記ニハ登録稅ヲ、復興貯蓄債券ノ利子ニハ所得稅ヲ課セス

第七條 日本勸業銀行ハ復興貯蓄債券ノ發行ニ依ル收入金ヲ大藏省預金部ニ預入ルヘシ

前項ノ預入ニ依ル資金ハ震災地ノ復興及地方産業ノ振興ノ爲必要ナル用途ニ之ヲ融通ス

第八條 復興貯蓄債券ノ模造ニ關シテハ通貨及證券模造取締法ヲ準用ス

第九條 復興貯蓄債券ニハ日本勸業銀行法第三十五條ノ二、第三十五條ノ三、第四十條及第四十二條ノ規定ヲ準用ス

第十條 復興貯蓄債券ハ其ノ發行ニ依ル收入金二億圓ニ達シタルトキ又ハ本法施行ノ日ヨリ五年ヲ經過シタルトキハ之ヲ發行セス

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●臨時資金調整法

昭和十二年九月十日
法律第八十六號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル臨時資金調整法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

臨時資金調整法

第一條 本法ハ支那事變ニ關聯シ物資及資金ノ需給ノ適合ニ資スル爲國內資金ノ使用ヲ調整スルヲ目的トス

第二條 銀行、信託會社、保險會社、産業組合中央金庫、商工組合中央金庫及北海道府縣ヲ區域トスル信用組合聯合會(以下金融機關ト總稱ス)ハ事業ニ屬スル設備ノ新設、擴張若ハ改良ニ關スル資金ノ貸付ヲ爲シ又ハ有價證券ノ應募、引受若ハ募集ノ取扱ヲ爲サントスルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ許可ヲ受クベシ金融機關ニ非ズシテ有價證券ノ引受又ハ募集ノ取扱ヲ業トスル者(以下之ヲ證券引受業者ト稱ス)有價證券ノ應募、引受若ハ募集ノ取扱ヲ爲サントスルトキ亦同ジ

第三條 金融機關又ハ證券引受業者前條ノ貸付又ハ有價證券ノ應募、引受若ハ募集ノ取扱ニ關シ本法ノ目的ニ從ヒ政府ノ適當ト認ムル方法ニ依リ自治的ニ調整ヲ爲スモノナルトキハ之ニ對シ命令ノ定ムル所ニ依リ前條ノ規定ヲ適用セザルコトヲ得

第四條 命令ノ定ムル會社ノ設立ハ政府ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼズ會社ノ資本増加、合併又ハ目的變更ニシテ命令ノ定ムルモノニ付亦同ジ

命令ノ定ムル會社左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ政府ノ許可ヲ受クベシ

一 第二回以後ノ株金ノ拂込ヲ爲サシメントスルトキ

二 株金ノ拂込、社債ノ募集又ハ金融機關ヨリノ借入ニ依ラズシテ命令ノ定ムル限度ヲ超ユル事業設備ノ新設、擴張又ハ改良ヲ爲サントスルトキ

三 他人ヲシテ引受又ハ募集ノ取扱ヲ爲サシメズシテ社債ヲ募集セントスルトキ

第五條 政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ第二條又ハ前條ノ許可又ハ認可ニ關スル事務ヲ日本銀行ヲシテ取扱ハシム
前項ノ事務ノ取扱ニ要スル經費ハ日本銀行ノ負擔トス

第六條 日本勸業銀行ハ五億圓ヲ限リ日本勸業銀行法第十二條ノ規定ニ依ル制限ヲ超エテ債券ヲ發行スルコトヲ得

日本勸業銀行ハ其ノ債券借換ノ爲債券ヲ發行スル場合ニ於テハ前項ノ制限ニ依ラザルコトヲ得
日本勸業銀行法第十六條ノ規定ハ之ヲ適用セス

政府ハ第一項ノ規定ニ依リ發行スル債券ニ付命令ノ定ムル所ニ依リ額面金額五億圓ヲ限リ其ノ元本ノ償還及利息ノ支拂ヲ保證スルコトヲ得

第七條 金資金ハ金資金特別會計法第四條ノ規定ニ依ルノ外之ヲ興業債券ニ運用スルコトヲ得

第八條 命令ノ定ムル時局ニ緊要ナル事業ヲ營ム會社ハ事業擴張ノ場合ニ於テ命令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ認可ヲ受ケ其ノ事業ニ屬スル設備ノ費用ニ充ツル爲メ株金全額拂込前ト雖モ其ノ資本ヲ増加スルコトヲ得

第九條 命令ノ定ムル時局ニ緊要ナル事業ヲ營ム會社ハ命令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ認可ヲ受ケ其ノ事業ニ屬スル設備ノ費用ニ充ツル爲メ商法第二百條ノ規定ニ依ル制限ヲ超エテ社債ヲ募集スルコトヲ得但シ社債ノ總額ハ拂込ミタル株金額ノ二倍ヲ超ユルコトヲ得ズ

最終ノ貸借對照表ニ依リ會社ニ現存スル財産ガ拂込ミタル株金額ニ滿タザルトキハ前項ノ規定ヲ適用セズ
第一項ノ規定ニ依リ募集スル社債ニ付テハ擔保附社債信託法ニ依ル物上擔保ヲ附スルコトヲ要ス

第十條 政府ハ第八條ノ規定ニ依リ資本ヲ増加シタル會社又ハ前條ノ規定ニ依リ社債ヲ募集シタル會社ニ對シ其ノ業務及會計ニ關シ監督上必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得

第十一條 資金使用ノ調整ニ關シ重要ナル事項ヲ調査審議スル爲メ臨時資金調整委員會ヲ置ク

臨時資金調整委員會ニ關スル規程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第十二條 第二條、第四條、第八條又ハ第九條第一項ノ規定ニ依ル許可又ハ認可ニ關スル處分ニシテ事案ノ重要ナルモノニ付テハ臨時資金審査委員會ノ議ヲ經ベシ

臨時資金審査委員會ニ關スル規程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第十三條 政府ハ日本勸業銀行ヲシテ收入金二億圓ニ達スル迄貯蓄債券ヲ發行セシムルコトヲ得
貯蓄債券ハ無記名トシ券面金額ヲ二十圓以下トス

第十四條 貯蓄債券ハ發行ノ翌年ヨリ三十五年内ニ毎年二回以上抽籤ヲ以テ之ヲ償還スベシ
貯蓄債券ヲ償還スル場合ニハ賣出價格ノ百五十倍以内ノ割増金ヲ附與スルコトヲ得其ノ方法及金額ハ主務大臣之ヲ定ム

前項ノ割増金ハ主務大臣ノ定ムル價格ニ依リ國債證券ヲ以テ交付スルコトヲ得

第十五條 復興貯蓄債券法第三條、第五條、第六條、第七條第一項及第八條並ニ日本勸業銀行法第三十五條ノ二、第三十五條ノ三、第四十條及第四十二條ノ規定ハ貯蓄債券ニ之ヲ準用ス

第十六條 政府ハ資金ノ狀況ヲ調査スル爲メ必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ左ノ各號ニ掲グル事項ニ關シ關係者ヨリ報告ヲ徵シ又ハ帳簿其ノ他ノ檢査ヲ爲スコトヲ得

一 資金ノ需給及移動ニ關スル事項

二 有價證券ニ關スル事項

三 國際收支ニ關スル事項

四 事業ノ資金計畫ニ關スル事項

第十七條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第二條ノ規定ニ違反シ許可ヲ受ケズシテ資金ノ貸付ヲ爲シ又ハ有價證券ノ應募、引受若ハ募集ノ取扱ヲ爲シタル者
二 第四條第二項ノ規定ニ違反シ許可ヲ受ケズシテ株金拂込ノ催告、設備ノ新設、擴張若ハ改良又ハ社債ノ募集ヲ爲シタル者

第十八條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第十條ノ規定ニ依ル命令又ハ處分ニ違反シタル者

二 第十六條ノ規定ニ違反シ報告ヲ爲サズ、虚偽ノ報告ヲ爲シ又ハ檢査ヲ拒ミ、妨ダ若ハ忌避シタル者
三 本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ依リ政府ニ提出スベキ許可又ハ認可ノ申請書其ノ他ノ書類ニ虚偽ノ記載ヲ爲シタル者

ル者

第十九條 法人ノ代表者又ハ法人若ハ人ノ代理人、使用人其ノ他ノ從業者ガ其ノ法人又ハ人ノ業務ニ關シテ前二條ノ違反行爲ヲ爲シタルトキハ行爲者ヲ罰スルノ外其ノ法人又ハ人ニ對シ亦前二條ノ罰金刑ヲ科ス

第二十條 當該官吏、委員若ハ第五條第三項ニ規定スル日本銀行職員又ハ其ノ職ニ在リタル者本法ニ依ル職務執行ニ關シ知得タル法人又ハ人ノ業務上ノ秘密ヲ漏洩シ又ハ竊用シタルトキハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十一條 本法ヲ朝鮮、臺灣又ハ樺太ニ施行スル場合ニ於テ必要アルトキハ勅令ヲ以テ特別ノ定ヲ爲スコトヲ得

附則

本法施行ノ期日ハ各條ニ付勅令ヲ以テ之ヲ定ム(昭和十二年勅令第四百九十二號ヲ以テ第十一條ヲ同年九月十五日ヨリ施行、昭和十二年勅令第五百二十六號ヲ以テ未施行分ヲ同年九月二十七日ヨリ施行)

本法ハ第十四條及第十五條ヲ除キ支那事變終了後一年内ニ之ヲ廢止スルモノトス

●本邦内ニ於テ募集シタル外國債ノ待遇ニ

關スル件

昭和十三年六月一日
法律第八十七號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル本邦内ニ於テ募集シタル外國債ノ待遇ニ關スル法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
本邦内ニ於テ募集シタル命令ノ定ムル外國債ハ租税ノ賦課又ハ納税ノ擔保ニ關シテハ之ヲ國債ト看做ス

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本法施行前募集シタル外國債ニハ本法ヲ適用セズ

●昭和十三年法律第八十七號ノ適用ヲ受クル

外國債ノ條件ニ關スル件

昭和十三年六月一日
勅令第三百八十九號

朕昭和十三年法律第八十七號ノ適用ヲ受クル外國債ノ條件ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

昭和十三年法律第八十七號ニ依リ租税ノ賦課又ハ納税ノ擔保ニ關シテ國債ト看做ス外國債ハ本邦通貨ヲ以テ表示スル外國債ニシテ帝國政府ニ對スル納税ノ擔保ニ充用セラレ公賣ニ付セラルル場合ニ於テハ當該外國ガ債權金額ヲ以テ買入銷却ヲ爲スコトヲ其ノ國ノ法令ニ於テ規定スルモノニ限ル

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第九類 參考法規

本邦内ニ於テ募集シタル外國債ノ待遇ニ關スル件 昭和十三年法律第八十七號ノ適用ヲ受クル外國債ノ條件ニ關スル件

印刷法

第一章

第一条 印刷法は、印刷物の印刷及びその配布に関する事項を定むることを目的とする。

第二条 印刷物の印刷及びその配布は、印刷物の印刷及びその配布の業務を営む者（以下「印刷業者」という。）が行つて行はなければならない。

第三条 印刷業者は、印刷物の印刷及びその配布の業務を営むに当たっては、印刷物の印刷及びその配布の業務の執行に必要とする事項を定むる印刷法に準じて行はなければならない。

第四条 印刷業者は、印刷物の印刷及びその配布の業務を営むに当たっては、印刷物の印刷及びその配布の業務の執行に必要とする事項を定むる印刷法に準じて行はなければならない。

印刷物の印刷及びその配布の業務を営む者（以下「印刷業者」という。）

●印刷法第八十号の施行期日

第十類 舊法規

第十條 整理公債取扱順序

●整理公債取扱順序

明治十九年十月十九日
大藏省令第三十號

改正 (一) 明治二十三年六月十九日
大藏省令第十六號

(二) 明治二十三年十一月八日
大藏省令第三十號

(三) 明治二十五年三月十九日
大藏省令第五號

(四) 明治三十六年二月六日
大藏省令第四號

(五) 明治三十八年十二月二十日
大藏省令第五十四號

本年勅令第六十六號整理公債條例第三十二條ニ據リ其取扱順序左ノ通相定ム

整理公債取扱順序

第一章 募集及證書發行

第一條 整理公債ノ應募者ハ大藏大臣ノ指定スル日限マテニ應募ノ金額並ニ價格ヲ取扱店日本銀行本支店又ハ代理店ヲ云フ以下之ニ倣フヘシ

整理公債條例第四條但書ニ據リ記名證書ノ交付ヲ望ムモノハ前項申込ト同時ニ其旨ヲ取扱店ヘ申出ヘシ

第二條 整理公債ノ應募者ハ申込ノトキ大藏大臣ノ指定スル割合ヲ以テ保證金ヲ拂込ムヘキモノトス但取扱店ハ本文保證金ニ對シ領收證書ヲ交付スヘシ

第三條 整理公債ノ應募者ハ大藏大臣ノ指定スル期中ニ保證金ヲ控除シタル跡金ノ拂込ヲナスヘキモノトス但取扱店ハ本文拂込金ニ對シ領收證書ヲ交付スヘシ

第四條 保證金及拂込金額領收證書ヲ受取り未タ全額ノ拂込ヲ了ラスシテ本人死亡スルトキハ相続人ヨリ該證書ノ繼受及跡金拂込ノ旨ヲ書面ニ認メ取扱店ヘ差出スヘシ

第五條 保證金及拂込金額領收證書ハ各應募者ニ於テ其申込ヲシタル取扱店ヘ抵當ニ差入ルルノ外一切之ヲ授受賣買スルヲ得ス

第六條 應募者ニ交付スヘキ整理公債證書ハ大藏大臣其種類ヲ定メ日本銀行本店ヘ交付スルモノトス

第十類 舊法規 整理公債取扱順序

第七條 應募者ニ交付スヘキ整理公債證書ハ取扱店ニ於テ保證金領收證書及第一期以下ノ拂込金領收證書ト引換ニ交付スヘシ但最後ノ拂込金ニ對シテハ別ニ領收證書ヲ交付セス現金及他ノ領收證書ト共ニ本證書ト引換フルコトヲ得

第八條 整理公債條例第七條ニ據リ應募額ヲ減少スルトキハ保證金ヲ還付シ之ニ對スル利子ハ日割ヲ以テ支拂フモノトス

第九條 整理公債募集ノ時應募者ハ現金ノ代リトシテ從前發行六分以上利付ノ公債證書ヲ以テ申込ヲナスコトヲ得但本文ノ場合ニ於テハ最後ノ拂込ヲ除キ其割合ハ大藏大臣ノ指定スル金額ニ超過スルモ妨ナシ

前項公債證書ノ價格ハ新ニ交付スル整理公債證書ト共ニ額面ノ金額ヲ以テ計算シ其種類七分利付金祿公債六分利付金祿公債起業公債等ヲ云フハ募集ノ都度大藏大臣之ヲ定メテ告示スルモノトス

第十條 前條ニ據リ從前發行ノ公債證書ヲ以テ申込ノ高ハ需要額ニ超過スルモ之ヲ減少セス整理公債證書發行ノ日マテ現拂込ヲナシタル從前發行公債證書ニ對スル利子ヲ交付スヘキニ由リ保證金並ニ第一期以下ノ拂込金ニ相當スル利子ヲ付セサルモノトス

第十一條 整理公債證書發行ノ後整理公債條例第三十條ニ據リ從前發行六分以上利付ノ公債償還元金ノ代リトシテ整理公債證書ノ交付ヲ望ムモノアルトキハ其旨ヲ取扱店ヘ申出ヘシ但此場合ニ於テ交付スヘキ整理公債證書ハ額面ノ金額ヲ以テ計算スルモノトス

第十二條 整理公債ノ保證金領收證書若クハ拂込金領收證書ヲ紛失シ又ハ消滅シタルモノアルトキハ二名以上ノ保證人ヲ立テ其事實ヲ取扱店ニ證明シ更ニ領收證書ヲ請求スルコトヲ得

第二章 利子支拂

第十三條 整理公債ノ利子支拂期日ハ毎年六月一日ヨリ同二十五日マテ十二月一日ヨリ同二十五日マテトス

第十四條 整理公債ノ利金ハ各取扱店ニ於テ利札引換ニ之ヲ持參スルモノニ支拂フヘシ但記名證書ノ利札ハ記名證印ヲナシタル取扱店ニ限り記名者ニ之ヲ支拂フモノトス

第十五條 整理公債證書ノ當籤又ハ滿期償還ノ時拂渡スヘキ利子ハ償還スヘキ證書ニ付帶スル當期利札ニ對シ月割ヲ以テ支拂フモノトス(一、二)

第十六條 整理公債條例第二十條第二十五條ニ據リ利子ノ支拂ヲ請求スルモノアルトキハ取扱店ニ於テ領收證書ヲ徴シ之レカ支拂ヲナスモノトス

第三章 元金償還

第十七條 (五削除)

第十八條 整理公債償還ノ爲抽籤ヲ執行シタルトキハ日本銀行本店ヨリ官報及五種以上ノ新聞紙ヲ以テ當籤證書ノ金額種類記號番號枚數等ヲ三日以上廣告スヘシ(五)

各地取扱店ニ於テハ前項ノ廣告ニ據リ更ニ適宜ノ方法ヲ以テ其地方限リ同様ノ廣告ヲナスヘシ

第十九條 (四削除)

第二十條 整理公債ノ元金ハ各取扱店ニ於テ證書引換ニ之ヲ持參スルモノニ支拂フヘシ但記名證書ノ元金ハ記名證印ヲナシタル取扱店ニ限り記名者ニ之ヲ支拂フモノトス

第二十一條 整理公債證書ノ當籤後紛失ノ届出アルトキ無記名證書ハ整理公債條例第二十五條ニ準シ其届出ヨリ滿六箇年記名證書ハ償還期限後三十日ヲ經過シ尙發見セサレハ元利金ノ支拂ヲ請求スルコトヲ得但取扱店ニ於テハ領收證書ヲ徴シ之レカ支拂ヲナスモノトス(四)

第二十二條 整理公債條例第二十條ニ該當スル證書ニシテ當籤ニ係ルモノ及當籤後同條ニ該當スルモノハ代證書ヲ交付セス取扱店ニ於テ保證人連署ノ請求書及領收證書ヲ徴シ元利金ヲ拂渡スヘシ

第四章 證書取扱

第二十三條 整理公債條例第二十條第二十四條第二十五條ニ據リ代證書代利札ノ交付ヲ請求スルモノハ其旨ヲ取扱店ニ申出

ツヘシ取扱店ニ於テハ領收證書ヲ徴シ之ト引換ニ代證書代利札ヲ交付スルモノトス
條例第二十條ノ場合ニ於テ消滅ノ證據明確ナラサルトキハ記名證書ハ條例第二十四條無記名證書ハ條例第二十五條ニ準シテ取扱フモノトス

第二十四條 整理公債證書ノ消滅紛失又ハ毀損汚染ニ由リ交付スヘキ代證書ニハ前證書ニ當時附屬セシ利札ヲ附シ其種類ハ前證書ノ種類ト異ナルコトアルヘシ

第二十五條 記名證書ヲ交付スルトキハ取扱店ニ於テ其證書ニ證印シ記名簿ト割印スヘシ

第二十六條 無記名證書ヲ記名ニ變換スルノ請求アルトキハ取扱店ニ於テ本證書ニ對シテ請取書ヲ交付シ本店ハ(支店代理店ハ本店ヲ經由シテ)證書ニ記名印ノ押捺ヲ大藏省ヘ請求シ證書竝ニ記名紙ヲ受取リタルトキハ先キニ交付シタル請取書ト引換ニ本證書ヲ交付スヘシ(三)

第二十七條 整理公債條例第十七條第十八條及第十九條ニ據リ記名證書ノ名前書換ノ請求アルトキハ取扱店ニ於テ其證書ニ證印シ記名簿ニ割印シテ證書ヲ交付スヘシ

第二十八條 整理公債記名證書ノ所有者其取扱店ヲ變換セントスルトキハ其旨ヲ甲店ニ申出テ其證書ヲ乙店ニ差出シ記名簿ヘ登錄ヲ請フヘシ

第二十九條 甲(讓渡又ハ賣渡人)乙(讓受又ハ買受人)取扱店ヲ異ニスルモノニシテ整理公債記名證書ノ賣買讓渡ヲナシタルトキハ順序第二十七條及第二十八條ノ手續ヲナスヘシ

第三十條 記名證書所有者ハ戸長ノ保證ヲ經テ其印鑑ヲ取扱店ヘ差出スヘシ但改印改姓名ヲナシタルトキモ亦本條ノ手續ヲナスモノトス

第三十一條 整理公債條例第二十八條ニ掲グル手数料ノ高ハ日本銀行ニ於テ之ヲ定メ大藏大臣ノ認可ヲ受クヘシ

鐵道敷設法

明治二十五年六月二十一日
法律第四號

改正 (一) 明治二十六年三月六日
法律第十一號

(二) 明治二十七年六月十二日
法律第十一號

(三) 明治二十八年三月六日
法律第十一號

(四) 明治二十八年三月六日
法律第十二號

(五) 明治三十年三月十三日
法律第六號

(六) 明治三十四年四月四日
法律第十九號

(七) 明治三十五年二月十五日
法律第五號

(八) 明治三十五年三月二十五日
法律第三十二號

(九) 明治三十六年六月十一日
法律第一號

(十) 明治三十六年六月十七日
法律第六號

(十一) 明治三十九年三月二十二日
法律第十四號

(十二) 明治四十年三月十八日
法律第十號

(十三) 明治四十一年三月十四日
法律第十六號

(十四) 明治四十三年三月二十六日
法律第二十二號

(十五) 明治四十四年三月十五日
法律第十號

(十六) 明治四十五年三月十六日
法律第二號

(十七) 大正四年六月二十一日
法律第二十七號

(十八) 大正五年三月十一日
法律第二十五號

(十九) 大正五年三月三十日
法律第三十三號

(二十) 大正七年三月二十三日
法律第十二號

(二十一) 大正八年三月二十五日
法律第二十號

(二十二) 大正九年八月七日
法律第五十四號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル鐵道敷設法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

鐵道敷設法

第一章 總則

第一條 政府ハ帝國ニ必要ナル鐵道ヲ完成スル爲漸次豫定ノ線路ヲ調査シ及敷設ス

第二條 豫定鐵道線路ハ左ノ如シ

中央線

- 一 神奈川縣下八王子若ハ靜岡縣下御殿場ヨリ山梨縣下甲府及長野縣下諏訪ヲ經テ伊那郡若ハ西筑摩郡ヨリ愛知縣下名古屋ニ至ル鐵道

一 長野縣下長野若ハ篠ノ井松本ヲ經テ前項ノ線路ニ接続スル鐵道

一 山梨縣下甲府ヨリ靜岡縣下岩淵ニ至ル鐵道

中央線及北陸線ノ連絡線(五)

一 岐阜縣下岐阜ヨリ太田、高山ヲ經テ富山縣下富山ニ至ル鐵道(二十)

北陸線

一 福井縣下敦賀ヨリ石川縣下金澤ヲ經テ富山縣下富山ニ至ル鐵道及本線ヨリ分岐シテ石川縣下七尾ニ至ル鐵道

一 京都府下舞鶴ヨリ福井縣下小濱ヲ經テ敦賀ニ至ル鐵道(三追加)

上越線

一 群馬縣下高崎ヨリ新潟縣下長岡ニ至ル鐵道

北陸線及北越線ノ連絡線(二十追加)

一 富山縣下富山ヨリ新潟縣下直江津ニ至ル鐵道

北越線

一 新潟縣下直江津又ハ群馬縣下前橋若ハ長野縣下豊野ヨリ新潟縣下新潟及新發田ニ至ル鐵道

羽越線及岩越線(四)

一 新潟縣下新發田ヨリ村上、山形縣下鶴岡、酒田、秋田縣下本庄ヲ經テ秋田ニ至ル鐵道及本線ヨリ分岐シテ山形縣下米澤ニ至ル鐵道(十一)

一 新潟縣下新津ヨリ福島縣下若松ヲ經テ白河、本宮近傍ニ至ル鐵道

奥羽線

一 福島縣下福島近傍ヨリ山形縣下米澤及山形、秋田縣下秋田、青森縣下弘前ヲ經テ青森ニ至ル鐵道及本線ヨリ分岐シテ

山形縣下酒田ニ至ル鐵道

一 宮城縣下仙臺ヨリ山形縣下天童若ハ宮城縣下石ノ巻ヨリ小牛田ヲ經テ山形縣下新庄ニ至ル鐵道(十四)

一 巖手縣下盛岡ヨリ宮古若ハ山田ニ至ル鐵道

總武線、房總線及常磐線(十四)

一 東京府下上野ヨリ千葉縣下千葉、佐倉ヲ經テ銚子ニ至ル鐵道(十四)

一 千葉縣下船橋ヨリ佐倉ニ至ル鐵道及成東ヨリ東金ニ至ル鐵道(十四追加)

一 千葉縣下蘇我ヨリ木更津、北條及勝浦ヲ經テ大原ニ至ル鐵道(十四追加)

一 茨城縣下水戸ヨリ福島縣下平ヲ經テ宮城縣下岩沼ニ至ル鐵道

一 福島縣下平ヨリ郡山ニ至ル鐵道(十五追加)

近畿線

一 奈良縣下奈良ヨリ三重縣下上柘植ニ至ル鐵道

一 大阪府下大阪若ハ奈良縣下八木又ハ高田ヨリ五條ヲ經テ和歌山縣下和歌山ニ至ル鐵道

一 京都府下京都ヨリ奈良縣下奈良ニ至ル鐵道

一 京都府下京都ヨリ舞鶴ニ至ル鐵道

一 三重縣下山田ヨリ鳥羽ニ至ル鐵道(十三追加)

一 和歌山縣下和歌山ヨリ田邊新宮及三重縣下長島ヲ經テ相可ニ至ル鐵道(二十一追加)

山陽線

一 廣島縣下三原ヨリ山口縣下赤間關ニ至ル鐵道

一 廣島縣下海田市ヨリ吳ニ至ル鐵道

岡山縣下岡山ヨリ宇野ニ至ル鐵道(十二追加)

山陰線

京都府下舞鶴ヨリ兵庫縣下豐岡、鳥取縣下鳥取、島根縣下松江、濱田ヲ經テ山口縣下山口近傍ニ至ル鐵道並本線ヨリ分岐シテ鳥取縣下境、島根縣下杵築及山口縣下萩ヲ經テ下關ニ至ル鐵道(十一、十五、十六、二十)

山陰及山陽連絡線

兵庫縣下姫路ヨリ生野若ハ笹山ヲ經テ京都府下舞鶴又ハ園部ニ至ル鐵道若ハ兵庫縣下土山ヨリ京都府下福知山ヲ經テ舞鶴ニ至ル鐵道

兵庫縣下和田山ヨリ鳥取縣下鳥取ニ至ル鐵道又ハ岡山縣下岡山ヨリ津山ヲ經テ鳥取縣下米子及境ニ至ル鐵道若ハ岡山縣下倉敷又ハ玉島ヨリ鳥取縣下境ニ至ル鐵道

廣島縣下廣島ヨリ島根縣下濱田ニ至ル鐵道

岡山縣下岡山ヨリ鳥取縣下米子ニ至ル鐵道(二十追加)

四國線

香川縣下琴平ヨリ高知縣下高知ヲ經テ須崎ニ至ル鐵道

德島縣下德島ヨリ前項ノ線路ニ接続スル鐵道

香川縣下多度津ヨリ愛媛縣下今治ヲ經テ松山ニ至ル鐵道

九州線

佐賀縣下佐賀ヨリ長崎縣下佐世保及長崎ニ至ル鐵道

熊本縣下熊本ヨリ三角ニ至ル鐵道及宇土ヨリ分岐シ八代ヲ經テ鹿兒島縣下鹿兒島ニ至ル鐵道

熊本縣下八代ヨリ鹿兒島縣下米津ヲ經テ鹿兒島ニ至ル鐵道(十四追加)

福岡縣下小倉ヨリ大分縣下大分、宮崎縣下宮崎ヲ經テ鹿兒島縣下鹿兒島ニ至ル鐵道

福岡縣下飯塚ヨリ原田ニ至ル鐵道

福岡縣下久留米ヨリ山鹿ヲ經テ熊本縣下熊本ニ至ル鐵道

福岡縣下久留米ヨリ大分縣下日田ヲ經テ大分ニ至ル鐵道(二十一追加)

以上ノ線路ニ變更増減ヲ要スルモノアルトキハ帝國議會ノ協贊ヲ經テ之ヲ決定スヘシ

第三條 鐵道工事ハ緩急ニ應ジテ其ノ期限ヲ數期ニ區分シ每期ノ工事ヲ繼續事業トス

第四條 (七、二十削除)

第五條 鐵道公債ノ利子ハ一箇年百分ノ五以下トス

第六條 鐵道公債ニ關シ本法ニ規定ナキモノハ總テ明治十九年勅令第六十六號整理公債條例ニ據ル

第二章 第一期鐵道(二十)

第七條 豫定線路中左ノ線路ハ第一期間ニ於テ其ノ實測及敷設ニ著手ス

一 中央豫定線ノ内神奈川縣下八王子若ハ静岡縣下御殿場ヨリ山梨縣下甲府及長野縣下諏訪ヲ經テ伊那郡若ハ西筑摩郡ヨリ愛知縣下名古屋ニ至ル鐵道

一 中央豫定線ノ内山梨縣下甲府ヨリ静岡縣下岩淵ニ至ル鐵道中山梨縣下甲府ヨリ丸瀧ニ至ル鐵道(二十二追加)

一 中央線及北陸線ノ連絡豫定線岐阜縣下岐阜ヨリ太田、高山ヲ經テ富山縣下富山ニ至ル鐵道(二十追加、二十一)

一 北陸豫定線ノ中福井縣下敦賀ヨリ石川縣下金澤ヲ經テ富山縣下富山ニ至ル鐵道

一 北陸豫定線ノ内京都府下舞鶴ヨリ福井縣下小濱ヲ經テ敦賀ニ至ル鐵道(八追加、十六)

一 北陸線及北越線ノ連絡線富山縣下富山ヨリ新潟縣下直江津ニ至ル鐵道(十一追加)

一 北越豫定線ノ内新潟縣下直江津又ハ群馬縣下前橋若ハ長野縣下豐野ヨリ新潟縣下新潟及新發田ニ至ル鐵道

- 一 上越豫定線群馬縣下高崎ヨリ新潟縣下長岡ニ至ル鐵道(二十追加)
- 一 羽越及岩越豫定線ノ内新潟縣下新發田ヨリ村上、山形縣下鶴岡、酒田、秋田縣下本庄ヲ經テ秋田ニ至ル鐵道及本線ヨリ分岐シテ山形縣下米澤ニ至ル鐵道中新潟縣下坂町ヨリ山形縣下今泉ニ至ル鐵道(十六追加、十七、二十二)
- 一 羽越及岩越豫定線ノ内新潟縣下新津ヨリ福島縣下若松ヲ經テ白河本宮近傍ニ至ル鐵道中新潟縣下新津ヨリ福島縣下喜多方ニ至ル鐵道(十二追加)
- 一 奥羽豫定線ノ内福島縣下福島近傍ヨリ山形縣下米澤及山形、秋田縣下秋田、青森縣下弘前ヲ經テ青森ニ至ル鐵道及本線ヨリ分岐シテ山形縣下酒田ニ至ル鐵道(十四)
- 一 奥羽豫定線ノ内宮城縣下石ノ巻ヨリ小牛田ヲ經テ山形縣下新庄ニ至ル鐵道中宮城縣下小牛田ヨリ山形縣下新庄ニ至ル鐵道(十四追加)
- 一 奥羽豫定線ノ内巖手縣下盛岡ヨリ山田ニ至ル鐵道(二十二追加)
- 一 總武豫定線ノ内千葉縣下成東ヨリ東金ニ至ル鐵道(十四追加、十八)
- 一 房總豫定線ノ内千葉縣下蘇我ヨリ木更津、北條及勝浦ヲ經テ大原ニ至ル鐵道(十四追加、十六、二十、二十一)
- 一 常磐豫定線ノ内福島縣下平ヨリ郡山ニ至ル鐵道(十五追加)
- 一 山陽豫定線ノ内廣島縣下三原ヨリ山口縣下赤間關ニ至ル鐵道及廣島縣下海田市ヨリ吳ニ至ル鐵道
- 一 山陽豫定線ノ内岡山縣下岡山ヨリ宇野ニ至ル鐵道(十二追加)
- 一 山陰豫定線京都府下舞鶴ヨリ兵庫縣下豐岡、鳥取縣下鳥取、島根縣下松江、濱田ヲ經テ山口縣下山口近傍ニ至ル鐵道並本線ヨリ分岐シテ鳥取縣下境、島根縣下杵築及山口縣下下關ニ至ル鐵道中京都府下舞鶴ヨリ島根縣下濱田、山口縣下山口ヲ經テ小郡ニ至ル鐵道並本線ヨリ分岐シテ鳥取縣下境、島根縣下杵築及山口縣下小串ニ至ル鐵道(十一追加、十五、十六、二十)

- 一 山陰及山陽連絡豫定線ノ内岡山縣下岡山ヨリ鳥取縣下米子ニ至ル鐵道(二十追加)
- 一 山陰及山陽連絡豫定線ノ内廣島縣下廣島ヨリ島根縣下濱田ニ至ル鐵道中島根縣下江津ヨリ廣島縣下三次ニ至ル鐵道(二十二追加)
- 一 九州豫定線ノ内佐賀縣下佐賀ヨリ長崎縣下長崎及佐世保ニ至ル鐵道及熊本縣下熊本ヨリ三角ニ至ル鐵道
- 一 近畿豫定線ノ内京都府下京都ヨリ舞鶴ニ至ル鐵道若ハ兵庫縣下土山ヨリ京都府下福知山ヲ經テ舞鶴ニ至ル鐵道
- 一 近畿線ノ内大阪府下大阪若ハ奈良縣下高田若ハ八木ヨリ五條ヲ經テ和歌山縣下和歌山ニ至ル鐵道
- 一 近畿豫定線ノ内三重縣下山田ヨリ鳥羽ニ至ル鐵道(十三追加)
- 一 近畿豫定線ノ内和歌山縣下和歌山ヨリ田邊新宮及三重縣下長島ヲ經テ相可ニ至ル鐵道(二十一追加)
- 一 中央豫定線ノ内長野縣下長野若ハ篠ノ井ヨリ松本ヲ經テ第一項ノ線路ニ接続スル鐵道(二追加)
- 一 四國豫定線ノ内德島縣下德島ヨリ同豫定線第一號ノ線路ニ接続スル鐵道中德島縣下川田ヨリ池田ニ至ル鐵道(十五追加)
- 一 四國豫定線ノ内香川縣下多度津ヨリ愛媛縣下今治ヲ經テ松山ニ至ル鐵道(十六追加、十七、二十)
- 一 四國豫定線ノ内香川縣下琴平ヨリ高知縣下高知ヲ經テ須崎ニ至ル鐵道(十八追加、二十一)
- 一 九州豫定線ノ内熊本縣下宇土ヨリ八代ヲ經テ鹿兒島縣下鹿兒島ニ至ル鐵道(二追加)
- 一 九州豫定線ノ内福岡縣下小倉ヨリ大分縣下大分、宮崎縣下宮崎ヲ經テ鹿兒島縣下鹿兒島ニ至ル鐵道中大分縣下宇佐ヨリ宮崎縣下宮崎ヲ經テ鹿兒島縣下吉松ニ至ル鐵道(十三追加、十四、十五、十八)
- 一 九州豫定線ノ内福岡縣下久留米ヨリ大分縣下日田ヲ經テ大分ニ至ル鐵道(二十一追加)
- 一 九州豫定線ノ内福岡縣下飯塚ヨリ原田ニ至ル鐵道中同縣下長尾ヨリ原田ニ至ル鐵道(二十二追加)
- 一 九州豫定線ノ内熊本縣下八代ヨリ鹿兒島縣下米津ヲ經テ鹿兒島ニ至ル鐵道(十四追加、二十)

以上線路ノ外ニ尙敷設ノ急ヲ要スヘシト認ムルモノアルトキハ帝國議會ノ協贊ヲ經テ更ニ第一期工事ト爲スコトヲ得(二)

十)

比較線路ハ政府ニ於テ更ニ調査ヲ遂ケ帝國議會ノ協贊ヲ經テ之ヲ決定スヘシ

第八條 (九、十一、二十削除)

第九條 (一、六、七、十、十三、二十削除)

第十條 政府ハ第一期ニ敷設スヘキ鐵道線路ヲ實測シ每線路ノ工費豫算ヲ定メ帝國議會ノ協贊ヲ求ムヘシ

第三章 私設鐵道ノ處分

第十一條 既設私設鐵道ニシテ第二條ニ依リ敷設スヘキ線路ノ爲買收ノ必要アリト認ムルモノハ政府ハ其ノ會社ト協議ノ上價格ヲ豫定シ帝國議會ノ協贊ヲ求ムヘシ

第十二條 私設鐵道買收ノ費用ハ公債ヲ發行シ代價トシテ其ノ會社ニ交付スヘシ

第十三條 豫定鐵道線路中私設會社ニ敷設ヲ許可シタルモノハ其ノ會社ノ全部線路ヲ買收スルカ又ハ會社ノ申請ニ依リ相當ノ處分ヲナシタル上ニアラサレハ之ヲ敷設セス

第十四條 豫定鐵道線路中未タ敷設ニ著手セサルモノニシテ若シ私設鐵道會社ヨリ敷設ノ許可ヲ願出ル者アルトキハ帝國議會ノ協贊ヲ經テ之ヲ許可スルコトアルヘシ

第四章 鐵道會議

第十五條 政府ハ鐵道會議ニ諮詢シテ左ノ事項ヲ施行ス

一 鐵道工事著手ノ順序

一 第十條ノ決定ニ基キ鐵道工事ノ都合ニ依リ其ノ都度募集スヘキ公債金額

第十六條 鐵道會議ノ組織ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

● 北海道鐵道敷設法

明治二十九年五月十四日
法律第九十三號

改正 (一) 明治三十五年二月十五日
法律第六號

(二) 明治四十三年三月二十六日
法律第二十三號

(三) 大正八年三月二十五日
法律第二十一號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル北海道鐵道敷設法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

北海道鐵道敷設法

第一條 政府ハ北海道ニ必要ナル鐵道ヲ完成スル爲漸次豫定ノ線路ヲ調査シ及敷設ス

第二條 北海道豫定鐵道線路ハ左ノ如シ

- 一 石狩國旭川ヨリ十勝國十勝太、釧路國釧路及北見國斜里ヲ經テ網走ニ至ル鐵道(三)
- 一 石狩國砂川近傍ヨリ下富良野ニ至ル鐵道(二追加)
- 一 十勝國利別ヨリ北見國相ノ内ニ釧路國釧路ヨリ根室國根室ニ至ル鐵道(三)
- 一 石狩國旭川ヨリ北見國宗谷ニ至ル鐵道
- 一 石狩國雨龍原野ヨリ天鹽國増毛ニ至ル鐵道
- 一 天鹽國奈與呂ヨリ北見國網走ニ至ル鐵道
- 一 後志國小樽ヨリ渡島國函館ニ至ル鐵道
- 一 膽振國長萬部ヨリ輪西ニ至ル鐵道(三追加)

第三條 北海道鐵道工事ハ實地ノ緩急ニ應ジ各線ヲ數區ニ分チ每區ノ工事ヲ繼續事業トス

第四條 北海道鐵道事業ニ要スル費用ハ公債ヲ募集シテ之ニ充ツ但シ財政ノ都合ニ依リ他ノ歲入ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得(一)

第五條 北海道鐵道公債ノ利子ハ一箇年百分ノ五以下トス

第六條 北海道鐵道公債ニ關シ本法ニ規定ナキモノハ總テ明治十九年勅令第六十六號整理公債條例ニ據ル

第十類 舊法規

北海道鐵道敷設法

第七條 北海道鐵道敷設ノ費用ニ充ツル爲金三千三百萬圓ヲ限リ明治三十年度ヨリ工事ノ緩急ト財政ノ都合ヲ圖リ漸次公債ヲ募集スルコトヲ得(一)

第八條 政府ハ鐵道線路ヲ實測シ每區ノ工事豫算ヲ定メ帝國議會ノ協贊ヲ求ムヘシ

第九條 明治二十五年法律第四號鐵道敷設法第十四條第十五條ハ本法ニ適用ス

●國債規則(舊)

明治三十九年五月二十九日
大藏省令第二十三號

改正(一) 明治三十九年九月二十日
大藏省令第四十二號

(二) 明治四十年三月十八日
大藏省令第六號

(三) 明治四十年十一月十一日
大藏省令第四十八號

(四) 明治四十二年三月二十九日
大藏省令第十五號

(五) 明治四十三年八月二十七日
大藏省令第三十九號

(六) 大正元年十二月六日
大藏省令第七號

(七) 大正二年四月二日
大藏省令第九號

(八) 大正五年五月八日
大藏省令第九號

(九) 大正七年八月二十六日
大藏省令第三十五號

(十) 大正八年七月五日
大藏省令第十八號

(十一) 大正九年十二月二十八日
大藏省令第四十九號

國債規則左ノ通之ヲ定ム

國債規則

第一章 取扱店

第一條 國債事務取扱店ノ位置及名稱ハ別ニ之ヲ告示ス(六、十)

第二條 (十削除)

第二章 證券

第三條 國債證券ノ見本ハ之ヲ各取扱店ニ配置シ其ノ旨ヲ告示ス但シ時宜ニ由リ見本ヲ配置セスシテ様式ノ要項ヲ告示スルコトアルヘシ

何人ト雖モ取扱店ニ就キテ前項ノ見本ヲ閱覽スルコトヲ得

第四條 國債證券ニハ記號及番號ヲ附ス

記名國債證券ニハ記名紙ヲ貼附シ其ノ證券及利札ニハ記名ノ二字ヲ記ス

第五條 國債證券ノ額面金額ノ種類ハ各種國債毎ニ別ニ之ヲ定ム(九)

第六條 日本銀行本店ニ國債證券臺帳ヲ置ク(七)

國債證券ヲ發行スルトキハ前項ノ臺帳ニ契印ス

第七條 國債ノ應募者ハ交付ヲ受クヘキ證券ニ付テ其ノ額面金額ノ種類ヲ撰擇スルコトヲ得ス

第八條 國債證券カ汚染又ハ毀損シタルトキハ其ノ所有者ハ之カ引換ヲ請求スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ左ノ事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ニ該證券ヲ添ヘ之ヲ取扱店ニ提出スヘシ

一 證券ノ名稱、額面金額ノ種類及枚數

二 證券ノ記號及番號

三 證券ノ附屬利札面ニ記載スル利子仕拂期

四 記名無記名ノ區別

五 請求ノ年月日

六 請求者ノ住所

第九條 記名國債證券ニ付テ登錄ノ變更ヲ請求シ又ハ無記名國債證券ヲ記名證券ニ變換ノ請求ヲ爲ス場合ニ於テ其ノ證券カ汚染又ハ毀損ニ係ルモノナルトキハ併セテ其ノ證券ノ引換ヲ請求スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ旨ヲ登錄ニ關スル請求書ニ附記スルコトヲ要ス(十)

記名國債證券ノ利札滅失又ハ紛失ニ因リ代利札交付ノ請求ヲ爲ス者ハ併セテ其ノ證券ノ引換ヲ請求スルコトヲ得此ノ場合

ニ於テハ引換ニ必要ナル事項ヲ代利札交付ノ請求書ニ附記シ之ニ該證券ヲ添ヘテ提出スルコトヲ要ス(三追加)

第十條 汚染又ハ毀損シタル無記名國債證券ノ引換ヲ請求スル場合ニ於テ原證券ノ附屬利札中未タ利子仕拂期ノ開始セザルモノ一枚又ハ二枚以上欠缺セルトキハ其ノ欠缺利札ニ於ケル利子金額ニ相當スル現金ヲ取扱店ニ納付スヘシ(一、六)

前項利札ノ所持人ハ何時ト雖モ其ノ利札ヲ提出シテ納付金額ノ拂戻ヲ請求スルコトヲ得(六追加)

第十一條 國債證券ノ所有者ハ額面金額ノ種類ニ從ヒ證券ノ分割又ハ併合ヲ請求スルコトヲ得(九)

第十二條 舊公債證券ヲ除ク外元金償還期ノ確定シタル國債證券ニ付テハ分割又ハ併合ヲ請求スルコトヲ得ス元金償還ノ爲抽籤ヲ執行スル場合其ノ抽籤セラルヘキ證券ニ付テハ償還告示ノ日ヨリ當籤廣告ノ日マテ亦同シ

起債年ノ異ナルモノ又ハ舊公債證券ヲ除ク外記號ノ異ナル國債證券ニ付テハ併合ヲ請求スルコトヲ得ス

第十三條 國債證券ノ分割又ハ併合ヲ請求セントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ニ該證券ヲ添ヘ之ヲ取扱店ニ提出スヘシ

- 一 原證券ノ名稱、額面金額ノ種類及枚數
- 二 原證券ノ記號及番號
- 三 原證券ノ附屬利札面ニ記載スル利子仕拂期
- 四 原證券ノ記名無記名ノ區別
- 五 代證券ノ額面金額ノ種類及枚數
- 六 請求ノ年月日
- 七 請求者ノ住所

第十條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十三條ノ二 記名國債證券ニ付テ登錄ノ變更ヲ請求シ又ハ無記名國債證券ヲ記名證券ニ變換ノ請求ヲ爲ス者ハ併セテ其ノ

證券ノ分割又ハ併合ヲ請求スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ分割又ハ併合ニ必要ナル事項ヲ登錄ニ關スル請求書ニ附記スルコトヲ要ス(三追加、六、十)

記名國債證券ノ利札滅失又ハ紛失ニ因リ代利札交付ノ請求ヲ爲ス者ハ併セテ其ノ證券ノ分割又ハ併合ヲ請求スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ分割又ハ併合ニ必要ナル事項ヲ代利札交付ノ請求書ニ附記シ之ニ該證券ヲ添ヘテ提出スルコトヲ要ス(三追加)

第十四條 (三、十削除)

第十五條 國債證券ノ附屬利札盡キタルトキハ其ノ所有者ノ請求ニ因リ遞次次期以降ノ利札ヲ繼足交付ス但シ時宜ニ由リ更ニ次期以降ノ利札ヲ附シタル證券ヲ交付スルコトアルヘシ此ノ場合ニ於テハ豫メ之ヲ告示ス(三、八)

前項利札ノ繼足又ハ新證券ノ交付ヲ請求セントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ニ該證券ヲ添ヘ之ヲ取扱店ニ提出スヘシ(八)

- 一 原證券ノ名稱、額面金額ノ種類及枚數
- 二 原證券ノ記號及番號
- 三 繼足利札又ハ新證券ノ附屬利札面ニ記載スル利子仕拂期
- 四 記名無記名ノ區別
- 五 請求ノ年月日
- 六 請求者ノ住所

第十六條 記名國債證券又ハ其ノ利札ノ滅失又ハ紛失ニ付テ届出ヲ爲サントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ヲ取扱店ニ提出スヘシ發見ノトキ亦之ニ準ス
一、證券ノ名稱及額面金額ノ種類

- 二 證券又ハ利札ノ枚數
 - 三 證券又ハ利札ノ記號及番號
 - 四 證券ノ滅失又ハ紛失ニ在リテハ附屬利札面ニ記載スル利子仕拂期、利札ノ滅失又ハ紛失ニ在リテハ其ノ利札面ニ記載スル利子仕拂期
 - 五 證券ノ記名
 - 六 滅失又ハ紛失ノ事由、場所及年月日
 - 七 届出ノ年月日
 - 八 届出人ノ住所
- 第十七條 記名國債證券又ハ其ノ利札ノ滅失又ハ紛失ニ因リ代證券又ハ代利札ノ交付ヲ請求セントスル者ハ前條第一號乃至第五號及第七號ノ事項、請求ノ年月日竝ニ請求者ノ住所ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ヲ取扱店ニ提出スヘシ
- 前項ノ場合ニ於テ代證券ノ額面金額ノ種類ヲ選擇セントスル者ハ其ノ種類及枚數ヲ請求書ニ記載スヘシ
- 第十七條ノ二 國債證券又ハ利札ノ交付ヲ受クヘキ者ハ其ノ送付ヲ請求スルコトヲ得但シ送付ノ費用及危險ハ請求者ノ負擔トス(九追加)
- 前項ノ場合ニ於テハ左ノ事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ニ送付ニ要スル料金ヲ添ヘ之ヲ取扱店ニ提出スヘシ此ノ場合ニ於テ假證券其ノ他ノ證書ト引換ヲ爲スヘキモノニ在リテハ該證書ヲモ添附スルコトヲ要ス(九追加)
- 一 證券ノ名稱及證券又ハ利札ノ金額
 - 二 送付ヲ受クヘキ場所及送付ノ方法
 - 三 請求ノ年月日
 - 四 請求者ノ住所

國債證券ノ引換、分割、併合、利札繰足、滅失若ハ紛失シタル證券若ハ利札ノ交付又ハ國債ノ登録除却其ノ他證券ノ交付ヲ受クヘキ請求ヲ要スルモノニ在リテハ其ノ請求ノ事項及年月日ヲ前項ノ請求書ニ附記スヘシ(九追加)

前項ニ掲クル證券引換其ノ他ノ請求ヲ要スル場合ニ於テハ第二項第二號ノ事項ヲ其ノ請求書ニ附記シテ送付請求書ニ代フルコトヲ得(九追加)

第十八條 消滅時効ノ完成シタル國債證券又ハ利札竝ニ滅失又ハ紛失ニ因リ效力ヲ失ヒタル記名國債證券又ハ利札ヲ所持スル者ハ直ニ之ヲ取扱店ニ返還スヘシ(十)

第三章 登録

- 第十九條 國債登録簿ハ甲乙二種トシ甲種ハ證券ヲ發行セサルモノヲ登録シ乙種ハ證券ヲ發行シタルモノヲ登録ス
- 國債登録簿ハ之ヲ日本銀行本店ニ置ク(十)
- 第二十條 甲種國債登録簿ニハ副本ヲ設ケ之ヲ日本銀行大阪支店ニ置ク(七)
- 第二十一條 國債登録簿ノ様式ハ別ニ之ヲ告示ス
- 第二十二條 甲種國債登録簿ノ登録金額ハ當該國債證券ニ於ケル額面金額ノ一ニ相當スルモノ又ハ額面金額ニ分割スルコトヲ得ヘキモノニ限ル(三、九)
- 乙種國債登録簿ノ登録金額ハ各種國債證券ニ於ケル額面金額ノ種類ニ從フ
- 第二十三條 甲種國債登録簿ハ國債ノ種別、起債年又ハ舊公債ヲ除ク外國債證券ノ記號毎ニ口座ヲ分チ其ノ登録國債ニハ記號及番號ヲ附ス(二)
- 乙種國債登録簿ニ於ケル登録國債ノ記號及番號ハ國債證券ノ記號及番號ニ從フ
- 第二十四條 國債ノ登録ハ自然人ニ在リテハ其ノ氏名ヲ、法人ニ在リテハ其ノ名ヲ、法人ニ非サル組合其ノ他ノ團體ニ在リテハ其ノ管理者ノ氏名ヲ以テ之ヲ爲ス但シ法人ニ準スヘキ團體ニシテ從來其ノ名ヲ以テ登録スルノ慣習アルモノハ其ノ慣

習ニ從フ

共有ニ係ル登録國債ニ付テハ請求書ニ掲ケタル筆頭者ノ氏名及他ノ人員ヲ登録シ其ノ氏名ハ別ニ共有人名簿ニ記載ス(六)
第二十五條 國債ノ應募者又ハ引受人登録ヲ請求セントスルトキハ募入決定又ハ引受ノ際左ノ事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ヲ取扱店ニ提出スヘシ

- 一 國債ノ種別及登録金額
- 二 登録スヘキ記名
- 三 元利金ノ仕拂場所(六追加)
- 四 請求ノ年月日

五 請求者ノ住所但シ請求者ト記名者ト異ナルトキハ記名者ノ住所トモ

前項ノ場合ニ於テ記名國債證券ノ交付ヲ受ケントスル者ハ其ノ旨ヲ登録ノ請求書ニ附記スヘシ

第二十六條 無記名國債證券ノ所有者登録ヲ請求セントスルトキハ左ノ事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ニ該證券ヲ添ヘ之ヲ取扱店ニ提出スヘシ

- 一 證券ノ名稱、額面金額ノ種類及枚數
- 二 證券ノ記號及番號
- 三 證券ノ附屬利札面ニ記載スル利子仕拂期
- 四 登録金額
- 五 登録スヘキ記名
- 六 元利金ノ仕拂場所(六追加)
- 七 請求ノ年月日

八 請求者ノ住所但シ請求者ト記名者ト異ナルトキハ記名者ノ住所トモ

前項ノ場合ニ於テ無記名國債證券ヲ記名證券ニ變換セントスル者ハ其ノ旨ヲ登録ノ請求書ニ附記スヘシ

第十條ノ規定ハ第一項ノ場合ニ之ヲ準用ス(六)

第二十六條ノ二 各共有者ノ持分相均シカラサル國債ニ付テ登録ノ請求ヲ爲ス者ハ前二條ノ規定ニ依ル登録ノ請求書ニ其ノ持分ノ金額別及氏名ヲ記載シ又ハ之ヲ記載シタル書面ヲ添付スヘシ(三追加)

第二十四條第二項ノ規定ハ前項ノ持分金額ニ之ヲ準用ス(三追加)

第二十七條 甲種國債登録簿ニ登録シタル國債ニ付テ登録ノ變更ヲ請求セントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ヲ取扱店ニ提出スヘシ

- 一 國債ノ種別及變更スヘキ登録金額
- 二 登録ノ記號及番號
- 三 記名者ノ變更ニ在リテハ原記名及新記名、共有者ノ持分ノ變更ニ在リテハ其ノ持分金額及氏名(三)
- 四 登録變更ノ事由
- 五 請求ノ年月日
- 六 請求者ノ住所但シ請求者ト新記名者ト異ナルトキハ新記名者ノ住所トモ

前項ノ場合ニ於テ請求者ハ登録變更ノ事由ヲ證スルニ足ルヘキ書類ヲ提出スルコトヲ要ス但シ權利ノ移轉ニ因ル登録ノ變更ヲ請求スル場合當事者雙方カ其ノ請求書ニ連署捺印ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第二十八條 乙種國債登録簿ニ登録シタル國債ニ付テ登録ノ變更ヲ請求セントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ニ記名國債證券ヲ添ヘ之ヲ取扱店ニ提出スヘシ

- 一 國債ノ種別及變更スヘキ登録金額

- 二 證券ノ額面金額ノ種類及枚數
 - 三 證券ノ記號及番號
 - 四 證券ノ附屬利札面ニ記載スル利子仕拂期
 - 五 記名者ノ變更ニ在リテハ原記名及新記名、共有者ノ持分ノ變更ニ在リテハ其ノ持分金額及氏名(三)
 - 六 登録變更ノ事由
 - 七 請求ノ年月日
 - 八 請求者ノ住所但シ請求者ト新記名者ト異ナルトキハ新記名者ノ住所トモ
- 前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス
- 第二十九條 乙種國債登録簿ニ登録シタル國債ニ付テ甲種國債登録簿ニ移記ヲ請求セントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ニ記名國債證券ヲ添ヘ之ヲ取扱店ニ提出スヘシ
- 一 國債ノ種別及移記スヘキ登録金額
 - 二 證券ノ額面金額ノ種類及枚數
 - 三 證券ノ記號及番號
 - 四 證券ノ附屬利札面ニ記載スル利子仕拂期
 - 五 登録ノ記名
 - 六 元利金ノ仕拂場所(六追加)
 - 七 請求ノ年月日
 - 八 請求者ノ住所

第三十條 甲種國債登録簿ニ登録シタル國債ニ付テ乙種國債登録簿ニ移記ヲ請求セントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シ及署名捺

判シタル書面ヲ取扱店ニ提出スヘシ

- 一 國債ノ種別及移記スヘキ登録金額
- 二 登録ノ記號及番號
- 三 登録ノ記名
- 四 登録簿移記ニ因リ交付ヲ受クヘキ記名證券ノ額面金額ノ種類及枚數(六)
- 五 元利金ノ仕拂場所(六追加、十)
- 六 請求ノ年月日
- 七 請求者ノ住所

第三十一條 登録國債ニ付テ登録變更ノ請求ヲ爲ス者ハ併セテ登録簿ノ移記ヲ請求スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ移記スヘキ登録金額及元利金ノ仕拂場所ヲ登録變更ノ請求書ニ附記シ尙乙種國債登録簿ニ移記ノ請求ヲ爲ス場合ニ在リテハ前條第四號ノ事項ヲモ附記スルコトヲ要ス(六、十)

第三十二條 (十削除)

第三十三條 (六、十削除)

第三十四條 (六、十削除)

第三十五條 國債ノ登録變更ノ請求ト記名國債證券又ハ其ノ利札ノ滅失又ハ紛失ニ因ル代證券又ハ代利札交付ノ請求トハ第三十一條ノ規定ニ準シ必要ノ事項ヲ附記シ併セテ之ヲ爲スコトヲ得(三、六、十)

第三十六條 甲種國債登録簿ニ登録シタル國債ニ付テ登録ノ除却ヲ請求セントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ヲ取扱店ニ提出スヘシ

- 一 國債ノ種別及除却スヘキ登録金額

- 二 登録ノ記號及番號
- 三 登録ノ記名
- 四 登録除却ニ因リ交付ヲ受クヘキ無記名證券ノ額面金額ノ種類及枚數(六)
- 五 請求ノ年月日
- 六 請求者ノ住所

第三十七條 乙種國債登録簿ニ登録シタル國債ニ付テ登録ノ除却ヲ請求セントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ニ記名國債證券ヲ添ヘ之ヲ取扱店ニ提出スヘシ

- 一 國債ノ種別及除却スヘキ登録金額
- 二 證券ノ額面金額ノ種類及枚數
- 三 證券ノ記號及番號
- 四 證券ノ附屬利札面ニ記載スル利子仕拂期
- 五 登録ノ記名
- 六 請求ノ年月日
- 七 請求者ノ住所

前項ノ場合ニ於テ登録除却ニ因リ交付ヲ受クヘキ無記名國債證券ノ額面金額ノ種類ヲ選擇セントスル者ハ其ノ種類及枚數ヲ請求書ニ記載スヘシ

第三十八條 記名國債證券又ハ其ノ利札ノ滅失又ハ紛失ニ因リ代證券又ハ代利札交付ノ請求ヲ爲ス者ハ併セテ登録ノ除却ヲ請求スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ旨ヲ代證券又ハ代利札交付ノ請求書ニ附記スルコトヲ要ス(三)

第三十九條 國債證券ノ分割ヲ請求スル者ハ併セテ一部ノ新規登録、登録簿移記又ハ登録除却ヲ請求スルコトヲ得(三)

無記名國債證券ト記名國債證券トノ併合ヲ請求スル者ハ併セテ新規登録又ハ登録除却ノ請求ヲ爲スコトヲ要ス

前二項ノ場合ニ於テハ登録、移記又ハ除却ニ必要ナル事項ヲ分割又ハ併合ノ請求書ニ附記スルコトヲ要ス

第四十條 登録國債ニ付テ質權設定又ハ轉質ノ登録ヲ請求セントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シ及當事者雙方ノ連署捺印ヲ爲シタル書面ヲ取扱店ニ提出スヘシ

- 一 國債ノ種別及質權ノ目的ト爲シタル登録金額
- 二 登録ノ記號及番號又ハ證券ノ額面金額ノ種類、記號及番號
- 三 登録ノ記名
- 四 債權ノ金額及其ノ辨濟期
- 五 質權ニ付利息ニ關スル定メアルトキ、違約金又ハ賠償額ノ定メアルトキ、債權ニ條件ヲ附シタルトキ及民法第三百四十六條但書ノ定メアルトキハ其ノ事項
- 六 質權設定者カ債務者ニ非サルトキハ債務者ノ住所氏名
- 七 請求ノ年月日
- 八 請求者ノ住所

第二十二條第一項ノ規定ハ質權ノ目的ト爲ス國債ノ登録金額ニ之ヲ準用ス

第四十一條 前條ノ規定ハ登録國債ニ關スル質權ノ登録ヲ變更シ又ハ抹消スル場合ニ之ヲ準用ス(四)

第四十一條ノ二 法令ノ規定ニ依リ登録國債ヲ以テ質權ニ非サル擔保ノ目的ト爲シ之カ登録ヲ請求セントスル者ハ其ノ法令ノ條項、擔保權者ノ住所氏名及第四十條第一項各號ニ準シタル事項ヲ記載シ且署名捺印シタル書面ヲ取扱店ニ提出スヘシ(四追加)

第四十條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス(四追加)

第四十一條ノ三 前條ノ規定ハ質權ニ非サル擔保登錄ノ變更又ハ抹消ヲ請求スル場合ニ之ヲ準用ス此ノ場合ニ於テハ變更若
ハ抹消ノ事由ヲ證スルニ足ルヘキ書面ヲ提出シ又ハ當事者雙方カ其ノ請求書ニ連署捺印ヲ爲スコトヲ要ス(四追加)

第四十二條 取扱店ニ於テ甲種國債登錄簿ニ新規、變更、移記及質權其ノ他ノ擔保ノ登錄ヲ爲シタルトキハ其ノ國債ノ種
別、登錄金額、記號、番號、記名及登錄濟年月日其ノ他ノ要件ヲ記載シタル登錄濟通知書ヲ請求者ニ交付ス乙種國債登錄
簿ニ質權其ノ他ノ擔保ニ關スル登錄ヲ爲シタルトキ亦同シ(四、六)

第四十三條 登錄國債ノ元金償還又ハ買入銷却アリタルトキハ取扱店ニ於テ受取人ノ領收證書又ハ回收ノ記名國債證券ニ依
リ之ニ對スル登錄ヲ除却ス

第四十四條 甲種國債登錄簿ニ登錄セラレタル記名者其ノ他ノ利害關係人ハ何時ト雖モ利害ノ關係アル部分ニ限り甲種國債
登錄簿ノ閱覽又ハ其ノ謄本若ハ抄本ノ交付ヲ取扱店ニ請求スルコトヲ得

前項ノ請求ハ書面ヲ以テ之ヲ爲シ且ツ他人ノ記名ニ係ル部分ノ閱覽又ハ謄本若ハ抄本ノ交付ニ付テハ其ノ利害關係ヲ證ス
ルニ足ルヘキ書類ヲ提出スルコトヲ要ス但シ當該記名者カ請求書ニ連署捺印ヲ爲シタルトキハ證據書類ノ提出ヲ要セス
第四十五條 登錄國債ノ記名者及其ノ權利ヲ行使スル者ハ印鑑ヲ取扱店ニ提出シ置クコトヲ要ス改印ノトキ亦同シ
取扱店ハ其ノ須要ニ因リ關係人ノ印鑑ヲ徵スルコトヲ得

第四十六條 登錄國債ノ記名者住所ヲ轉シタルトキハ直ニ之ヲ取扱店ニ届出ツヘシ

第四章 償還及仕拂

第四十七條 國債元金ノ一部償還ハ特別ノ規定アルモノヲ除ク外抽籤ノ方法ニ依ル

抽籤ノ方法ハ日本銀行ニ於テ大藏大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ定ム

第四十八條 國債ノ元金ヲ償還スル爲抽籤ヲ執行スルトキハ其ノ償還額、償還期日及抽籤執行日ヲ定メ之ヲ告示ス

第四十九條 抽籤ハ日本銀行本店ニ於テ之ヲ執行ス

第五十條 當籤シタル國債證券ノ額面金額ノ種類、記號及番號並ニ甲種國債登錄簿ノ登錄金額、記號及番號ハ日本銀行之ヲ
廣告ス

第五十一條 國債元金ノ全部償還ヲ爲ストキハ其ノ償還期日ヲ定メ豫メ之ヲ告示ス(六)

第五十二條 國債利子ノ仕拂期ハ特別ノ規定アルモノヲ除ク外毎年二回トシ各其ノ日以前六箇月間ニ屬スルモノヲ仕拂フ但
シ利子仕拂期開始前元金償還ノ場合ニ於ケル當期分利子ハ元金ト同時ニ之ヲ仕拂フ(三)
前項ノ利子仕拂期日ハ起債ノトキ之ヲ定ム

第五十三條 起債當初ニ於ケル利子ノ計算方法ハ起債ノトキ之ヲ定メ國債元金償還ノ場合ニ於ケル利子ハ元金償還ノ期日マ
テ之ヲ附ス但シ月ヲ以テ利子仕拂期ヲ定メタルモノノ終期利子ハ元金償還期日ノ屬スル月マテ之ヲ附ス(六)

第五十四條 無記名國債證券ニ對スル元金及利子ハ證券又ハ利札ト持參人ニ其ノ證券又ハ利札ト引換ニ之ヲ仕拂フ

第五十五條 登錄國債ノ元金及利子ハ甲種國債登錄簿ニ登錄シタル國債ニ在リテハ領收證書ト乙種國債登錄簿ニ登錄シタル
國債ニ在リテハ證券又ハ利札ト引換ニ記名者又ハ其ノ權利ヲ行使スル者ニ之ヲ仕拂フ

第五十六條 證券ヲ發行シタル國債ノ元金ト同時ニ仕拂フヘキ利子ハ其ノ證券ニ對シテ之ヲ仕拂フ

第五十七條 滅失又ハ紛失シタル國債證券又ハ利札ニ對スル元金又ハ利子ハ領收證書ト引換ニ之ヲ仕拂フ

第五十八條 國債證券又ハ利札ノ所有者ハ元金償還期又ハ利子仕拂期ノ開始前該證券又ハ利札ヲ取扱店ニ預託シ置クコトヲ
得(六、十)

第五十八條ノ二 (六追加、十削除)

第五十九條 登錄國債ニ付テ元利金仕拂場所ノ變更ヲ請求セントスル者ハ左ノ事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ヲ取扱店
ニ提出スヘシ(六)

一 國債ノ種別

第十類 舊法規 國債規則(舊)

- 二 登録ノ記號及番號又ハ證券ノ額面金額
- 三 登録ノ記名
- 四 原仕拂場所及新仕拂場所
- 五 請求ノ年月日
- 六 請求者ノ住所

前項ノ請求ハ國債ノ登録變更ヲ請求スル場合ニ於テ前項第四號ノ事項ヲ其ノ請求書ニ附記シテ之ヲ爲スコトヲ得
第六十條 國債ノ元金又ハ利子ノ仕拂ヲ受クヘキ者ハ其ノ送付ヲ請求スルコトヲ得但シ送金ノ費用及危險ハ請求者ノ負擔ト
ス(九)

- 前項ノ場合ニ於テハ左ノ事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ニ證券若ハ利札又ハ甲種國債登録簿ニ登録シタル國債ノ元金
若ハ利子ノ領收證書ヲ添ヘ之ヲ取扱店ニ提出スヘシ(九)
- 一 證券ノ名稱及額面金額ノ種類又ハ甲種國債登録簿ニ登録シタル國債ノ種別(九)
 - 二 證券若ハ利札ノ枚數、記號及番號又ハ登録ノ記號及番號(九)
 - 三 登録國債ニ在リテハ其ノ記名(九)
 - 四 仕拂ヲ受クヘキ元金額又ハ利子金額(九)
 - 五 元金償還期又ハ利子仕拂期(九)
 - 六 送付ヲ受クヘキ場所及送金ノ方法(九)
 - 七 請求ノ年月日(九)
 - 八 請求者ノ住所(九)

第六十一條 滅失又ハ紛失シタル記名國債證券又ハ其ノ利札ニ對スル元金ノ償還又ハ利子ノ仕拂ヲ請求セントスル者ハ左ノ

事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ヲ取扱店ニ提出スヘシ

- 一 證券ノ名稱及額面金額ノ種類
- 二 證券又ハ利札ノ枚數
- 三 證券又ハ利札ノ記號及番號
- 四 證券ノ記名
- 五 仕拂ヲ受クヘキ元金額又ハ利子金額
- 六 元金償還期又ハ利子仕拂期
- 七 滅失又ハ紛失届出ノ年月日
- 八 請求年月日
- 九 請求者ノ住所

第六十二條 滅失又ハ紛失シタル無記名國債證券又ハ其ノ利札ニ對スル元金ノ償還又ハ利子ノ仕拂ヲ請求セントスル者ハ左
ノ事項ヲ記載シ及署名捺印シタル書面ヲ取扱店ニ提出スヘシ(六)

- 一 證券ノ名稱及額面金額ノ種類
- 二 證券又ハ利札ノ枚數
- 三 證券又ハ利札ノ記號及番號
- 四 仕拂ヲ受クヘキ元金額又ハ利子金額
- 五 元金償還期又ハ利子仕拂期
- 六 滅失又ハ紛失ノ事由、場所及年月日
- 七 提供スヘキ擔保ノ種類及數量又ハ保證人ノ住所氏名

第十類 舊法規 國債規則(舊)

八 請求ノ年月日

九 請求者ノ住所

滅失又ハ紛失シタル無記名國債證券ノ附屬利札中利子仕拂期ノ開始セサルモノ現存スルトキハ前項ノ規定ニ依リ元金ノ償還ヲ請求スル際之ヲ取扱店ニ提出スヘシ此ノ場合ニ於テハ其ノ利札ノ枚數及利札面ニ記載スル利子仕拂期ヲ請求書ニ附記スルコトヲ要ス(三追加)

第六十三條 前條ノ場合ニ於テ取扱店ノ承認ヲ得タル者ハ滅失又ハ紛失シタル證券又ハ利札ノ持參人カ償還又ハ仕拂ヲ受ケタル場合ニハ其ノ金額及其ノ仕拂ノ日以後ノ利子ヲ辨償スヘキ旨ノ契約證書ヲ作り印鑑ヲ添ヘ之ヲ取扱店ニ提出シ同時ニ之ニ對スル擔保ヲ提供スヘシ但シ保證人ヲ立テ擔保ノ提供ニ代フル場合ニ於テハ契約證書ニ保證人ノ連署捺印ヲ爲シ及其ノ印鑑ヲ提出スルコトヲ要ス(六)

第五章 擔保及保證

第六十四條 無記名國債證券又ハ其ノ利札ヲ滅失又ハ紛失シタル者カ元金ノ償還又ハ利子ノ仕拂ヲ受クル爲提供スヘキ擔保ハ現金又ハ國債トス(十一)

第六十五條 前條ノ擔保額ハ償還ヲ受クヘキ元金又ハ仕拂ヲ受クヘキ利子ノ金額ニ其ノ仕拂フヘキ日ヨリ元金又ハ利子ノ消滅時効完成ノ日ニ至ルマテノ日數ニ應スル一箇年百分ノ五ノ利子金額ヲ加ヘタルモノヲ以テ最下限トス但シ第六十二條第一項ノ規定ニ依リ利札ヲ提出シタルトキハ償還ヲ受クヘキ元金中ヨリ其ノ提出利札相當ノ金額ヲ控除シ擔保額ヲ計算ス(三)

第六十六條 (六、十一削除)

第六十七條 現金ヲ以テ擔保ト爲ストキハ之ヲ供託シ其ノ金額、供託金庫名及供託受領證書ノ番號等ヲ詳記シタル擔保提供書ニ供託受領證書ヲ添ヘ之ヲ取扱店ニ提出スヘシ(六)

第六十八條 登錄國債ヲ以テ擔保ト爲ストキハ質權設定ノ登錄ヲ爲スニ必要ナル事項ヲ記載シタル擔保提供書ヲ取扱店ニ提出シ尙乙種國債登錄簿ニ登錄シタルモノニ在リテハ同時ニ記名國債證券ヲモ提出スヘシ(六)

第六十八條ノ二 無記名國債證券ヲ以テ擔保ト爲ストキハ其ノ名稱、額面金額ノ種類、記號及番號等ヲ詳記シタル擔保提供書ニ該證券ヲ添ヘ之ヲ取扱店ニ提出スヘシ(六追加、十一)

第六十八條ノ三 前二條ノ國債證券ハ取扱店ニ於テ之ヲ保管ス(六追加、十一)

第六十九條 擔保ヲ提供シタル者カ其ノ擔保物ヲ變更セントスルトキハ新ニ提供スヘキ擔保ノ種類及數量ヲ記載シ年月日、住所、氏名ヲ署シ及捺印シタル書面ヲ以テ之ヲ取扱店ニ請求シ其ノ承認ヲ受クヘシ

前項ノ承認ヲ得タル者ハ直ニ第六十七條乃至第六十八條ノ二ノ規定ニ依リ新擔保物ノ提供ヲ爲スコトヲ要ス(六)

第七十條 擔保ヲ提供シタル者ハ擔保ノ原因カ一部消滅シタル場合其ノ限度ニ應シ擔保ノ一部解除ヲ取扱店ニ請求スルコトヲ得

第七十一條 擔保タル國債ノ公賣ハ取扱店ニ於テ左ノ事項ヲ廣告シ最初廣告ノ日ヨリ少クトモ三日ヲ經過シタル後入札ノ方法ヲ以テ之ヲ執行ス(十一)

一 國債ノ種別、證券若ハ登錄ノ記號及數量其ノ他重要ナル事項(十一)

二 入札及開札ノ場所及日時

三 保證金ヲ徵スルトキハ其ノ金額

四 代金納付ノ日限

第七十二條 公賣ノ場合取扱店ニ於テ必要ト認ムルトキハ現金又ハ國債ヲ以テ保證金ヲ徵スルコトヲ得(十一)

落札者義務ヲ履行セサルトキハ其ノ保證金ハ之ヲ政府ノ所得トス

第七十三條 落札ト爲ルヘキ同價ノ入札ヲ爲シタル者二名以上アルトキハ其ノ同價ノ入札人ヲシテ追加入札ヲ爲サシメ落札

第十類 舊法規 國債規則(舊)

者ヲ定ム追加入札ノ價格仍同シキトキハ抽籤ヲ以テ落札者ヲ定ム

第七十四條 擔保品タル國債ヲ公賣スルモ買受望人ナキカ又ハ其ノ價格見積價格ニ達セサルトキハ更ニ公賣ヲ爲ス(十一)
落札者代金納付ノ期限マテニ代金ヲ完納セサルトキハ其ノ賣買ヲ解除シ更ニ公賣ヲ爲ス

第七十五條 公賣シタル國債ニ付テ擔保提供者ヲシテ權利移轉ノ手續ヲ爲サシムルノ必要アルトキハ取扱店ニ於テ期限ヲ指定シ其ノ手續ヲ爲サシム(十二)

前項ノ期限マテニ擔保提供者カ其ノ手續ヲ爲ササルトキハ取扱店ニ於テ擔保提供者ニ代リ之ヲ爲スコトヲ得

第七十六條 公賣ノ決行前ニ擔保提供者カ辨償金ヲ完納シタルトキハ公賣ヲ止ム但シ公賣ノ費用ハ擔保提供者ノ負擔トス

第七十七條 公賣ノ費用ハ公賣代金ヲ以テ之ヲ支辨ス

公賣代金ヲ以テ辨償金及公賣費用ヲ支辨スルニ足ラサルトキハ取扱店ニ於テ納付ノ期日ヲ定メ之ヲ擔保提供者ニ通知ス前條但書ノ公賣費用ニ付テ亦同シ

第七十八條 擔保ノ提供ニ代フルコトヲ得ヘキ保證人ノ債務ハ主タル債務者ト連帶トス

第七十九條 保證人カ死亡シタルトキハ債務者ニ於テ速ニ代保證人ヲ立テ之ヲ取扱店ニ請求シ其ノ承認ヲ受クヘシ保證人ノ變更ヲ要スルトキ亦同シ

債務者ハ保證人ノ資産ノ減損ニ因リ取扱店ヨリ更ニ擔保ヲ提供スヘキコトヲ求メラレタルトキハ之ヲ拒ムコトヲ得ス但シ取扱店ノ承認ヲ經テ代保證人ヲ立ツルコトヲ妨ケス

第六章 雜則

第八十條 (三、四、五、六、九削除)

第八十一條 (六削除)

第八十二條 舊公債ノ賦金ニハ前各條中利子ノ規定ヲ、賦札ニハ前各條中利札ノ規定ヲ適用ス

第四條第二項及國債ノ登録除却ニ關スル規定ハ舊公債ニハ之ヲ適用セス

附則

第八十三條 本令ハ明治三十九年七月一日ヨリ施行ス但シ明治三十八年以前發行大日本帝國政府五分利公債證書ノ分割又ハ併合ニ付テハ明治三十九年九月一日ヨリ本令ヲ適用ス

第八十四條 左ニ掲クル命令ハ之ヲ廢止ス

- 一 明治九年七月 大藏省布達甲第十五號
- 二 同十九年十月 同省令第三十號整理公債取扱順序
- 三 同二十年三月 同省令第三號
- 四 同二十一年十一月 同省令第十四號
- 五 同二十三年六月 同省令第十六號
- 六 同二十六年三月 同省令第五號鐵道公債取扱順序
- 七 同二十七年八月 同省令第十五號軍事公債取扱順序
- 八 同年十一月 同省令第二十號
- 九 同二十八年十月 同省令第四號
- 十 同二十九年三月 同省令第四號
- 十一 同年同月 同省令第五號
- 十二 同三十七年二月 同省令第四號國庫債券發行規程第十六條
- 十三 同年五月 同省令第十七號第二回國庫債券發行規程第十六條
- 十四 同年十月 同省令第四十號

第十類 舊法規 國債規則(舊)

十五 同年同月 同省令第四十一號第三回國庫債券發行規程第十九條及第二十條

十六 同三十八年^四月 同省令第二十六號第五回國庫債券發行規程第十九條及第二十條

十七 同年^十月 同省令第四十八號

十八 同三十九年^一月 同省令第二號國債證券分合規則

十九 同年^二月 同省令第八號臨時事件公債規程第二十九條

本令施行前ニ整理公債條例ノ規定ニ依リ滅失又ハ紛失ノ届出ヲ爲シタル無記名國債證券及其ノ利札ノ處分ニ付テハ仍整理公債取扱順序ニ依ル

第八十五條 乙種國債登錄簿ハ當分ノ内從前取扱店ニ備ヘ置キタル記名簿ヲ以テ之ニ代用スルコトヲ得

○明治四十二年大藏省令第十五號附則

本令ハ明治四十二年四月十一日ヨリ施行ス

○大正七年大藏省令第三十五號附則

本令ハ第八十條ノ削除ヲ除ク外公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○大正八年大藏省令第十八號附則

本令ハ大正八年七月十一日ヨリ之ヲ施行ス

○大正九年大藏省令第四十九號附則

本令ハ大正十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前提供シタル國債以外ノ有價證券ハ本令施行ノ日ヨリ五年ヲ限り本令ノ規定ニ拘ラス尙其ノ效力ヲ有ス前項ノ有價證券ノ價格ノ減少又ハ公賣ニ付テハ仍從前ノ規定ニ依ル

●電話事業公債法

大正六年七月二十一日
法律第十一號

改正 (一) 大正九年八月五日
法律第四十三號 (二) 昭和四年四月二日
法律第四十號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル電話事業公債法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

電話事業公債法

第一條 電話交換擴張費支辨ノ爲政府ハ五億三千百三十萬圓ヲ限り公債ヲ發行シ又ハ之カ繰替支辨ノ爲借入金ヲ爲スコトヲ得

(111)

第二條 前條ノ規定ニ依ル公債ノ發行價格差減額ヲ補填スル爲必要アル場合ニ於テハ前條ノ制限以外ニ公債ヲ發行シ又ハ借入金ヲ爲スコトヲ得(一)

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

事業公債條例中本法ニ牴觸スルモノハ之ヲ廢止ス

●電信事業公債法

大正九年八月五日
法律第四十二號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル電信事業公債法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

電信事業公債法

第一條 電信擴張及改良費支辨ノ爲政府ハ七千三百八十萬圓ヲ限り公債ヲ發行シ又ハ之カ繰替支辨ノ爲借入金ヲ爲スコトヲ得

第二條 前條ノ規定ニ依ル公債ノ發行價格差減額ヲ補填スル爲必要アル場合ニ於テハ前條ノ制限以外ニ公債ヲ發行シ又ハ借

第十類 舊法規 電話事業公債法 電信事業公債法

●大正三年臨時事件ニ關スル臨時軍事費特別會計ノ終結ニ關スル件

大正十四年三月三十一日
法律第三十四號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル大正三年臨時事件ニ關スル臨時軍事費特別會計ノ終結ニ關スル法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
第一條 大正三年臨時事件ニ關スル臨時軍事費特別會計ノ年度ハ大正十四年四月一日ヲ以テ終結ス
第二條 大正三年臨時事件ニ關スル臨時軍事費特別會計ノ歳入歳出ノ出納ニ關スル事務ハ大正十四年七月三十一日迄ニ悉皆
完結スヘシ

第三條 大正三年臨時事件ニ關スル臨時軍事費ノ支辨ニ係ル工事、製造又ハ物品ノ買入若ハ運搬ノ經費ニシテ其ノ會計年度
内ニ支出ヲ終ラサルモノハ其ノ支出未済ノ豫算額ヲ一般會計ニ移シ使用スルコトヲ得一時賜金ノ支出ヲ終ラサルモノニ付
亦同シ

第四條 前條ニ規定シタルモノヲ除クノ外大正三年臨時事件ニ關スル臨時軍事費支辨ノ諸費ニシテ既ニ契約ヲ爲シ又ハ支拂
ノ義務ヲ生シ其ノ會計年度内ニ支出ヲ終ラサルモノハ其ノ支出未済ノ豫算額ヲ一般會計ニ移シ使用スルコトヲ得

第五條 大正三年臨時事件ニ關スル臨時軍事費特別會計ニ於テ歳計ニ剩餘アルトキハ之ヲ一般會計ノ歳入ニ繰入ルヘシ

第六條 大正三年臨時事件ニ關スル臨時軍事費特別會計ノ歳入歳出決算ニシテ大正十二年九月ノ震災ニ因リ成規ノ様式ニ依
ルコト能ハサルモノニ付テハ特別ノ様式ニ依ルコトヲ得

第七條 政府ハ大正三年臨時事件ニ關スル臨時軍事費特別會計ノ歳入歳出決算ヲ調製シ大正十四年度歳入歳出ノ總決算ト共
ニ之ヲ帝國議會ニ提出スヘシ

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●製鐵所特別會計法廢止法律

昭和九年三月三十一日
法律第四十號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル製鐵所特別會計法廢止法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
製鐵所特別會計法ハ昭和八年度限り之ヲ廢止ス

製鐵所特別會計ニ於ケル現金及權利義務ハ之ヲ一般會計ニ歸屬セシム

昭和八年度製鐵所特別會計ノ歳出豫算ニ於ケル支出殘額ハ之ヲ一般會計ニ繰越シ使用スルコトヲ得

附、舊法令件名一覽表

舊法令件名一覽表

註一、本表ハ明治十六年以降ノ舊法令ニシテ事務參考上比較的重要ト認メラルルモノノミヲ掲載ス
 二、分類方法ハ本書目次ト同一ノ分類ニ依ル但シ制度ノ變遷取扱方法ノ變改其ノ他ノ事由ニ依リ本書目次ノ何レニモ屬
 セシメ難キモノハ第十類「其ノ他」括ノ類下ニ集録セリ
 三、法令ノ日附ハ公布又ハ御裁可ノ年月日ナリ

第一類 通 則

一 基礎法規

- 整理公債取扱順序……………明治一九、一〇、一九 大藏省令三〇
- 整理公債取扱順序中改正等……………明治二三、六、一九 大藏省令一六
- 整理公債取扱順序中改正……………明治二三、一、八 大藏省令三〇
- 整理公債取扱順序中改正……………明治二五、三、一九 大藏省令五
- 整理公債取扱順序中改正……………明治三六、二、六 大藏省令四
- 整理公債取扱順序中改正……………明治三八、一、二〇 大藏省令五四
- 國債規則……………明治三九、五、二九 大藏省令二三
- 國債規則中改正……………明治三九、九、二〇 大藏省令四二
- 國債規則第十五條但書ニ依ル新證券請求方……………明治四〇、二、八 大藏省令四
- 國債規則中改正……………明治四〇、三、一八 大藏省令六
- 國債規則中改正……………明治四〇、一、一一 大藏省令四八

舊法令件名一覽表

- 國債規則中改正……………明治四二、三、二九 大藏省令一五
- 國債假證券規則……………明治四三、二、五 大藏省令四
- 國債規則中改正……………明治四三、八、二七 大藏省令三九
- 國債規則中改正……………大正 元、二、六 大藏省令七
- 國債規則中改正……………大正 二、四、二 大藏省令九
- 國債規則中改正……………大正 五、五、八 大藏省令九
- 國債規則中改正……………大正 七、八、二六 大藏省令三五
- 國債規則中改正……………大正 八、七、五 大藏省令一八
- 國債規則中改正……………大正 八、七、五 大藏省令一九
- 國債規則中改正……………大正 九、一、二八 大藏省令四九

二 「國債規則」關係規定

- 國債事務取扱店ノ名稱及位置……………明治三九、六、八 大藏省告示七三六
 - 國債事務取扱店ノ名稱及位置(明治三十九年大藏省告示第七百三十六號廢止)……………大正 三、三、七 大藏省告示二二
 - 國債事務取扱店ノ名稱及位置(大正三年大藏省告示第二十二號廢止)……………大正 八、七、一一 大藏省告示一二二
 - 國債事務ヲ日本銀行國庫事務取扱所ヲシテ取扱ハシムルノ件……………昭和 二、四、二五 大藏省令八
 - 日本銀行熊本支店鹿兒島派出所ヲ代理店ト看做スノ件……………昭和 五、五、二八 大藏省令一二
 - 日本銀行熊本支店鹿兒島派出所ヲ代理店ト看做スノ件廢止……………昭和一二、七、一七 大藏省令二六
- 三 其ノ他
- 保證金ニ代用スル國庫債券價格ノ件……………明治三七、一〇、二二 大藏省訓令四八
 - 政府ニ納ムヘキ國債證券ノ價格算定ニ關スル件……………明治三八、一、二〇 勅令二〇

○國債證券價格計算ニ關スル件……………明治三八、二、一五 法律二〇

第二類 內 國 債

一 共通規定

- 鐵道敷設法、事業公債條例及北海道鐵道敷設法ニ依リ發行スル公債ヲ大日本帝國政府五分利公債證書ニ統一方ノ件……………明治三〇、一、二六 大藏省告示七六
- 明治三十年大藏省告示第七十六號中改正(臺灣事業公債ヲ加フ)……………明治三六、六、三〇 大藏省告示四九
- 五分利公債證書ノ額面金額種類ノ件……………明治三七、一、二四 大藏省令四六
- 國庫債券ノ額面金額種類交換請求ニ關スル件……………明治三七、七、一八 大藏省令三三
- 國債證券分合規則……………明治三九、一、一九 大藏省令二
- 整理公債證書、軍事公債證書及五分利公債證書ノ額面金額種類……………明治三九、二、一六 大藏省令七
- 國債分合規則ニ依リ分割併合ノ請求ヲ爲シ得ヘキ公債證書ノ種類……………明治三九、三、二六 大藏省告示四〇八
- 國債分合規則ニ依リ分割併合ノ請求ヲ爲シ得ヘキ公債證書ノ種類追加……………明治三九、五、二六 大藏省告示六九八
- 五分利公債證書ノ樣式改正ニ伴フ新舊證券引換請求方……………明治三九、九、一二 大藏省令三八
- 國庫債券整理規程……………明治四一、三、三一 大藏省令八
- 臨時國庫債券(へ、と、ち、り、ぬ)及五分利國庫債券(と)ノ額面金額種類改正……………大正 九、九、一〇 大藏省告示一五五

二 事業公債

- 臺灣事業公債法……………明治三二、三、二〇 法律七五
- 臺灣事業公債法中改正……………明治三四、四、二 法律二一

舊法令件名一覽表

- 臺灣事業公債法中改正……………明治三六、六、一六 法律八
- 臺灣事業公債證書變換請求方……………明治三六、六、三〇 大藏省令一七
- 臺灣事業公債法中改正……………明治三七、三、三一 法律一五
- 煙草專賣法……………明治三七、四、一 法律一四
- 煙草專賣法ニ依リ發行スル國債證券ノ利子ノ件……………明治三七、六、二八 大藏省令三〇
- 煙草專賣法ニ依リ發行スル國庫債券ニ整理公債取扱順序準用ノ件……………明治三七、一〇、三 大藏省令四〇
- 臺灣事業公債證書ノ額面金額種類ノ件……………明治三七、一二、二四 大藏省令四六
- 臺灣事業公債法第三條第四項ニ依リ公債變換ノ請求アリタル場合ニ於ケル利子ニ關スル件等……………明治三九、六、二三 大藏省令二八
- 煙草專賣法中改正……………明治四〇、五、二八 法律五〇
- 臺灣事業公債法中改正……………明治四一、三、一三 法律一四
- 朝鮮事業公債法……………明治四四、三、二一 法律一八
- 朝鮮事業公債法中改正……………大正 五、三、三一 法律三五
- 電話事業公債法……………大正 六、七、二〇 法律一一
- 朝鮮事業公債法中改正……………大正 六、七、二〇 法律一二
- 朝鮮事業公債法中改正……………大正 七、三、二二 法律一〇
- 臺灣事業公債法中改正……………大正 八、三、一八 法律三
- 朝鮮事業公債法中改正……………大正 八、三、二四 法律一六
- 高等諸學校創設及擴張費支辨ニ關スル件……………大正 八、三、二八 法律三一
- 電信事業公債法……………大正 九、八、四 法律四二

- 電話事業公債法中改正……………大正 九、八、四 法律四三
- 朝鮮事業公債法中改正……………大正 九、八、四 法律四四
- 臺灣事業公債法中改正……………大正 九、八、四 法律四五
- 朝鮮事業公債法中改正……………大正 一〇、三、三一 法律二七
- 臺灣事業公債法中改正……………大正 一〇、三、三一 法律二八
- 朝鮮事業公債法中改正……………大正 一一、三、二七 法律二二
- 朝鮮事業公債法中改正……………大正 一二、三、二六 法律一四
- 製鐵所特別會計法……………大正 一五、三、三〇 法律四六
- 電話事業公債法中改正……………昭和 四、四、一 法律四〇
- 製鐵所特別會計法中改正……………昭和 六、三、二七 法律一一
- 製鐵所特別會計法廢止法律……………昭和 九、三、三〇 法律四〇

三 軍事公債

- 海軍公債證書條例……………明治一九、六、一二 勅令四七
- 海軍公債證書條例中改正……………明治二〇、二、二八 勅令一
- 海軍公債利子支拂等ノ件……………明治二〇、三、八 大藏省令三
- 海軍公債證書條例中改正……………明治二三、八、一五 勅令一七六
- 明治二十年大藏省令第三號中改正……………明治二三、八、一九 大藏省令一九
- 帝國憲法第七十條ニ依リ朝鮮事件費ニ關スル財政上必要處分ノ件……………明治二七、八、一三 勅令一四三
- 軍事公債條例……………明治二七、八、一五 勅令一四四
- 軍事公債取扱順序……………明治二七、八、一七 大藏省令一五

舊法令件名一覽表

- 軍事公債假證書買賣讓與及抵當ニ關スル取扱順序……………明治二七、九二四 大藏省令一七
- 軍費支辨ノ爲公債募集ニ關スル件……………明治二七、一〇、二三 法律二五
- 軍事公債假證書利子支拂方……………明治二七、一一、一 大藏省令一八
- 軍事公債募集ノ件……………明治二七、一一、三二 大藏省令一九
- 軍事公債取扱順序……………明治二七、一一、三二 大藏省令二〇
- 軍費支辨ノ爲公債募集ニ關スル件……………明治二八、三、二 法律八
- 軍事公債發行ノ件……………明治二八、一〇、四 大藏省令三
- 軍事公債取扱順序……………明治二八、一〇、四 大藏省令四
- 軍事公債募集ノ件……………明治二九、三、四 大藏省令二
- 軍事公債發行ノ件……………明治二九、三、四 大藏省令三
- 軍事公債取扱順序……………明治二九、三、五 大藏省令四
- 軍事公債募集ノ件……………明治二九、三、五 大藏省令五
- 帝國憲法第七十條ニ依ル財政上必要處分ノ件……………明治三六、一二、二八 勅令二九一
- 臨時事件費支辨ニ關スル件……………明治三七、三、三〇 法律一
- 臨時事件費支辨ニ關スル件……………明治三八、一、一 法律二
- 國債證券及貯蓄債券ノ利子所得稅免除ニ關スル件……………明治三八、二、一五 法律一九
- 國債證券價格計算ニ關スル件……………明治三八、二、一五 法律二〇
- 臨時事件費支辨ニ關スル件……………明治三九、二、一二 法律一
- 大正三年臨時事件ノ經費支辨ニ關スル件……………大正五、二、七 法律四
- 大正三年臨時事件ノ經費支辨ニ關スル件中改正……………大正六、七、二〇 法律九

- 大正三年臨時事件ノ經費支辨ニ關スル件中改正……………大正七、四、一 法律三一
- 大正三年臨時事件ノ經費支辨ニ關スル件中改正……………大正八、二、八 法律一
- 大正三年臨時事件ノ經費支辨ニ關スル件中改正……………大正九、八、四 法律三九
- 大正三年臨時事件ノ經費支辨ニ關スル件中改正……………大正一〇、三、三一 法律三〇
- 大正三年臨時事件ノ經費支辨ニ關スル件中改正……………大正一一、三、二七 法律一一

四 鐵道公債

- 中山道鐵道公債證書條例……………明治一六、一二、二八 太政官布告四七
- 鐵道費補充公債條例……………明治二二、一、二八 勅令六
- 鐵道敷設法……………明治二五、六、二一 法律四
- 鐵道公債會計法……………明治二六、一、一七 法律一
- 鐵道敷設法中改正……………明治二六、三、六 法律一一
- 鐵道公債利子交付方ノ件……………明治二六、六、九 大藏省令一二
- 鐵道公債假證書交付ノ件……………明治二六、七、四 大藏省令一五
- 鐵道敷設法中改正……………明治二七、六、一二 法律一一
- 鐵道敷設法中改正……………明治二八、三、六 法律一一
- 鐵道敷設法中改正……………明治二八、三、六 法律一二
- 北海道鐵道敷設法……………明治二九、五、一三 法律九三
- 利子支拂期改正ニ伴フ鐵道公債證書引換等ノ件……………明治三〇、二、二六 大藏省令四
- 鐵道敷設法中改正……………明治三〇、三、一三 法律六
- 鐵道敷設法中改正……………明治三四、四、二 法律一九

舊法令件名一覽表

- 北海道鐵道敷設法中改正……………明治三五、二、一五 法律六
- 鐵道敷設法中改正……………明治三五、二、一五 法律五
- 鐵道敷設法中改正……………明治三五、三、二五 法律三二
- 鐵道敷設法中改正……………明治三六、六、一一 法律一
- 鐵道敷設法中改正……………明治三六、六、一七 法律六
- 鐵道敷設法中改正……………明治三九、三、二二 法律一四
- 帝國鐵道會計法……………明治三九、四、一〇 法律三七
- 帝國鐵道會計法施行期日……………明治三九、六、五 勅令一三八
- 舊京釜鐵道株式會社ノ社債ニ關スル規程……………明治三九、七、二五 大藏省令三五
- 舊山陽鐵道株式會社ノ社債ニ關スル規程……………明治四〇、一、二一 大藏省令一
- 鐵道敷設法中改正……………明治四〇、三、一六 法律一〇
- 舊山陽鐵道株式會社ノ社債ニ關スル規程中改正……………明治四〇、三、三〇 大藏省告示一三
- 北海道鐵道敷設法中改正……………明治四三、三、二六 法律二三
- 舊北海道鐵道株式會社社債ニ關スル規程……………明治四〇、七、五 大藏省令二八
- 舊北越鐵道株式會社社債ニ關スル規程……………明治四〇、八、一二 大藏省令三二
- 舊總武鐵道、舊房總鐵道、舊七尾鐵道及舊德島鐵道株式會社社債ニ關スル規程……………明治四〇、九、一八 大藏省令三六
- 舊關西鐵道株式會社社債ニ關スル規程……………明治四〇、一〇、一〇 大藏省令四一
- 鐵道敷設法中改正……………明治四一、三、一四 法律一六
- 鐵道國有法及京釜鐵道買收法ニ依リ發行スル鐵道買收公債ニ付テハ登録請求
手數料ヲ要セサルノ件……………明治四一、六、四 大藏省令三〇

- 鐵道敷設法中改正……………明治四三、三、二六 法律三二
 - 鐵道敷設法中改正……………明治四四、三、一五 法律一〇
 - 鐵道證券ノ額面金額種類等……………明治四五、三、一五 大藏省令六
 - 鐵道敷設法中改正……………明治四五、三、一六 法律二
 - 鐵道敷設法中改正……………大正 四、六、二一 法律二七
 - 鐵道敷設法中改正……………大正 五、三、三一 法律二五
 - 鐵道敷設法中改正……………大正 五、三、三〇 法律三三
 - 鐵道敷設法中改正……………大正 七、三、二二 法律二二
 - 鐵道敷設法中改正……………大正 八、三、二五 法律二〇
 - 北海道鐵道敷設法中改正……………大正 八、三、二五 法律二一
 - 鐵道敷設法中改正……………大正 九、八、七 法律五四
- 六 震災善後公債**
- 震災善後ニ關スル經費支辨ノ爲公債發行ニ關スル件……………大正一三、二、二九 勅令四六
- 七 贖身公債**
- 國事ニ關スル犯罪ノ爲諸祿ヲ沒收セラレタル者ニ關スル件……………明治二七、六、一一 法律二〇
 - 家祿賞典祿處分法ニ依リ給與ヲ受ケントスル者ノ出願方……………明治三〇、一、一〇 大藏省令二〇
 - 家祿賞典祿處分法施行法ニ依リ發行スル公債證書ノ額面金額種類等……………明治三八、一〇、三一 大藏省令四八
 - 祿高整理公債發行及端數現金請求ニ關スル手續……………明治三八、一一、二〇 大藏省令五二
- 九 賜金公債**
- 戰役若ハ事變ニ際シ功勞アル者ニ一時限金圓ヲ賜與スルノ件……………明治二八、七、二五 勅令一一五

舊法令件名一覽表

- 明治二十七八年ノ戰役ニ關シ賜フ一時賜金軍事公債證書ヲ以テ交付ノ件……………明治二八、一〇、二 勅令一三七
- 明治三十三年清國事變ニ關シ賜フ一時賜金ノ交付ノ件……………明治三四、八、五 勅令一五四
- 明治三十七八年戰役ニ關シ下賜セラレタル公債證書ノ保管料ヲ徵收セサル件……………明治三九、六、四 大藏省令二〇
- 臨時事件ニ關スル一時賜金公債發行規程……………明治三九、六、四 大藏省令二六
- 明治三十七八年戰役ニ關スル一時賜金ヲ預金部へ預託シ得ルノ件……………明治三九、八、四 勅令二一一
- 特別郵便貯金通帳及特別證券保管通帳交付ノ件……………明治三九、八、四 勅令二一二
- 明治三十七八年戰役ニ關スル行賞賜金取扱規則……………明治三九、八、六 大藏省令三六
- 明治三十七八年戰役ニ關スル一時賜金ノ預金部預託ニ關スル手續……………明治三九、八、七 大藏省令三七
- 明治三十九年大藏省令第三十六號中改正……………明治四三、六、一一 大藏省令三〇
- 一時賜金公債規程……………大正 四、一一、六 大藏省令三四
- 一時賜金公債規程中改正……………大正 五、七、二二 大藏省令一七

一一 發行規程

- 中山道鐵道公債證書發行規程……………明治一七、一、二三 大藏省告示七
- 中山道鐵道公債證書發行規程……………明治一七、五、二三 大藏省告示五八
- 中山道鐵道公債證書發行規程……………明治一八、六、一三 大藏省告示九〇
- 中山道鐵道公債證書發行規程追加……………明治一八、六、二四 大藏省告示九五
- 海軍公債證書發行規程……………明治一九、六、一六 大藏省令二二
- 整理公債發行規程……………明治一九、一〇、二三 大藏省告示九八
- 金祿公債償還元金代リトシテ整理公債假證書交付規程……………明治一九、一一、一一 大藏省令三一
- 海軍公債證書(第二回)發行規程……………明治二〇、三、二二 大藏省告示二一

- 海軍公債證書(第三回)發行規程……………明治二一、二、二八 大藏省告示一九
- 鐵道費補充公債發行規程……………明治二二、一、三一 大藏省告示一四
- 整理公債證書(第二回)發行規程……………明治二二、二、二三 大藏省告示一九
- 海軍公債證書(第四回)發行規程……………明治二二、三、一八 大藏省告示三〇
- 整理公債證書(第三回)發行規程……………明治二四、八、一二 大藏省告示二四
- 整理公債證書(第四回)發行規程……………明治二五、四、五 大藏省告示一六
- 整理公債證書(第五回)發行規程……………明治二五、七、二 大藏省告示三二
- 整理公債證書(第五回)發行規程中改正……………明治二五、八、四 大藏省告示三八
- 鐵道公債(第一回)發行規程……………明治二六、四、一 大藏省告示一二
- 鐵道公債(第二回)發行規程……………明治二七、二、二四 大藏省告示三
- 軍事公債(第一回)發行規程……………明治二七、八、一七 大藏省告示三二
- 軍事公債(第二回)發行規程……………明治二七、一一、二二 大藏省告示四〇
- 軍事公債(第三回)發行規程……………明治二九、三、四 大藏省告示一三
- 國庫債券發行規程……………明治二七、二、二三 大藏省令四
- 國庫債券發行規程中改正……………明治二七、二、二一 大藏省令五
- 第二回國庫債券發行規程……………明治二七、五、二三 大藏省令一七
- 國庫債券發行規程及第二回國庫債券發行規程中改正……………明治二七、六、七 大藏省令二四
- 第三回國庫債券發行規程……………明治二七、一〇、一二 大藏省令四一
- 第四回國庫債券發行規程……………明治二八、二、二七 大藏省令八
- 第五回國庫債券發行規程……………明治二八、四、二〇 大藏省令二六

○臨時事件公債規程	明治三九、二、二〇	大藏省令八
○舊鐵道會社債務整理公債發行規程	明治三九、一、二、一〇	大藏省令四九
○舊鐵道會社債務整理公債發行規程中改正	明治四二、一、二、七	大藏省令五六
○第一回四分利公債規程	明治四三、二、五	大藏省令三
○第二回四分利公債規程	明治四三、三、一五	大藏省令七
○五分利付國債償還ニ際シ債權者ノ希望ニ依リ第一回四分利公債交付規程	明治四三、五、六	大藏省令二三
○朝鮮事業費國庫債券發行規程	大正二、四、二五	大藏省令一一
○明治四十三年大藏省令第二十三號廢止	大正二、六、一四	大藏省令一七
○鐵道債券發行規程	大正四、九、二八	大藏省令二七
○鐵道債券發行規程	大正五、四、八	大藏省令六
○五分利國庫債券發行規程	大正五、一〇、一九	大藏省令二七
○鐵道債券發行規程	大正六、四、二七	大藏省令一四
○臨時國庫證券發行規程	大正六、八、一四	大藏省令二四
○朝鮮事業費國庫證券發行規程	大正六、一、三	大藏省令三一
○臨時國庫證券(ろ號)發行規程	大正七、一、一四	大藏省令一
○五分利國庫債券(ろ號)發行規程	大正七、五、一一	大藏省令一九
○臨時國庫證券(は號)發行規程	大正七、八、三	大藏省令三四
○五分利國庫債券(は號)發行規程	大正八、二、二三	大藏省令二
○五分利國庫債券(に號)發行規程	大正八、四、八	大藏省令九
○五分利國庫債券(ほ號)發行規程	大正八、七、一一	大藏省令二一

○五分利國庫債券(へ號)發行規程	大正八、一、一四	大藏省令三〇
○臨時國庫證券(る號)發行規程	大正九、二、二七	大藏省令六
○五分利國庫債券(ぬ號)發行規程	大正九、九、二八	大藏省令四一
○五分利國庫債券(を號)發行規程	大正九、一、二六	大藏省令四五
○五分利國庫債券(た號)發行規程	大正一〇、二、二四	大藏省令四
○五分利國庫債券(そ號)發行規程	大正一〇、四、一二	大藏省令一〇
○臨時國庫證券(を號)發行規程	大正一〇、七、二六	大藏省令二七
○五分利國庫債券(む號)發行規程	大正一〇、九、六	大藏省令三五
○五分利國庫債券(の號)發行規程	大正一〇、一〇、二二	大藏省令三七
○五分利國庫債券(け號)發行規程	大正一一、三、三	大藏省令一八
○五分利國庫債券(え號)發行規程	大正一一、五、二	大藏省令四一
○五分利國庫債券(き號)發行規程	大正一一、七、二一	大藏省令五〇
○五分利國庫債券(め號)發行規程	大正一一、九、一二	大藏省令五二
○五分利國庫債券(ひ號)發行規程	大正一一、一〇、二四	大藏省令五五
○五分利國庫債券(せ號)發行規程	大正一二、二、二二	大藏省令五
○五分利國庫債券(す號)發行規程	大正一二、三、二七	大藏省令七
○五分利國庫債券(第三回)發行規程	大正一二、四、二一	大藏省令一一
○五分利國庫債券(第六回)發行規程	大正一二、七、二七	大藏省令一六
○五分利國庫債券(第九回)發行規程	大正一二、一、五	大藏省令二七
○臨時國庫證券(つ號)發行規程	大正一三、一、二二	大藏省令二

- 五分利國庫債券(第十三回)發行規程……………大正一三、四、一一 大藏省令一〇
- 臨時國庫證券(七號)發行規程……………大正一三、八、五 大藏省令二一
- 五分利國庫債券(第十七回)發行規程……………大正一三、一〇、二四 大藏省令二四
- 五分利國庫債券(第二十回)發行規程……………大正一四、一、二三 大藏省令二一
- 五分利國庫債券(第二十二回)發行規程……………大正一四、四、二三 大藏省令二三
- 五分利國庫債券(第二十五回)發行規程……………大正一四、七、二三 大藏省令一八
- 五分利國庫債券(第二十七回)發行規程……………大正一四、一〇、二二 大藏省令二一
- 五分利國庫債券(第二十九回)發行規程……………大正一五、一、二〇 大藏省令二一
- 五分利國庫債券(第三十二回)發行規程……………大正一五、四、二九 大藏省令二〇
- 五分利國庫債券(第三十四回)發行規程……………大正一五、七、二一 大藏省令二八
- 五分利國庫債券(第三十六回)發行規程……………大正一五、一〇、二六 大藏省令四五
- 五分利國庫債券(第三十七回)發行規程……………昭和 二、一、二二 大藏省令二一
- 五分利國庫債券(第四十回)發行規程……………昭和 二、五、一〇 大藏省令二三
- 五分利國庫債券(第四十一回)發行規程……………昭和 二、七、一九 大藏省令二一
- 五分利國庫債券(第四十三回)發行規程……………昭和 二、一〇、二二 大藏省令二九
- 五分利國庫債券(第四十五回)發行規程……………昭和 三、一、二四 大藏省令二二
- 五分利國庫債券(第四十六回)發行規程……………昭和 三、三、六 大藏省令三三
- 五分利國庫債券(第四十七回)發行規程……………昭和 三、五、一〇 大藏省令七
- 五分利國庫債券(第四十八回)發行規程……………昭和 三、七、一九 大藏省令一〇
- 五分利國庫債券(第四十九回)發行規程……………昭和 四、四、二〇 大藏省令四

- 五分利國庫債券(第五十回)發行規程……………昭和 四、七、二三 大藏省令一四
- 五分利國庫債券(第五十一回)發行規程……………昭和 四、一〇、二一 大藏省令一九
- 五分利國庫債券(第五十二回)發行規程……………昭和 五、一、二〇 大藏省令一
- 五分利國庫債券(第五十三回)發行規程……………昭和 五、四、二一 大藏省令八
- 五分利國庫債券(第五十四回)發行規程……………昭和 五、七、二一 大藏省令一六
- 五分利國庫債券(第五十五回)發行規程……………昭和 六、二、四 大藏省令三
- 五分利國庫債券(第五十六回)發行規程……………昭和 六、五、七 大藏省令一三
- 五分利國庫債券(第五十七回)發行規程……………昭和 六、八、六 大藏省令二八
- 五分利國庫債券(第五十九回)發行規程……………昭和 七、二、二七 大藏省令二
- 五分利國庫債券(第六十回)發行規程……………昭和 七、五、六 大藏省令五
- 五分利國庫債券(第六十一回)發行規程……………昭和 七、七、二一 大藏省令一四

一三 發行告示

- 中山道鐵道公債發行額面增加……………明治一七、六、二八 大藏省告示八〇
- 整理公債發行……………明治二〇、七、九 大藏省告示九九
- 整理公債發行……………明治二〇、七、一九 大藏省告示一〇四
- 整理公債發行……………明治二〇、九、一六 大藏省告示一三六
- 整理公債發行……………明治二〇、一二、七 大藏省告示一六七
- 整理公債發行……………明治二一、二、二〇 大藏省告示一五
- 整理公債發行……………明治二一、四、二一 大藏省告示五〇
- 整理公債發行……………明治二一、九、二二 大藏省告示一七

- 整理公債發行……………明治二一、九、一七 大藏省告示二〇
- 整理公債發行……………明治二二、一、二一 大藏省告示一四三
- 整理公債發行……………明治二一、二、二四 大藏省告示一六三
- 整理公債發行……………明治二三、二、二四 大藏省告示一〇
- 整理公債發行……………明治二三、八、一九 大藏省告示三八
- 整理公債發行……………明治二三、二、二〇 大藏省告示一〇
- 整理公債發行……………明治二四、四、二〇 大藏省告示一〇
- 整理公債發行……………明治二四、五、一八 大藏省告示一二
- 整理公債發行……………明治二四、七、二五 大藏省告示二二
- 整理公債發行……………明治二五、一、二〇 大藏省告示四
- 整理公債發行……………明治二五、一、二、九 大藏省告示五四
- 整理公債發行……………明治二六、四、二八 大藏省告示一四
- 整理公債發行……………明治二八、三、二九 大藏省告示一七
- 鐵道公債發行……………明治二八、五、一 大藏省告示三一
- 鐵道公債發行……………明治二八、一〇、二 大藏省告示六八
- 軍事公債發行……………明治二八、一〇、一七 大藏省告示七二
- 軍事公債發行……………明治二八、一〇、二六 大藏省告示七八
- 軍事公債發行……………明治二八、一〇、三一 大藏省告示八二
- 軍事公債發行……………明治二八、一一、一 大藏省告示八三
- 軍事公債發行……………明治二八、一一、九 大藏省告示八八

- 軍事公債發行……………明治二八、一一、一五 大藏省告示九一
- 整理公債發行……………明治二八、一一、一五 大藏省告示九二
- 軍事公債發行……………明治二八、一一、二〇 大藏省告示九四
- 軍事公債發行……………明治二八、一一、二九 大藏省告示九八
- 軍事公債發行……………明治二八、一二、一〇 大藏省告示一〇四
- 軍事公債發行……………明治二八、一二、一四 大藏省告示一〇七
- 軍事公債發行……………明治二八、一二、二六 大藏省告示一一一
- 軍事公債發行……………明治二八、一二、二八 大藏省告示一一三
- 軍事公債發行……………明治二九、三、五 大藏省告示一四
- 軍事公債發行……………明治二九、四、三 大藏省告示二九
- 軍事公債發行……………明治二九、四、七 大藏省告示三一
- 整理公債發行……………明治二九、五、二三 大藏省告示四一
- 軍事公債發行……………明治二九、六、三〇 大藏省告示五一
- 軍事公債發行……………明治二九、九、二七 大藏省告示七四
- 整理公債發行……………明治二九、一一、一七 大藏省告示九五
- 軍事公債發行……………明治二九、一二、一七 大藏省告示一〇〇
- 軍事公債發行……………明治三〇、二、二七 大藏省告示六
- 軍事公債發行……………明治三〇、三、九 大藏省告示一〇
- 軍事公債發行……………明治三〇、三、二七 大藏省告示一五
- 鐵道公債及事業公債發行……………明治三〇、三、三〇 大藏省告示一七

○整理公債發行	明治三〇、五、一九	大藏省告示三一
○整理公債發行	明治三〇、五、二二	大藏省告示三二
○鐵道公債及事業公債發行	明治三〇、一〇、一二	大藏省告示六六
○軍事公債發行	明治三〇、一〇、一五	大藏省告示六八
○五分利公債發行	明治三〇、一一、二七	大藏省告示七七
○五分利公債發行	明治三〇、一二、二二	大藏省告示八二
○五分利公債發行	明治三〇、一二、二五	大藏省告示八三
○五分利公債發行	明治三一、一、二二	大藏省告示二
○軍事公債發行	明治三一、二、八	大藏省告示六
○軍事公債發行	明治三一、三、一四	大藏省告示一一
○五分利公債發行	明治三一、三、三〇	大藏省告示二一
○軍事公債發行	明治三一、三、三一	大藏省告示二三
○五分利公債發行額內譯中更正	明治三一、六、二七	大藏省告示五〇
○軍事公債發行	明治三一、一〇、二五	大藏省告示七四
○軍事公債發行	明治三一、三、一	大藏省告示五
○軍事公債發行	明治三一、三、一六	大藏省告示七
○軍事公債發行	明治三一、三、二九	大藏省告示一四
○軍事公債發行	明治三一、一〇、一四	大藏省告示五八
○軍事公債發行	明治三一、三、二七	大藏省告示一二
○五分利公債發行	明治三一、三、三一	大藏省告示一四

○臺灣事業公債發行	明治三三、七、三	大藏省告示二七
○臺灣事業公債發行	明治三三、八、二二	大藏省告示三四
○軍事公債發行	明治三三、九、二九	大藏省告示四七
○五分利公債發行	明治三三、一〇、一三	大藏省告示四八
○軍事公債發行	明治三三、一〇、一六	大藏省告示四九
○臺灣事業公債發行	明治三三、一二、一	大藏省告示五四
○五分利公債發行	明治三四、三、二一	大藏省告示八
○臺灣事業公債發行	明治三四、五、二八	大藏省告示二七
○五分利公債發行	明治三四、一〇、二六	大藏省告示四八
○五分利公債及臺灣事業公債發行	明治三五、三、二九	大藏省告示一六
○臺灣事業公債發行	明治三五、七、二三	大藏省告示四六
○五分利公債發行	明治三五、一〇、一	大藏省告示六〇
○臺灣事業公債發行	明治三五、一二、三一	大藏省告示七六
○五分利公債及臺灣事業公債發行	明治三六、三、二〇	大藏省告示一三
○臺灣事業公債發行	明治三六、四、二九	大藏省告示二七
○五分利公債發行	明治三六、一〇、二五	大藏省告示七九
○國庫債券發行	明治三七、九、二二	大藏省告示一三五
○煙草專賣法國庫債券發行	明治三七、一〇、一八	大藏省告示一五二
○國庫債券發行	明治三七、一〇、二二	大藏省告示一五四
○煙草專賣法國庫債券發行	明治三七、一一、二五	大藏省告示一六五

- 國庫債券發行……………明治三七、一二、二八 大藏省告示一八五
- 五分利公債及臺灣事業公債發行……………明治三七、一二、二八 大藏省告示一八八
- 國庫債券發行……………明治三八、二、一〇 大藏省告示三二
- 煙草專賣法國國庫債券發行……………明治三八、二、一〇 大藏省告示三三
- 五分利公債發行……………明治三八、二、二一 大藏省告示三八
- 國庫債券發行……………明治三八、三、四 大藏省告示五八
- 國庫債券發行……………明治三八、三、二九 大藏省告示八四
- 國庫債券發行……………明治三八、五、五 大藏省告示一二八
- 國庫債券發行……………明治三八、五、九 大藏省告示一三二
- 五分利公債及臺灣事業公債發行……………明治三八、五、二四 大藏省告示一六〇
- 五分利公債發行……………明治三八、六、四 大藏省告示一九二
- 國庫債券發行……………明治三八、六、一九 大藏省告示二二〇
- 煙草專賣法國國庫債券發行……………明治三八、六、三〇 大藏省告示二四四
- 煙草專賣法國國庫債券發行……………明治三八、七、五 大藏省告示二五二
- 煙草專賣法國國庫債券發行……………明治三八、七、一八 大藏省告示二八三
- 國庫債券發行……………明治三八、七、二四 大藏省告示二八八
- 煙草專賣法國國庫債券發行……………明治三八、七、二七 大藏省告示二九三
- 煙草專賣法國國庫債券發行……………明治三八、八、二 大藏省告示三〇六
- 煙草專賣法國國庫債券發行……………明治三八、八、四 大藏省告示三〇八
- 煙草專賣法國國庫債券發行……………明治三八、八、八 大藏省告示三一四

- 煙草專賣法國國庫債券發行……………明治三八、八、一四 大藏省告示三二六
- 煙草專賣法國國庫債券發行……………明治三八、八、二三 大藏省告示三三九
- 國庫債券發行……………明治三八、八、二五 大藏省告示三四七
- 國庫債券發行……………明治三八、九、一 大藏省告示三六二
- 五分利公債發行……………明治三八、九、一三 大藏省告示三七八
- 煙草專賣法國國庫債券發行……………明治三八、九、一四 大藏省告示三八〇
- 國庫債券發行……………明治三八、九、一九 大藏省告示三九〇
- 五分利公債發行……………明治三八、一一、二九 大藏省告示五三四
- 國庫債券(煙草專賣法國國庫債券ヲ含ム)發行……………明治三九、一、二五 大藏省告示一四
- 五分利公債發行……………明治三九、一、三一 大藏省告示六八
- 國庫債券(煙草專賣法國國庫債券ヲ含ム)發行……………明治三九、一、三一 大藏省告示七二
- 五分利公債發行……………明治三九、二、一五 大藏省告示一九六
- 國庫債券發行……………明治三九、二、一五 大藏省告示一九九
- 五分利公債發行……………明治三九、二、一五 大藏省告示一九九
- 國庫債券發行……………明治三九、三、二二 大藏省告示三六七
- 國庫債券(煙草專賣法國國庫債券ヲ含ム)發行……………明治三九、三、二二 大藏省告示三六八
- 五分利公債發行……………明治三九、四、一八 大藏省告示五一
- 五分利公債發行……………明治三九、五、二一 大藏省告示六六四
- 國庫債券發行……………明治三九、五、二一 大藏省告示六六五
- 五分利公債(特別五分利公債ヲ含ム)發行……………明治三九、六、一六 大藏省告示七五九
- 國庫債券發行……………明治三九、六、一六 大藏省告示七六〇

舊法令件名一覽表

- 五分利公債(特別五分利)發行.....明治三九、八、一七 大藏省告示八二六
- 煙草專賣法國庫債券發行.....明治三九、八、一七 大藏省告示八二八
- 國庫債券發行.....明治三九、八、二三 大藏省告示八三六
- 五分利公債(特別五分利)發行.....明治三九、九、一八 大藏省告示八五八
- 國庫債券發行.....明治三九、九、一八 大藏省告示八五九
- 特別五分利公債發行.....明治三九、一〇、九 大藏省告示八七六
- 國庫債券發行.....明治三九、一〇、九 大藏省告示八七七
- 五分利公債(特別五分利)發行.....明治三九、一一、一五 大藏省告示九一六
- 五分利公債(特別五分利)發行.....明治三九、一二、一〇 大藏省告示九三九
- 五分利公債(特別五分利)發行.....明治三九、一二、一四 大藏省告示九四二
- 五分利公債發行.....明治四〇、一、二二 大藏省告示五
- 特別五分利公債發行.....明治四〇、一、二二 大藏省告示六
- 五分利公債發行.....明治四〇、一、二二 大藏省告示七
- 特別五分利公債發行.....明治四〇、二、九 大藏省告示二一
- 五分利公債發行.....明治四〇、三、一一 大藏省告示四一
- 五分利公債(特別五分利)發行.....明治四〇、四、五 大藏省告示六九
- 五分利公債(特別五分利)發行.....明治四〇、五、一 大藏省告示八七
- 五分利公債發行.....明治四〇、五、八 大藏省告示九二
- 五分利公債(特別五分利)發行.....明治四〇、六、八 大藏省告示一〇七
- 五分利公債發行.....明治四〇、七、六 大藏省告示一二一

- 五分利公債發行.....明治四〇、八、一 大藏省告示一三三
- 五分利公債發行.....明治四〇、八、九 大藏省告示一三五
- 五分利公債發行.....明治四〇、九、二 大藏省告示一四九
- 五分利公債發行.....明治四〇、九、一八 大藏省告示一五七
- 五分利公債發行.....明治四〇、一〇、一 大藏省告示一六六
- 五分利公債發行.....明治四〇、一〇、一六 大藏省告示一七三
- 五分利公債發行.....明治四〇、一一、一 大藏省告示一八二
- 五分利公債發行.....明治四〇、一一、八 大藏省告示一八六
- 五分利公債發行.....明治四〇、一二、一四 大藏省告示二一二
- 特別五分利公債發行.....明治四一、一、一七 大藏省告示八
- 五分利公債發行.....明治四一、二、一四 大藏省告示二二
- 五分利公債發行.....明治四一、二、二六 大藏省告示二九
- 甲號五分利公債發行.....明治四一、四、一 大藏省告示五四
- 甲號五分利公債發行.....明治四一、五、一 大藏省告示七二
- 煙草專賣法國庫債券發行.....明治四一、五、五 大藏省告示七四
- 甲號五分利公債發行.....明治四一、五、一六 大藏省告示八一
- 煙草專賣法國庫債券發行.....明治四一、六、八 大藏省告示九三
- 甲號五分利公債發行.....明治四一、七、一 大藏省告示一〇八
- 甲號五分利公債發行.....明治四一、七、一 大藏省告示一〇九
- 甲號五分利公債及煙草專賣法國庫債券發行.....明治四一、七、八 大藏省告示一二二

舊法令件名一覽表

- 甲號五分利公債發行……………明治四一、七、一六 大藏省告示一七一
- 標草專賣法國庫債券發行……………明治四一、九、九 大藏省告示一三八
- 標草專賣法國庫債券及特別五分利公債發行……………明治四一、一〇、一〇 大藏省告示一四五
- 五分利公債發行……………明治四一、一〇、三一 大藏省告示一五五
- 甲號五分利公債發行……………明治四一、一一、五 大藏省告示一五七
- 標草專賣法國庫債券發行……………明治四一、一一、一三 大藏省告示一五九
- 五分利公債發行……………明治四一、一二、一 大藏省告示一七〇
- 標草專賣法國庫債券發行……………明治四一、一二、一〇 大藏省告示一七六
- 標草專賣法國庫債券發行……………明治四二、一、一八 大藏省告示六
- 甲號五分利公債發行……………明治四二、四、一 大藏省告示五五
- 甲號五分利公債發行……………明治四二、五、一 大藏省告示六五
- 甲號五分利公債發行……………明治四二、六、一 大藏省告示八四
- 甲號五分利公債發行……………明治四二、七、一 大藏省告示一〇二
- 甲號五分利公債發行……………明治四二、八、二 大藏省告示一一三
- 五分利公債發行……………明治四二、一二、二五 大藏省告示一七六
- 五分利公債發行……………明治四三、三、二 大藏省告示二九
- 五分利公債發行……………明治四三、四、七 大藏省告示五四
- 第一、二回四分利公債發行……………明治四三、五、一六 大藏省告示七六
- 第一、二回四分利公債發行……………明治四三、六、一七 大藏省告示八六
- 第一、二回四分利公債及五分利公債發行……………明治四三、七、二〇 大藏省告示九六

- 第一、二回四分利公債及五分利公債發行……………明治四三、八、一七 大藏省告示一〇九
- 第一、二回四分利公債及五分利公債發行……………明治四三、九、二三 大藏省告示一一九
- 第一、二回四分利公債及五分利公債發行……………明治四三、一〇、一五 大藏省告示一二四
- 第一、二回四分利公債及五分利公債發行……………明治四三、一一、二五 大藏省告示一三五
- 第一、二回四分利公債及五分利公債發行……………明治四三、一二、二〇 大藏省告示一五四
- 第一回四分利公債及五分利公債發行……………明治四四、一、一二 大藏省告示三
- 第一回四分利公債及五分利公債發行……………明治四四、二、二四 大藏省告示一一
- 第一回四分利公債及五分利公債發行……………明治四四、三、一一 大藏省告示二一
- 第一回四分利公債及五分利公債發行……………明治四四、四、一九 大藏省告示四七
- 第一回四分利公債及五分利公債發行……………明治四四、五、一五 大藏省告示五七
- 第一回四分利公債及五分利公債發行……………明治四四、六、一〇 大藏省告示七二
- 第一回四分利公債及五分利公債發行……………明治四四、七、一一 大藏省告示八一
- 第一回四分利公債及五分利公債發行……………明治四四、八、九 大藏省告示九二
- 第一回四分利公債及五分利公債發行……………明治四四、九、一三 大藏省告示一〇〇
- 第一回四分利公債及五分利公債發行……………明治四四、一〇、二三 大藏省告示一一六
- 第一回四分利公債及五分利公債發行……………明治四四、一一、一一 大藏省告示一三二
- 第一回四分利公債及五分利公債發行……………明治四四、一二、一三 大藏省告示一四二
- 第一回四分利公債及五分利公債發行……………明治四五、一、一六 大藏省告示二
- 第一回四分利公債及五分利公債發行……………明治四五、二、八 大藏省告示一〇
- 第一回四分利公債及五分利公債發行……………明治四五、三、九 大藏省告示二九

- 第一回四分利公債及五分利公債發行.....明治四五、四、九 大藏省告示五四
- 鐵道證券發行.....明治四五、四、一五 大藏省告示六〇
- 第一回四分利公債及五分利公債發行.....明治四五、五、一〇 大藏省告示六六
- 第一回四分利公債及五分利公債發行.....明治四五、六、八 大藏省告示八三
- 第一回四分利公債及五分利公債發行.....大正 元、八、七 大藏省告示四
- 鐵道證券發行.....大正 二、三、一四 大藏省告示二九
- 臨時國庫證券發行.....大正 六、一〇、一 大藏省告示一六五
- 臨時國庫證券發行.....大正 七、五、一四 大藏省告示八六
- 臨時國庫證券發行.....大正 七、九、一八 大藏省告示一五一
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正 七、九、二五 大藏省告示一五五
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正 七、一〇、一二 大藏省告示一六八
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正 七、一一、二九 大藏省告示一九六
- 臨時國庫證券發行.....大正 七、一二、一〇 大藏省告示二〇二
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正 七、一二、二五 大藏省告示二一四
- 臨時國庫證券(に、は號)發行.....大正 八、一、二四 大藏省告示一
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正 八、三、二一 大藏省告示五〇
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正 八、四、二五 大藏省告示七二
- 臨時國庫證券發行.....大正 八、五、二三 大藏省告示九二
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正 八、五、二八 大藏省告示九五
- 臨時國庫證券發行.....大正 八、六、六 大藏省告示一〇〇

- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正 八、六、三〇 大藏省告示一一一
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正 八、六、三〇 大藏省告示一一二
- 臨時國庫證券(へ號)發行.....大正 八、六、三〇 大藏省告示一一三
- 臨時國庫證券(と號)發行.....大正 八、八、五 大藏省告示一三二
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正 八、八、二六 大藏省告示一四四
- 臨時國庫證券發行.....大正 八、九、一七 大藏省告示一五二
- 臨時國庫證券(ち號)發行.....大正 八、九、二三 大藏省告示一五五
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正 八、九、二九 大藏省告示一五六
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正 八、一〇、三〇 大藏省告示一六九
- 臨時國庫證券發行.....大正 八、一一、二二 大藏省告示一八九
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正 八、一一、二九 大藏省告示一九一
- 臨時國庫證券發行.....大正 八、一二、九 大藏省告示二〇一
- 臨時國庫證券(り號)發行.....大正 八、一二、一六 大藏省告示二〇七
- 臨時國庫證券(ぬ號)發行.....大正 九、二、三 大藏省告示一八
- 五分利國庫債券(と號)發行.....大正 九、三、二五 大藏省告示四六
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正 九、五、四 大藏省告示六九
- 臨時國庫證券發行.....大正 九、五、一〇 大藏省告示七四
- 五分利國庫債券(ち號)發行.....大正 九、五、二五 大藏省告示八三
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正 九、六、三〇 大藏省告示一一二
- 臨時國庫證券發行.....大正 九、八、一〇 大藏省告示一三五

舊法令件名一覽表

- 五分利國庫債券(り號)發行.....大正九、八、二〇 大藏省告示一三九
- 五分利國庫債券(り號)發行.....大正九、八、二〇 大藏省告示一四〇
- 五分利國庫債券(る號)發行.....大正九、一〇、一二 大藏省告示一七一
- 五分利國庫債券(ぬ號)發行.....大正九、一〇、一六 大藏省告示一七二
- 臨時國庫證券發行.....大正九、一一、一六 大藏省告示一八六
- 五分利國庫債券(わ號)發行.....大正九、一二、一四 大藏省告示一九七
- 五分利國庫債券(か號)發行.....大正九、一二、二三 大藏省告示二〇五
- 臨時國庫證券發行.....大正一〇、二、一二 大藏省告示一七
- 五分利國庫債券(よ號)發行.....大正一〇、二、一七 大藏省告示一八
- 五分利國庫債券(れ號)發行.....大正一〇、四、一 大藏省告示三七
- 五分利國庫債券(つ號)發行.....大正一〇、五、一一 大藏省告示六一
- 五分利國庫債券(ね號)發行.....大正一〇、五、一六 大藏省告示六七
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正一〇、六、二九 大藏省告示八七
- 五分利國庫債券(ら號)發行.....大正一〇、七、八 大藏省告示一〇五
- 五分利國庫債券(な號)發行.....大正一〇、七、二〇 大藏省告示一〇七
- 五分利國庫債券(う號)發行.....大正一〇、九、二八 大藏省告示一三六
- 五分利國庫債券(う號)發行.....大正一〇、一〇、二五 大藏省告示一五一
- 五分利國庫債券(ゐ號)發行.....大正一〇、一一、五 大藏省告示一五五
- 臨時國庫證券發行.....大正一〇、一一、八 大藏省告示一五六
- 五分利國庫債券(く號)發行.....大正一〇、一二、一七 大藏省告示一七〇

- 五分利國庫債券(や號)發行.....大正一一、一、一〇 大藏省告示二
- 臨時國庫證券發行.....大正一一、二、一三 大藏省告示一九
- 五分利國庫債券(ま號)發行.....大正一一、二、二四 大藏省告示二五
- 五分利國庫債券(ま號)發行.....大正一一、三、二五 大藏省告示四二
- 五分利國庫債券(ふ號)發行.....大正一一、四、四 大藏省告示五〇
- 五分利國庫債券(こ號)發行.....大正一一、四、二六 大藏省告示六〇
- 臨時國庫證券(わ號)發行.....大正一一、五、八 大藏省告示六九
- 五分利國庫債券(て號)發行.....大正一一、五、二五 大藏省告示八〇
- 五分利國庫債券(あ號)發行.....大正一一、六、八 大藏省告示九一
- 臨時國庫證券(に號)發行.....大正一一、七、一 大藏省告示一〇〇
- 五分利國庫債券(あ號)發行.....大正一一、七、一五 大藏省告示一〇九
- 五分利國庫債券(さ號)發行.....大正一一、七、一五 大藏省告示一一〇
- 五分利國庫債券(ゆ號)發行.....大正一一、八、二三 大藏省告示一二七
- 五分利國庫債券(み號)發行.....大正一一、一〇、三 大藏省告示一三九
- 臨時國庫證券(か號)發行.....大正一一、一一、八 大藏省告示一四六
- 臨時國庫證券(よ號)發行.....大正一一、一一、二一 大藏省告示一五二
- 五分利國庫債券(も號)發行.....大正一一、一、一〇 大藏省告示二
- 臨時國庫證券(た號)發行.....大正一一、二、一二 大藏省告示一〇
- 五分利國庫債券(第一回)發行.....大正一一、三、三一 大藏省告示四一
- 五分利國庫債券(第二回)發行.....大正一一、四、一〇 大藏省告示四六

舊法令件名一覽表

- 臨時國庫證券(九號)發行.....大正二、五、八 大藏省告示六三
- 五分利國庫債券(第四回)發行.....大正二、五、一五 大藏省告示七四
- 五分利國庫債券(第五回)發行.....大正二、五、二三 大藏省告示七五
- 臨時國庫證券(一號)發行.....大正二、六、二九 大藏省告示九〇
- 五分利國庫債券(第七回)發行.....大正二、七、三一 大藏省告示一〇二
- 五分利國庫債券(第八回)發行.....大正二、八、二九 大藏省告示一〇九
- 臨時國庫證券(二號)發行.....大正二、一〇、一三 大藏省告示一二九
- 臨時國庫證券(ね號)發行.....大正一三、二、一三 大藏省告示二七
- 五分利國庫債券(第十回)發行.....大正一三、三、六 大藏省告示四四
- 五分利國庫債券(第十一回)發行.....大正一三、三、三一 大藏省告示六四
- 五分利國庫債券(第十二回)發行.....大正一三、四、一 大藏省告示六八
- 五分利國庫債券(第十四回)發行.....大正一三、五、六 大藏省告示九〇
- 臨時國庫證券(な號)發行.....大正一三、五、六 大藏省告示九一
- 臨時國庫證券(ら號)發行.....大正一三、五、二七 大藏省告示一〇三
- 五分利國庫債券(第十五回)發行.....大正一三、七、三 大藏省告示一二二
- 五分利國庫債券(第十六回)發行.....大正一三、八、一九 大藏省告示一四六
- 臨時國庫證券(ろ號)發行.....大正一三、一、七 大藏省告示一七七
- 五分利國庫債券(第十八回)發行.....大正一三、一、一〇 大藏省告示一七八
- 臨時國庫證券(の號)發行.....大正一三、一、二七 大藏省告示一九一
- 五分利國庫債券(第二十一回)發行.....大正一四、二、二三 大藏省告示二九

- 臨時國庫證券(く號)發行.....大正一四、二、一三 大藏省告示三一
- 五分利國庫債券(第二十三回)發行.....大正一四、五、七 大藏省告示七三
- 五分利國庫債券(第二十四回)發行.....大正一四、五、二七 大藏省告示八五
- 五分利國庫債券(第二十六回)發行.....大正一四、八、一 大藏省告示一一六
- 五分利國庫債券(第二十八回)發行.....大正一四、一、七 大藏省告示一五七
- 五分利國庫債券(第三十回)發行.....大正一五、二、二 大藏省告示一一
- 五分利國庫債券(第三十一回)發行.....大正一五、二、二 大藏省告示一五
- 五分利國庫債券(第三十三回)發行.....大正一五、五、二 大藏省告示六八
- 五分利國庫債券(第三十五回)發行.....大正一五、八、五 大藏省告示一〇五
- 五分利國庫債券(第三十七回)發行.....大正一五、二、二 大藏省告示一七四
- 五分利國庫債券(第三十七回)發行取消.....大正一五、二、二八 大藏省告示三
- 五分利國庫債券(第三十八回)發行.....昭和 二、二、二六 大藏省告示二六
- 五分利國庫債券(第三十九回)發行.....昭和 二、三、五 大藏省告示三〇
- 五分利國庫債券(第四十二回)發行.....昭和 二、七、三〇 大藏省告示一三〇
- 五分利國庫債券(第四十二回)發行.....昭和 二、八、一九 大藏省告示一四〇
- 五分利國庫債券(第四十二回)發行.....昭和 二、一〇、三一 大藏省告示一七八
- 五分利國庫債券(第四十二回)發行.....昭和 二、二、一 大藏省告示一九九
- 五分利國庫債券(第四十四回)發行.....昭和 二、二、一 大藏省告示二〇〇
- 五分利國庫債券(第四十二回)發行.....昭和 二、二、二〇 大藏省告示二〇八
- 五分利國庫債券(第四十二回)發行.....昭和 二、二、二七 大藏省告示二二〇

舊法令件名一覽表

- 五分利國庫債券(第四十二回)發行.....昭和 三、三、三一 大藏省告示六一
- 五分利國庫債券(第四十四回)發行.....昭和 三、五、二三 大藏省告示一〇四
- 五分利國庫債券(第五十八回)發行.....昭和 六、一二、五 大藏省告示二八九

第三類 外國 債

- 臨時事件費支辨ニ關スル件.....明治三七、三、三〇 法律一
- 明治三十七年法律第一號ニ依リ英國倫敦及北米合衆國紐育ニ於テ募集スル公債ニ關スル件.....明治三七、五、九 勅令一三八
- 帝國憲法第八條及第七十條ニ依ル公債募集ニ關スル件.....明治三七、一一、一〇 勅令二二八
- 明治三十七年勅令第二百二十八號ニ依リ英國倫敦及北米合衆國紐育ニ於テ募集スル公債ニ關スル件.....明治三七、一一、一〇 勅令二二九
- 明治三十八年法律第十二號ニ依リ英國倫敦及北米合衆國紐育ニ於テ募集スル公債ニ關スル件.....明治三八、三、二六 勅令七八
- 帝國憲法第八條及第七十條ニ依ル公債募集ニ關スル件.....明治三八、七、八 勅令一九四
- 明治三十八年勅令第九十四號ニ依リ英國倫敦北米合衆國紐育及獨逸國ニ於テ募集スル公債ニ關スル件.....明治三八、七、八 勅令一九五
- 國債整理ノ爲明治三十七年法律第一號及同三十八年法律第十二號ニ依リ公債ヲ募集スルノ件.....明治三八、一一、二四 勅令二四一
- 明治三十七年五月及十一月英國倫敦及北米合衆國紐育ニ於テ募集シタル六分利付英貨公債借換ノ爲公債發行ニ關スル件.....明治四〇、三、七 勅令二三

- 明治三十七年五月及十一月發行六分利付英貨公債償還ノ件.....明治四〇、三、七 大藏省告示三九
- 英貨鐵道證券發行規程.....大正 二、三、一二 大藏省令五
- 英貨鐵道債券發行規程.....大正 二、三、一二 大藏省令六
- 佛貨國庫債券發行規程.....大正 二、四、一七 大藏省令一〇
- 英貨鐵道證券發行規程.....大正 三、二、一六 大藏省令二
- 英貨鐵道證券發行規程.....大正 四、二、二三 大藏省令五
- 南滿洲鐵道株式會社ノ株式引受ニ關スル件.....大正 九、八、二 法律三四

第四類 短期證券及借入金

一 短期證券

(一) 大藏省證券

- 大藏省證券條例.....明治一七、九、二〇 太政官布告二四
- 明治十七年第二十四號布告ニ依ル證券發行事務ヲ日本銀行ヲシテ取扱ハシムルノ件.....明治一九、八、三 大藏省令二六
- 大藏省證券條例中改正.....明治二六、一二、二二 法律一九
- 大藏省證券券面種類分割請求ノ件.....明治三四、七、五 大藏省令二三
- 大藏省證券條例中改正.....明治三五、二、六 法律一
- 臨時事件費支辨ニ關スル件.....明治三八、一、一 法律一二
- 大藏省證券ノ額面金額種類等.....明治三八、二、一八 大藏省令六
- 專賣局運轉資本補足ニ關スル法律ニ依リ發行スル證券ノ名稱及額面金額種

舊法令件名一覽表

類等.....明治三八、三、三 大藏省令九

○國債證券分合規則.....明治三九、一、一九 大藏省令二

○臨時事件費支辨ニ關スル件.....明治三九、二、二二 法律一

○明治三十九年法律第一號ニ依リ發行スル大藏省證券ノ額面金額種類等.....明治三九、五、八 大藏省令一九

○國債規則中汚染毀損引換及分割併合ニ關スル規定ヲ大藏省證券ニ準用ノ件.....明治三九、五、二九 大藏省令二四

○大藏省證券ノ契印變更ノ件.....明治三九、二、二一 大藏省告示九五二

○明治三十八年大藏省令第九號中改正.....明治四三、一、二三 大藏省令五四

○明治三十九年大藏省令第二十四號中改正.....大正 六、一〇、八 大藏省令二九

○明治三十九年大藏省令第二十四號中改正.....大正 七、八、二六 大藏省令三六

(二) 米穀證券

○米價調節ニ關スル件.....大正 四、一、二三 勅令二

○米 穀 法.....大正一〇、四、二 法律三六

○米穀證券發行規程.....大正一〇、五、三〇 大藏省令一七

○米穀證券發行規程中改正.....大正一一、六、七 大藏省令四四

○米穀法第二條ヲ朝鮮ニ施行スルノ件.....昭和 三、二、二一 勅令一八

○米穀法第二條ヲ樺太ニ施行スルノ件.....昭和 五、一〇、二九 勅令二〇五

○米穀法中改正.....昭和 六、三、三〇 法律三一

○米穀法中改正法律施行期日.....昭和 六、六、三〇 勅令一六八

○米穀法第三條及第七條ヲ朝鮮、臺灣及樺太ニ施行ノ件.....昭和 六、六、三〇 勅令一六九

○米穀法ノ一部施行ニ關スル件.....昭和 六、八、二 樺太廳令二八

○米穀法中改正.....昭和 七、九、七 法律三四

○米穀法中改正法律施行期日.....昭和 七、一〇、一 勅令二九五

二 借 入 金

(一) 借入根據法規

○紙幣交換基金特別會計法中改正.....明治二三、七、二九 法律五六

○帝國憲法第七十條ニ依リ朝鮮事件費ニ關スル財政上必要處分ノ件.....明治二七、八、一三 勅令一四三

○軍費支辨ノ爲公債募集ニ關スル件.....明治二七、一〇、二三 法律二五

○軍費支辨ノ爲公債募集ニ關スル件.....明治二八、三、二 法律八

○臺灣事業公債法(第五條).....明治三二、三、二〇 法律七五

○治水費資金特別會計法(第五條).....明治四四、三、二一 法律一四

○朝鮮事業公債法.....明治四四、三、二一 法律一八

○大正三年臨時事件ニ關スル經費支辨ニ關スル件.....大正 五、二、七 法律四

○早害救済資金借入金ノ件.....大正 九、八、一 豫算外契約

○災害復舊資金借入金ノ件.....大正一四、三、二八 豫算外契約

○製鐵所特別會計法(第二條).....大正一五、三、三一 法律四六

○砂防事業資金借入金ノ件.....昭和 四、三、二七 豫算外契約

○嘉南大圳組合貸付資金借入金ノ件.....昭和 四、三、二七 豫算外契約

○米穀貯藏獎勵資金借入金ノ件.....昭和 九、三、二八 豫算外契約

○日本銀行金買入法(第四條).....昭和 九、四、六 法律四四

○日本銀行金買入法中改正.....昭和一〇、三、二五 法律四

- 日本銀行金買入法中改正……………昭和一二、三、三一 法律三八
- 日本銀行金買入法廢止法律……………昭和一二、八、一〇 法律六二
- 北支事件費借入金ノ件……………昭和一二、八、一〇 豫算外契約
- 日本銀行金買入法廢止法律施行期日……………昭和一二、一、二九 勅令五一
- (二) 借換機據法規
 - 臨時事件費支辨ニ關スル件……………明治三七、三、三〇 法律一
 - 臨時事件費支辨ニ關スル件……………明治三八、一、一 法律一二
 - 臨時事件費支辨ニ關スル件……………明治三九、二、二二 法律一
 - 大正三年臨時事件ノ經費支辨ニ關スル件……………大正 五、二、八 法律四
 - 臨時國庫證券法……………大正 六、七、二一 法律七
- (三) 一時借入金
 - 國庫金出納上一時貸借ニ關スル件……………明治二七、六、一二 法律一六
 - 製鐵所据置運轉資本ニ不足ヲ生スル場合一時借入ヲ爲スヲ得ル件……………明治三五、三、二四 法律三〇
 - 帝國憲法第七十條ニ依ル財政上必要處分ノ件……………明治三六、一二、二八 勅令二九一
 - 臨時事件費支辨ニ關スル件……………明治三七、三、三〇 法律一
 - 臨時事件費支辨ニ關スル件……………明治三八、一、一 法律一二
 - 臨時事件費支辨ニ關スル件……………明治三九、二、二一 法律一
 - 製鐵所特別會計法(第十三條)……………大正一五、三、三一 法律四六
- (四) 其ノ他
 - 借入金整理ニ關スル件……………昭和 四、三、二九 法律二七

第五類 國債ニ關スル會計法規

- 整理公債ニ關スル特別會計……………明治二三、二、二八 法律二四
- 國債ニ關スル仕拂及收入金決算ノ件……………明治二三、三、六 勅令二〇
- 整理公債條例ニ依リ募集又ハ償還スル公債金政府紙幣交換基金鎖店銀行紙幣交換基金特別會計……………明治二三、四、三 勅令六八
- 鐵道公債會計法……………明治二六、一、一七 法律一
- 整備紙幣廢毀紙幣豫備並廢銷公債證書類出納證明規程……………明治二八、一、二二 會計檢査院達六
- 事業公債及鐵道公債特別會計法……………明治三三、二、七 法律一三
- 整理公債ニ關スル特別會計廢止法律……………明治三三、二、七 法律一四
- 事業公債及鐵道公債特別會計法中改正……………明治三三、三、二〇 法律七八
- 事業公債及鐵道公債特別會計法中改正……………明治三四、四、一二 法律二九
- 國債募集金出納證明規程……………明治三七、六、二〇 會計檢査院達三
- 帝國鐵道會計法第二條及第三條ノ公債募集金及借入金ハ同會計ノ歲入トシテ受入ノ件……………明治四二、四、一六 大藏省令二五
- 治水費資金特別會計法……………明治四四、三、二一 法律一四
- 朝鮮事業公債金特別會計法……………明治四四、三、二一 法律一九
- 國債募集金出納證明規程……………明治四四、四、一〇 會計檢査院達一
- 豫備並廢銷國債證券類出納證明規程……………明治四四、四、二一 會計檢査院達二
- 明治四十二年大藏省令第二十五號中改正……………大正 二、三、一二 大藏省令七

- 治水費資金特別會計法廢止法律……………大正 四、六、一九 法律七
- 外國債整理償還ノ爲必要アルトキハ國債整理基金特別會計法第五條ノ規定ニ拘ラズ内國債ヲ發行シ得ルノ件……………大正 五、三、三一 法律三四
- 臨時國庫證券收入金特別會計法……………大正 六、七、二〇 法律八
- 賠償金特別會計法……………大正 九、八、三 法律二五
- 國債償還資金ノ繰入ヲ爲ササルコトニ關スル件……………大正 九、八、四 法律四〇
- 明治四十二年大藏省令第二十五號廢止……………大正 九、九、六 大藏省令三九
- 賠償金特別會計法中改正……………大正 一、二、四、二 法律三八
- 臨時國庫證券收入金特別會計法廢止法律……………大正 一、四、三、二八 法律一五
- 製鐵所特別會計法……………大正 一、五、三、三一 法律四六
- 賠償金特別會計法中改正……………昭和 四、三、二九 法律二三
- 賠償金特別會計法中改正……………昭和 五、五、一六 法律二
- 賠償金特別會計法廢止法律……………昭和 六、三、三一 法律七
- 昭和六年度ニ於ケル國債償還資金ノ繰入一部停止ニ關スル件……………昭和 七、一、三一 勅令七

第六類 國債ニ對スル課稅法規

- 國債證券及貯蓄債券ノ利子所得稅免除ニ關スル件……………明治三八、二、一五 法律一九
- 國債證券ノ取引所得廢止ニ關スル件……………明治三九、三、二〇 法律一二
- 國債利子所得稅免除ノ件……………明治四二、三、二〇 法律七

第七類 國債ノ保有乃至利用施設

- 一 特別會計ノ國債保有
 - 臨時國庫證券收入金特別會計法(第二條)……………大正 六、七、二〇 法律八
 - 臨時國庫證券收入金特別會計法廢止法律……………大正 一、四、三、二八 法律一五
- 四 國債證券ノ繰入納付充用
 - 租稅其ノ他ノ歳入金ノ代用トシテ證券ノ納付ヲ受ケタル場合收入官吏及金庫ヲシテ現金ニ準シ取扱ハシムルノ件……………明治三八、二、一七 勅令三四
 - 租稅其ノ他ノ歳入金ニ仕拂期開始ノ無記名國債證券及利札代用納付ノ件……………明治三八、二、一八 大藏省令七
 - 代用國債證券及利札ニ押捺スヘキ代用納付印雛形……………明治三八、二、二三 大藏省訓令一五
 - 國債證券及利札ヲ以テ代用納付シ得ヘキ租稅其ノ他ノ歳入金ノ種目……………明治三八、二、二三 大藏省告示四四
 - 明治三十八年大藏省令第七號中改正……………明治四〇、一、六、六 大藏省令二四
 - 明治三十八年大藏省令第七號中改正……………明治四二、二、一九 大藏省令一
 - 明治三十八年大藏省令第七號廢止等……………大正 五、一、二、二一 大藏省令三三
 - 證券ヲ以テスル帝國鐵道會計所屬歳入納付ニ關スル件……………大正 五、一、二、二六 大藏省令三四

- 五 其ノ他
 - 入札又ハ契約ノ保證金トシテ提供セシムヘキ有價證券ノ種類ノ件……………明治四三、一〇、一九 大藏省告示一二六
 - 明治四十三年大藏省告示第二百二十六號中改正……………大正 七、一、三〇 大藏省告示一九七

第八類 雜 件

- 一 官制及分廳規程
 - 大藏省官制……………明治一九、二、二七 勅令二
 - 舊法令件名一覽表……………明治一九、二、二七 勅令二

- 大藏省官制改正……………明治三三、六、二四 勅令一〇六
- 大藏省官制改正……………明治二四、七、二四 勅令八九
- 大藏省官制改正……………明治三〇、四、二一 勅令一二〇
- 臨時國債整理局官制……………明治三八、一、一八 勅令二三六
- 臨時國債整理委員會規則……………明治三八、一、一八 勅令二三九
- 公債事務處理ノ爲大藏省及臨時國債整理局高等官ノ中一名ヲ歐米ニ駐在セシムルノ件……………明治三九、八、三〇 勅令二三五
- 臨時國債整理局官制中改正……………明治四〇、四、九 勅令一一一
- 明治三十九年勅令二百三十五號中改正……………明治四〇、四、一〇 勅令一一四
- 臨時國債整理局ニ臨時職員増置ノ件……………明治四二、七、三〇 勅令二〇六
- 臨時國債整理委員會規則中改正……………明治四二、一、一六 勅令三二〇
- 大藏省官制改正……………大正 二、六、一三 勅令一五三
- 臨時國債整理局ニ臨時職員増置ノ件中改正……………大正 二、六、一三 勅令一五五
- 臨時國債整理委員會規則中改正……………大正 二、六、一三 勅令一六四
- 臨時國債整理局ニ臨時職員増置ノ件中改正……………大正 八、五、一〇 勅令一八五
- 臨時國債整理委員會規則廢止……………大正 八、五、一〇 勅令一八八
- 二 郵便局取扱國債事務關係法規
 - 郵便局國庫債券取扱規則……………明治三七、一〇、三〇 遞信省令六七
 - 郵便官署國債募集取扱規則……………大正 七、八、六 遞信省令四四
 - 郵便官署國債募集取扱規則中改正……………大正 八、五、一五 遞信省令五〇

三 供託又ハ寄託國債ノ特別取扱法規

- 保證金ニ代用スル國庫債券價格ノ件……………明治三七、一〇、二二 大藏省訓令四八
- 政府ニ納ムヘキ國債證券ノ價格算定ニ關スル件……………明治三八、一、二〇 勅令二〇
- 寄託又ハ供託ニ係ル國債證券ノ國債募集金代用ニ關スル特別取扱方法……………明治四三、二、一六 大藏省令五
- 寄託又ハ供託ニ係ル國債證券ノ國債募集金代用ニ關スル特別取扱規程……………明治四三、三、一五 大藏省令八
- 明治四十三年大藏省令第八號中改正……………大正 六、一、三 大藏省令三二

五 其ノ他

- 管理財産タル國債ニ關スル取扱手續……………大正 八、六、二五 大藏省令一六
- 管理財産タル國債ニ關スル取扱手續……………大正 九、三、二七 大藏省令一一

第九類 參考法規

一 會計法規

- 臨時軍事費特別會計法……………明治二七、一〇、二三 法律二四
- 償金特別會計法……………明治二九、三、四 法律六
- 償金ヲ公債費途ヘ繰替運用ニ關スル件……………明治三二、二、七 法律八
- 償金特別會計法中改正……………明治三三、二、七 法律九
- 陸海軍ニ屬スル臨時事件費特別會計法……………明治三七、三、二九 法律二
- 陸海軍ニ屬スル臨時事件費特別會計終結ニ關スル件……………明治三九、五、二〇 法律五二
- 陸海軍ニ屬スル臨時事件費特別會計終結ニ關スル件……………明治三九、五、一〇 勅令一〇二

舊法令件名一覽表

○政府ノ所有ニ歸シタル國債賣渡ニ關スル隨意契約ノ件……………明治四二、一〇、二 勅令二二六

○大正三年臨時事件ニ關スル臨時軍事費特別會計法……………大正 三、九、九 法律四二

○大正三年臨時事件ニ關スル臨時軍事費特別會計ノ終結ニ關スル件……………大正一四、三、三〇 法律三四

○大正三年臨時事件ニ關スル臨時軍事費特別會計ノ終結ニ關スル件……………大正一四、三、三〇 勅令四九

二 預金及爲替管理法規

○預金ニ制限ヲ置キ整理公債證書ニ交換ノ件……………明治三三、八、二七 法律七五

○預金取扱規程……………明治二六、九、二〇 大藏省令一九

○國債整理基金ヲ預金部ニ預入シ得ルノ件……………大正一四、四、一 勅令一一八

○資本逃避防止法……………昭和 七、六、三〇 法律一七

三 供託及信託法規

○供託物取扱規程……………明治二六、九、二〇 大藏省令二一

○供託物取扱規程中改正……………明治三四、九、一三 大藏省令一七

五 其ノ他

○貯蓄債券法……………明治三七、三、三一 法律一八

○紙幣類似證券取締法……………明治三九、五、七 法律五一

○政府ノ買收シタル鐵道會社ノ株券ヲ政府ニ納ムヘキ擔保タル國債ニ代用ノ件……………明治四〇、八、二三 勅令二九一

第十類 其ノ他 一括

○金札引換無記名公債證書條例……………明治一六、二、二八 太政官布告四八

○公債證書亡失ニ關スル取扱手續……………明治一七、四、二二 大藏省達二三

○金祿公債證書明治二十年以降ノ利札下渡方……………明治一八、八、五 大藏省達六三

○諸公債證書元金及利賦金仕拂未濟ノ分取扱心得……………明治一九、三、二〇 大藏省令七

○公債證書元利賦金仕拂ノ承認ヲ受ケテ轉籍ニ係ルモノノ取扱……………明治一九、四、二七 大藏省訓令七

○昭和十七年度以前十八年度公債元利賦金仕拂方ノ件……………明治一九、四、二八 大藏省訓令八

○公債元利賦金拂渡ヲ日本銀行ヲシテ取扱ハシムルノ件……………明治一九、七、八 大藏省令二四

○諸記名公債元利賦金仕拂方取扱順序……………明治一九、七、八 大藏省訓令三〇

○諸記名公債元利賦金仕拂方取扱順序中改正……………明治一九、九、二五 大藏省訓令四五

○諸記名公債元利賦金仕拂方取扱順序中改正……………明治二〇、二、二七 大藏省訓令一二

○起業公債證書條例中改正……………明治二一、二、二七 大藏省令一

○諸公債證書條例中改正……………明治二一、一、六 勅令七三

○諸公債證書ノ取扱ニ關スル件……………明治二一、一、一四 大藏省令一四

○起業公債證書條例中改正……………明治二一、一、一四 大藏省令一五

○臨時國庫證券法……………大正 六、七、二〇 法律七

○臨時國庫證券ノ額面金額種類等……………大正 六、七、二一 大藏省令二三

○臨時國庫證券法中改正……………大正 七、三、九 法律一

○臨時國庫證券法中改正……………大正 八、三、二四 法律一八

○臨時國庫證券法中改正……………大正一〇、四、七 法律四五

○臨時國庫證券法中改正法律施行期日……………大正一一、三、一一 勅令三二

昭和十三年八月十八日印刷
昭和十三年八月二十日發行

大藏省理財局 編纂
內閣印刷局 印刷發行

販賣所 內閣印刷局發行課

東京市麴町區大手町
電話丸ノ内(23)三五一一三五九
振替東京 一九〇〇〇

全國各地官報販賣所
全國各地主要書店
定價 十二圓

(本書ノ大サハ國定規格A5判)

44-10-40



